

VHSビデオ一体型 DVDレコーダー

RDR-VX35



DVDレコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

2～5 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。115 ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

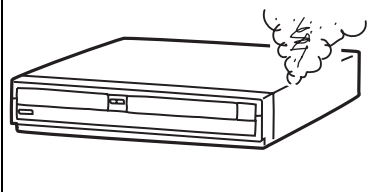
設置時や 1 年に 1 度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においが
したら、
煙が出たら



- ① 電源を切る
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



指のケガに
注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコン
セントから抜く



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

電源コードを傷つけない

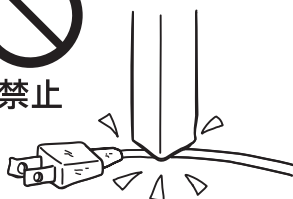
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

→万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



禁止

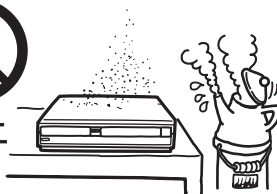


湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。



禁止



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。



→万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。



分解禁止



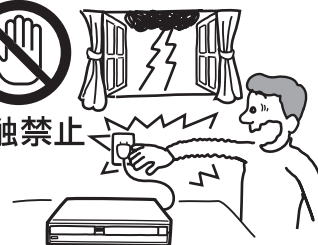
→内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない

感電の原因となります。



接触禁止

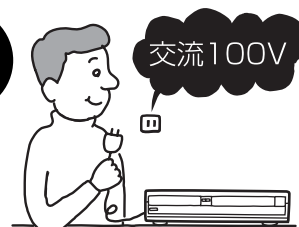


本機は国内専用です

交流 100V の電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。



指示



また、コンセントの定格を越えて使用しないでください。



下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり
周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止



風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。



禁止



大音量で長時間つづけて聞かない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。



禁止



→呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。



禁止

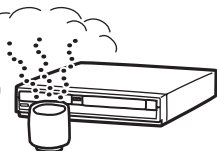


トレイの前に物を置かない

ディスクトレイが開く際に、物が倒れて破損やけがの原因となることがあります。本体の前に物を置かないでください。



禁止



結束帯は、幼児の手の届かないところに置く

乳幼児が結束帯を誤飲しないようご注意ください。



禁止

幼児の手の届かない場所に置く

ディスクやビデオテープの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。



指のケガに注意

コード類は正しく配置する

電源コードや AV ケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。



禁止

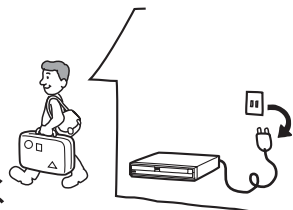


移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜く

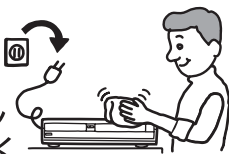


お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜く



ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない

本体内部でディスクが破損し、けがの原因となることがあります。



禁止



電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱によるけがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。



接触禁止



必ず次の処理をする

→液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。



指示



→液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

→万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。



禁止



電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがやけどの原因となることがあります。



禁止



⚠ 注意

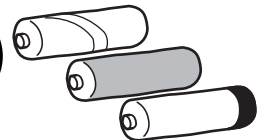
指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがやけどの原因となることがあります。

→マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。



禁止



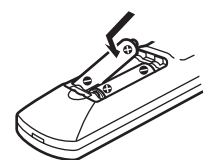
+と-の向きを正しく入れる

+と-を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがやけどの原因となることがあります。

→機器の表示に合わせて、正しく入れてください。



指示

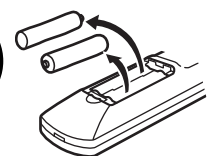


使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがやけどの原因となることがあります。



指示



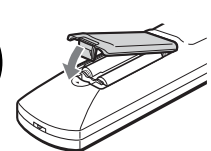
リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。

→マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。



指示



目次

安全のために	2
必ずお読みください	8
VHS ビデオ一体型 DVD レコーダーとは	10
メニューのしくみ	12

接続と準備

接続と準備について	14
準備 1：付属品を確認する	14
準備 2：アンテナをつなぐ	15
準備 3：テレビに映像・音声コードをつなぐ	18
準備 4：別売りのチューナーなどをつなぐ	20
準備 5：AV アンプをつなぐ	23
準備 6：電源コードをつなぐ	25
準備 7：リモコンを準備する	25
準備 8：かんたん設定をする	28
準備 9：チャンネルの設定を確認する	37
チャンネルの設定を変更する	38

使えるディスク

録画と再生ができるディスク	44
再生のみできるディスク	46

DVD の操作

DVD・CD の再生

ディスクを再生する	48
再生中のいろいろな操作	49
タイトルリストから再生する	53
タイトル・チャプター・トラックなどをさがす	54
MP3 音声と JPEG 画像を再生する	55
ディスクの情報や残り時間を見る	58

DVD の録画・予約

録画・予約の前に必ずお読みください	59
見ている番組を DVD に録画する	60
日時を指定して DVD に予約する・G コード [®] で予約する	62
本機につないだ機器から DVD に予約録画する（シンクロ録画）	65
DVD の予約録画を変更・取り消す（予約リスト）	67
他機から DVD に録画する	68

DVD の編集

編集の前に必ずお読みください	69
タイトルを編集する	70
タイトル名を変更する	74
プレイリストを作成する	75
プレイリストを編集する	76
ディスクを初期化する・名前を変える・保護する	80
ディスクをファイナライズする（他機で再生するには）	81

VHS の操作

VHS の再生

VHS テープを再生する	83
再生中のいろいろな操作	85
見たいところをさがす	86
テープの情報や残り時間を見る	87
音声を切り換える	88

VHS の録画・予約

録画・予約の前に必ずお読みください	89
見ている番組を VHS に録画する	90
日時を指定して VHS に予約する・G コード [®] で予約する	91
本機につないだ機器から VHS に予約録画する（シンクロ録画）	94
VHS の予約録画を変更・取り消す（予約リスト）	96
他機から VHS に録画する	97

ダビング

VHS テープをディスクにダビングする	98
ディスクを VHS テープにダビングする	99

設定と調整

「セットアップ」画面について	102
時計の設定（日付・時刻設定）	103
映像に関する設定（映像設定）	104
音声に関する設定（音声設定）	106
録画や VHS に関する設定（フィーチャー）	107
視聴制限、言語などの設定 / 工場出荷設定（オプション）	108
かんたん設定	110

その他

故障かな？と思ったら	111
使用上のご注意	115
主な仕様	117
保証書とアフターサービス	118
各部のなまえ	119
用語解説	123
DVD 音声 / 字幕言語対応表	124
索引	125

必ずお読みください

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク（海賊版等）の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。
- 本機は、接続するテレビの画面に合わせて画郭サイズを選ぶモードがあります。設定項目によってはオリジナルの映像と見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、本機の設定をお選びください。本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画郭表示機能を利用して再生などを行いますと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

コピー防止信号について

別売りのチューナーで番組をご視聴の場合、番組にコピー防止信号が含まれている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

Gコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。

録画について

- 本機で録画したDVD-RW（VRモード）は、通常のDVDプレーヤーでは再生できません。DVD-RW（VRモード）対応プレーヤーでのみ再生可能です。
- 大切な録画の場合には、VHSテープまたはDVD-RW（VRモード）でかならず事前にためし録りをして、正常に録画・録音されるか確認してください。

- 本機の不具合など何らかの原因で記録ができなかった場合や、不具合・修理など何らかの原因で記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製などはいたしません。あらかじめご了承ください。

本機の起動と終了について

本機はシステム全体の最適化を図るため、電源入切時に電源ボタンを押してから、実際に起動するまでと実際に電源が切れるまでしばらく時間がかかる場合があります。電源が切れてから（表示窓に時計が表示されてから）、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源が切れる前に電源コードを抜くと、故障の原因になります。

残像現象（画像の焼きつき）のご注意

ディスクのメニューや本機のメニュー画面などの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象を起こす場合があります。特にプラズマディスプレイパネルテレビまたは液晶テレビでは残像現象が起こりやすいのでご注意ください。

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先

〒107-0052

東京都港区赤坂5丁目4番6号赤坂三辻ビル2F

社団法人 私的録画補償金管理協会

TEL 03-3560-3107（代）

FAX 03-5570-2560

VHSビデオ一体型DVDレコーダーは、コンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じたときはコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。

本書の読みかた

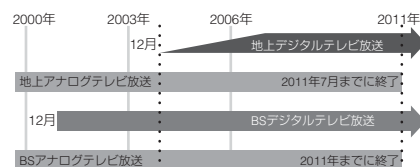
- 取扱説明書（本書）では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。リモコンと同じ名前の本体のボタンも同じように使えます。
- 取扱説明書（本書）で使われている画面イラストと実際に表示される画面は異なることがあります。
- 取扱説明書（本書）での DVD についての説明は、本機で録画した DVD を対象としています。他機で録画した DVD を本機で再生しても、説明があてはまらないことがあります。

記号	意味
+RW	DVD+RW で使える機能
-RWVR	DVD-RW（VR モード）で使える機能
-RWVideo	DVD-RW（ビデオモード）で使える機能
+R	DVD+R で使える機能
-RVR	DVD-R（VR モード）で使える機能
-RVideo	DVD-R（ビデオモード）で使える機能
DVD	DVD ビデオで使える機能
VCD	ビデオ CD またはビデオ CD フォーマットの CD-R/CD-RW で使える機能
CD	音楽用 CD、音楽用 CD フォーマットの CD-R/CD-RW で使える機能
DATA CD	CD-R/CD-RW および CD-ROM の <small>エムベスリー</small> MP3 * 音声トラックと JPEG 画像ファイルで使える機能
DATA DVD	DVD-R/DVD-RW および DVD-ROM の <small>エムベスリー</small> MP3 * 音声トラックと JPEG 画像ファイルで使える機能
VHS	VHS ビデオで使える機能

* エムベグ MPEG 1 Audio Layer 3 : MPEG と国際標準化機構 (ISO) によって規定された音声のデジタル圧縮規格のひとつ。

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は 2011 年 7 月までに、BS アナログテレビ放送は 2011 年までに終了することが、国の法令によって定められています。



地上アナログテレビ放送用チューナーのみ内蔵の録画機器で地上デジタルテレビ放送を視聴・録画するには

2011 年 7 月までに地上アナログテレビ放送は終了し、地上デジタルテレビ放送に完全に移行することが国の法令によって定められています。

本機で地上デジタルテレビ放送を視聴・録画するには、本機に地上デジタルチューナーや地上デジタルテレビ放送対応のテレビを接続する方法^{*1}とケーブルテレビから視聴・録画する方法^{*2}があります。ただし、録画される画質は標準画質となります。

^{*1} 地上デジタルテレビ放送に対応したアンテナ等が必要です。

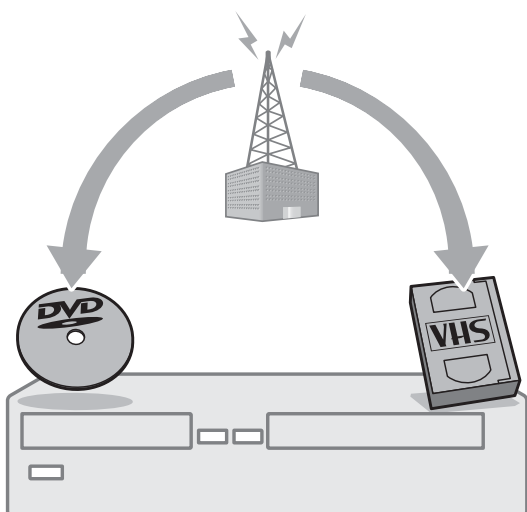
^{*2} サービス形態や受信方法等についてはケーブルテレビ事業者にお問い合わせ下さい。

VHSビデオ一体型DVDレコーダーとは

本機はVHSビデオデッキ内蔵のDVDレコーダーです。DVDやCDの再生はもちろん、VHSやDVDディスク(DVD+RW/DVD-RW/DVD+R/DVD-R)を使った録画や、録画した番組などを編集してお楽しみいただけます。

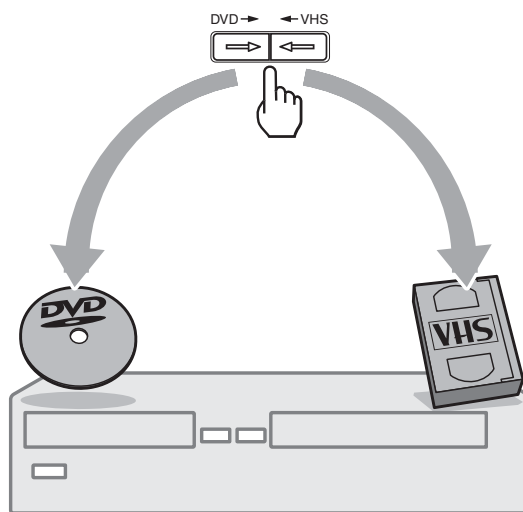
録画・予約する

テレビ番組などをDVDディスク(DVD+RW/DVD-RW/DVD+R/DVD-R)とVHSテープの、お好きなほうに録画することができます。



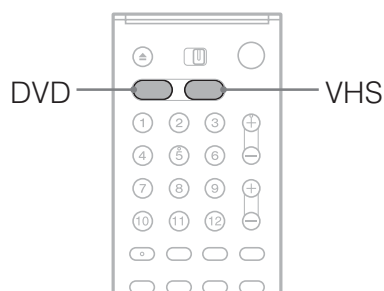
ワンタッチダビング

本機1台でDVDとVHSテープの双方向に、ボタン1つでダビングできます。



DVD機能とVHS機能を使う

お使いになる機能はDVDボタン、VHSボタンを押して切り換えます。



DVDとVHSの同時操作について

現在の操作	同時にできる操作			
	VHS		DVD	
	再生	録画	再生	録画
VHS 再生中*1	—	×	×	○
VHS 録画中	×	—	○	○*3
DVD 再生中*2	×	○	—	×
DVD 録画中	○*4	○*3	×	—

*1 DVDボタンを押すと、VHSの再生は止まります。

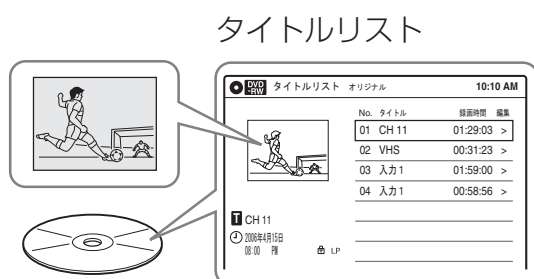
*2 VHSボタンを押すと、DVDの再生は止まります。

*3 DVDとVHSに同時に録画できるのは、同じ番組のみです。別々のチャンネルの番組を同時に録画することはできません。

*4 出力映像/音声端子のみ。DVDに録画中は、D映像端子とS映像端子、音声出力端子、デジタル音声出力 光/同軸端子からはVHSの映像・音声は出力されません。

ディスクの内容を動画で表示 —タイトルリスト画面

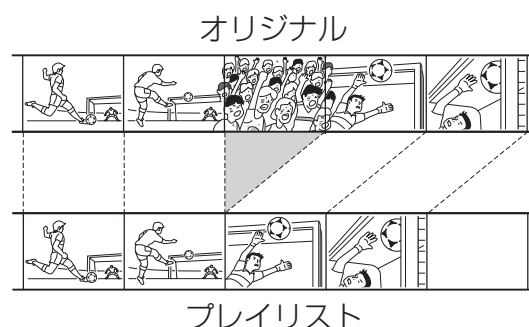
タイトルリストを使うと、ディスクの録画タイトルと録画情報(日付/チャンネル/録画モード/録画時間)を動画のサムネイル付きで一覧表示できます。



かんたん編集/オリジナルの録 画内容を残して編集を楽しむ —プレイリスト

ディスクから編集したい場面を素早く呼び出し、快適に編集することができます。

DVD-RW(VRモード)やDVD-R(VRモード)なら録画した内容はそのままに、好きなシーンを追加・消去・移動して自分だけのプレイリストを作ることができます。



DVDではここが肝心！

- ・ DVDにはいくつかの種類があり、できることが異なります(44ページ)。
- ・ 他機で再生するため、ファイナライズが必要になるディスクもあります。

DVDを他機で
再生するなら
ファイナライズ！
(81ページ)



DVD

メニューのしくみ

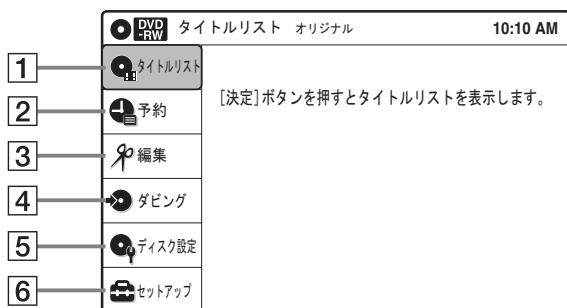
本機は、機能やできる操作の一覧(メニュー)をテレビ画面に表示して、その中からしたいことを選ぶことで簡単に操作できます。

そのときにできることが表示されるので、メニューの項目は状況により変わります。

システムメニュー

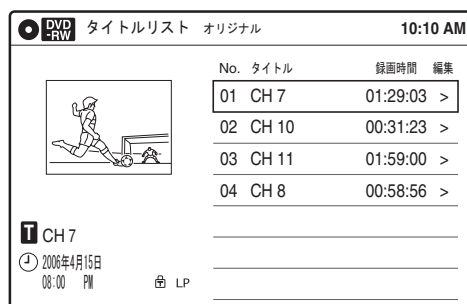
システム
メニュー

システムメニューボタンを押すと、システムメニューの画面が表示されます。録画予約や再生、編集、設定など、本機で行うさまざまな操作の入り口となる画面です。
↑/↓で項目を選んで決定ボタンを押すと、以下のような操作ができます。



1 「タイトルリスト」

ディスクに録画した番組(タイトル)の一覧が表示される。タイトルを選んで再生や編集するときに使う(53、70ページ)。



2 「予約」

録画予約を設定したり、設定した内容を変更、削除するときに使う(59、89ページ)。

3 「編集」

DVD-RW(VRモード)やDVD-R(VRモード)でプレイリストを作成、編集するときに使う(69ページ)。

4 「ダビング」

DVDとVHSの双方向でタイトルをダビングするときに使う(98ページ)。

5 「ディスク設定」

ディスクの初期化やファイナライズを行うときに使う(80ページ)。

6 「セットアップ」

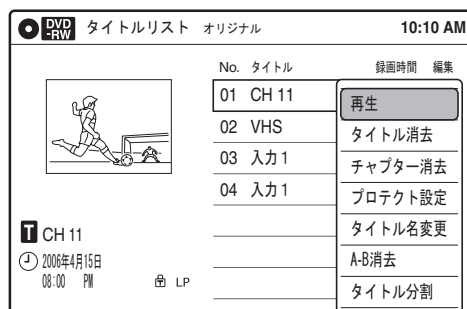
音声や映像、チャンネルなど、本機の設定をするときに使う(102ページ)。

サブメニュー

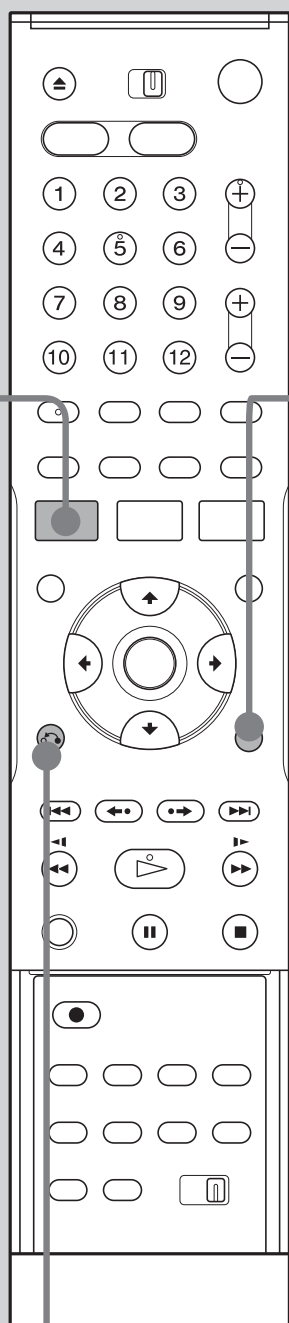
タイトルリストや予約リストで、タイトルや番組を選んで決定ボタンを押すと、サブメニューが表示されます。選んだタイトルや番組に対して、そのときにできる操作が表示されます。

↑/↓で項目を選んで決定ボタンを押すと、それぞれの機能を実行できます。

例: タイトルリスト表示時



選んだ項目のサブメニュー



ツール

ツールボタンを押すと、ツールが表示されます。
タイトルやチャプター、トラックを探するときや、再生経過時間や残り時間を確認したり、音声や再生方法を設定するときに使います。
選べるツール項目は、操作や状況に応じて変わります。
↑/↓で使いたいツールを選び、←/→で設定して決定ボタンを押すと、それぞれの機能や操作を実行できます。

例：DVD-RW(VRモード)再生時

	DVD-RW
	タイトル 1/4
	チャプター 1/1
	タイム 00:00:25
	音声 D 2/0
	リピート 切
	残量 00:01:30

選べる項目

システムメニューから選べる項目は、操作や状況に応じて変わります。

例：DVDやVHSが停止モードの時

種類	選べる項目				
+RW					
-RWVR			*1		
-RWVideo	*1				
+R	*1			*1	
-RVR			*1		*1
-RVideo	*1			*1	
DVD					
VCD					
CD					
DATA CD					
DATA DVD					
VHS		*2			

1 つ前の画面に戻るには
 戻るボタンを押します。

ご注意

- DVDに録画中は、ツールが表示されることがあります。
- DVDに録画中やダビング中はシステムメニューは表示されません。
- システムメニューを表示しているときは、DVDボタンとVHSボタンは使えません。

*1 ファイナライズされていないディスクのみ

*2 ディスクが入っているときのみ

接続と準備について

準備 1 ～ 9 にしたがって、接続と「かんたん設定」を行います。

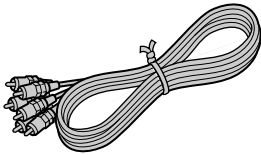
ご注意

- ノイズや雑音の原因となるのでプラグは端子にしっかりと差し込んでください。
- 接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 映像入力端子のないテレビに接続することはできません。
- コンセントから本機および接続する機器のプラグを抜いてから接続してください。

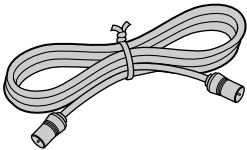
準備 1：付属品を確認する

次の付属品がそろっているかを確認してください。

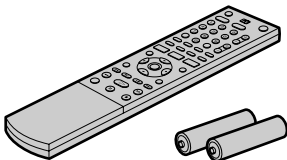
- 映像・音声コード（ピンプラグ×3 ↔ ピンプラグ×3）（1）



- F 型コネクター付き同軸ケーブル（1）



- リモコン（1）と単 3 形乾電池（R6）（2）



- ソニーご相談窓口のご案内（1）
- 保証書（1）
- 取扱説明書（本書）

付属品がそろっていないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご連絡ください。

準備 2：アンテナをつなぐ

本機とテレビの両方にアンテナからの電波を送るために、壁のアンテナ線を先に本機につないだあと、必ず本機とテレビを同軸ケーブル（付属）で接続してください。

テレビやお手持ちのビデオデッキにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。

アンテナ線の形に合わせて、次の **A** ～ **C** のつなぎかたを選んでください。

該当する接続がないときは、裏表紙のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

☞ ちょっと一言

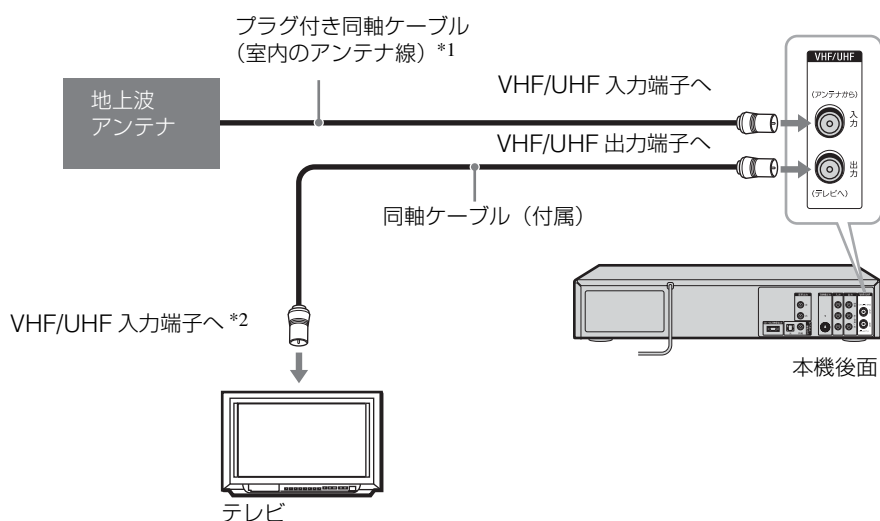
- 本機は BS チューナーを内蔵していません。テレビが BS チューナーを内蔵しているときは、BS アンテナとテレビを直接つないでください。
- 次のときは、本機とアンテナの間に別売りのアンテナブースターをつないでください。
 - 電波が弱く画面にチラつき、斜めじまが入るとき
 - 2 台以上のビデオデッキにアンテナをつなぐとき

ご注意

- 本機の上にテレビや重いものを直接置かないでください。画面にノイズが出たり、正常に再生できない場合があります。また、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 画像の乱れを防ぐために、アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、できる限り本機から離してください。

A VHF/UHF 混合、または VHF、UHF のとき

マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合のときは **C**（17 ページ）をご覧ください。



*1 壁のアンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルではないときは、別売りの部品や加工が必要です。裏表紙のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

*2 付属の同軸ケーブルでテレビの VHF/UHF 入力端子へつなげないときは、別売りの部品や加工が必要です。裏表紙のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

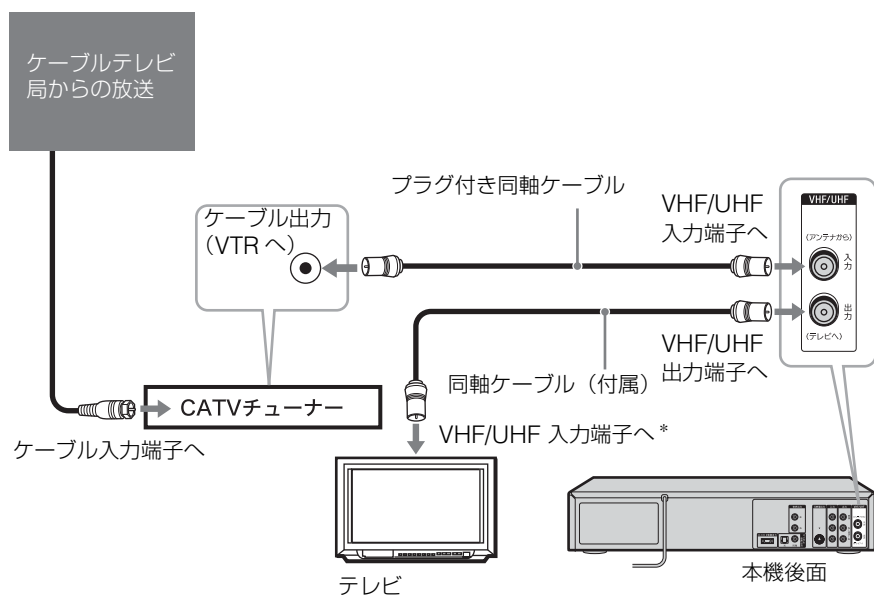
ご注意

マンションなどの共同受信システムなどで壁のアンテナ線が CATV 放送を受信しているときは、「準備 8：かんたん設定をする」（28 ページ）の手順 5 で「CATV」を選んでください。CATV の VHF/UHF 放送を本機で受信します。

→ 次のページへつづく

⑧CATV チューナーとつなぐとき

CATV の番組を録画するには、「準備 4：別売りのチューナーなどをつなぐ」（20 ページ）の接続も行ってください。



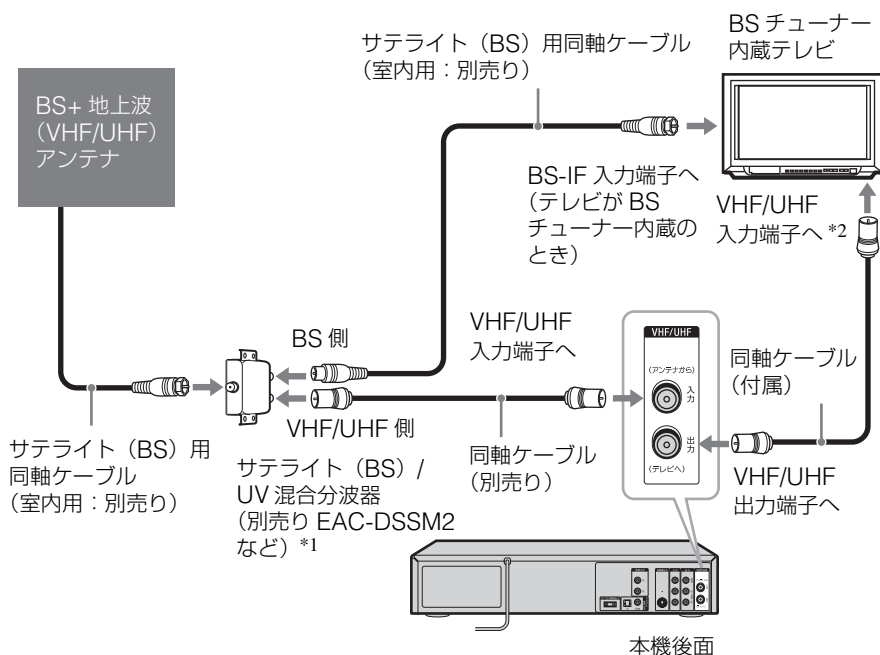
* 付属の同軸ケーブルでテレビの VHF/UHF 入力端子へつなげないときは、別売りの部品や加工が必要です。裏表紙のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

ご注意

- 「準備 8：かんたん設定をする」（28 ページ）の手順 5 で「CATV」を選んでください。CATV の VHF/UHF 放送を本機で受信します。
- ケーブルテレビの方式によって接続や準備のしかたが異なる場合があります。CATV チューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

◎VHF/UHF/BS 混合のとき（マンションなどの共同受信システムなど）

BS 放送と地上波放送を分波して接続してください。



*1 衛星 (BS) /UV 混合分波器の代わりにテレビアンテナ用のコネクターや分波器、分配器を使わないでください。きれいに受信できません。

*2 付属の同軸ケーブルでテレビのアンテナ端子へつなげないときは、別売りの部品や加工が必要です。裏表紙のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

⚠ 警告

BS チューナー内蔵テレビの BS-IF 入力端子には専用のケーブルをつないでください

衛星 (BS) 用同軸ケーブル以外のケーブルを BS-IF 入力端子に絶対につながないでください。BS-IF 入力端子からは BS コンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

室内用: EAC-DS15SS/DS30SS/DS50SS など

ご注意

本機記載の別売りアクセサリは、2006 年 2 月現在のものです。万一、品切れや生産完了の際はご容赦ください。

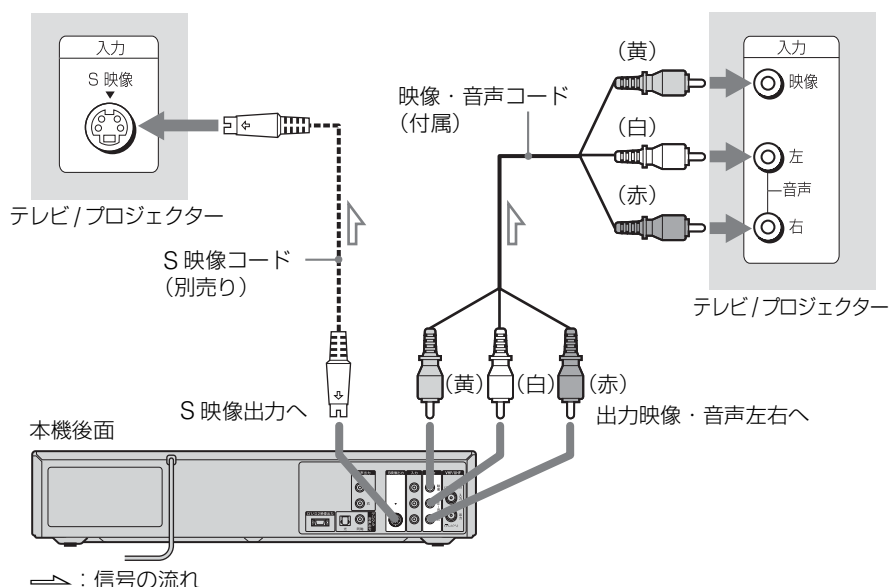
準備 3：テレビに映像・音声コードをつなぐ

テレビやモニター、プロジェクターなどを映像・音声出力端子につなぎます。お手持ちの機器の入力端子に合わせて、**A** か **B** どちらかのつなぎかたを選びます。プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビなどに接続してプログレッシブ映像をお楽しみになる場合は、**B** の接続をしてください。

本機の映像を見るには、テレビやモニターの入力を本機の映像が映るように切り換えます。

A 映像・S 映像コードでつなぐ

映像・音声コード（付属）を、出力映像・音声左右端子につなぎます。標準的な映像が楽しめます。



テレビに S 映像入力端子があるとき

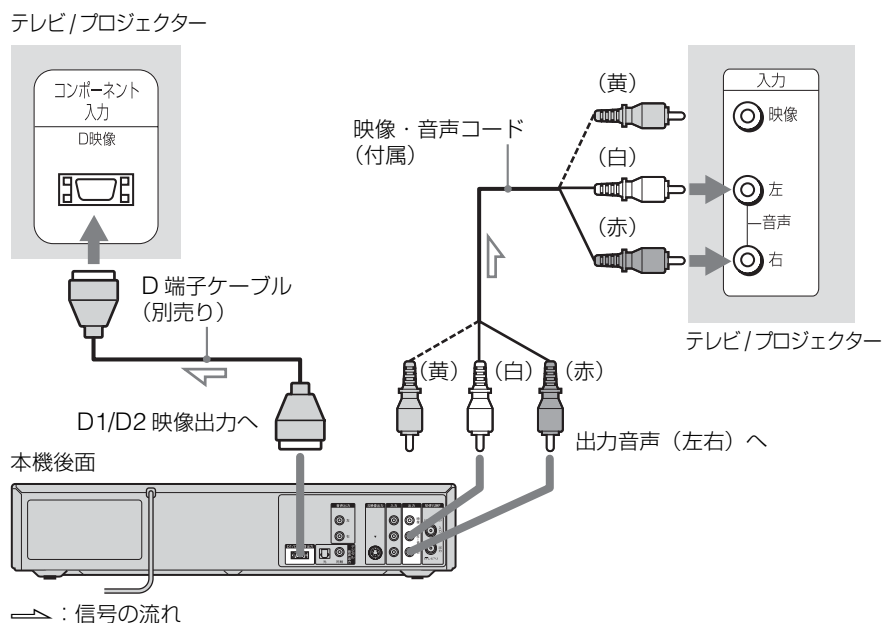
映像・音声コードの黄（映像）プラグをはずし、S 映像コード（別売り）を S 映像入力端子につなぎます。よりきれいな映像が楽しめます。

ご注意

DVD に録画中は、S 映像端子からは DVD の映像信号のみが出力されます。この場合、VHS に切り換えても VHS を見ることはできません。

B D 映像コードでつなぐ

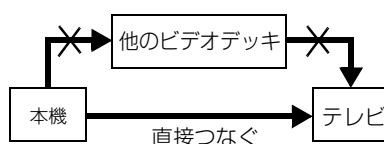
D1/D2 映像出力端子につなぎます。ケーブル 1 本で簡単にコンポーネント映像で出力でき、映像本来の色を忠実に再現します。D 映像コードでつなぐときは、映像・音声コード（付属）で出力音声左右端子につなぎます。



本機は D2 映像信号まで対応しています。プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビとこの接続をしたときは、「映像設定」画面で「プログレッシブ設定」を「入」にしてください（105 ページ）。本機がプログレッシブ信号を出力しているときは、本体のプログレッシブランプが点灯します。

ご注意

- DVD に録画中は、D1/D2 映像端子からは DVD の映像信号のみが出力されます。この場合、VHS に切り換えても VHS を見ることはできません。
- テレビを接続するときは、映像コード、S 映像コード、D 映像コードのいずれかでつないでください。
- モノラル音声テレビを接続するときは、別売りのステレオ・モノラル変換コードを使います。
- 本機の出力端子をテレビの入力端子につないだまま、テレビの出力端子を本機の入力端子につながないでください。ブーンという音が出ることがあります。
- 本機はテレビに直接つないでください。信号を本機から他のビデオデッキなどを経由してテレビに出力すると、画像が乱れる場合があります。テレビに映像音声入力端子がひとつしかない場合は、本機をテレビの映像音声入力端子につなぎます。



- 本機をプログレッシブ（525p）方式に対応するテレビ等につないでプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、「プログレッシブ設定」を「切」にして、通常方式（インターレース方式）でご覧になることをおすすめします（105 ページ）。本機とテレビとの互換性に関しては、お客様ご相談センターにお問い合わせください（裏表紙）。

テレビで本機の映像を見る

1 本機とテレビの電源を入れる。

2 テレビの入力を切り換える。

本機に接続している入力（「ビデオ」など）を選びます。
詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

準備 4：別売りのチューナーなどをつなぐ

本機の入力端子に他の機器を接続するときは、本機の電源コードを抜いてから行ってください。

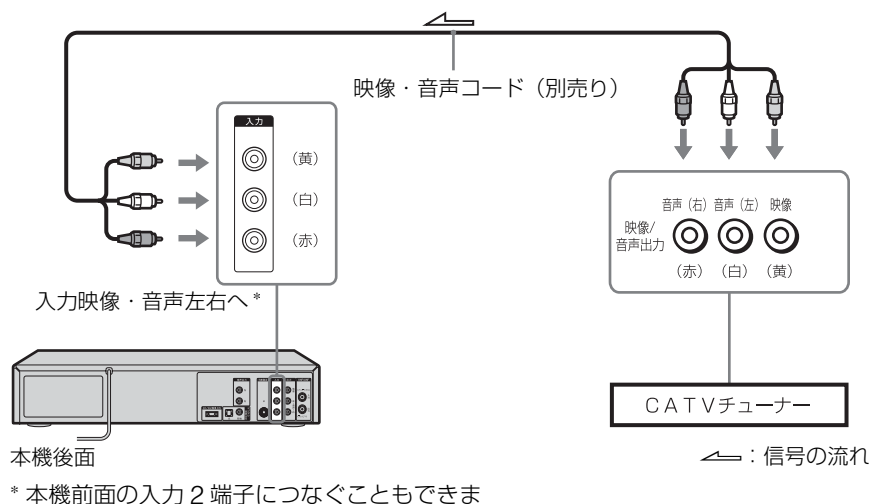
チューナーの番組録画予約に連動させて、自動で録画することもできます（シンクロ録画）（65、94 ページ）。その場合はかならず本機後面の入力端子につないでください。

接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATV チューナーをつなぐと、CATV を録画することができます。CATV の受信には、CATV 局との受信契約が必要です。なお、CATV を受信できない地域もあります。詳しくは、お近くの CATV 局にお問い合わせください。

CATV チューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。



CATV を録画するには

- 1 CATV チューナーで、録画したいチャンネルを選ぶ。
- 2 入力切換ボタンまたはチャンネル+ / - ボタンを押して、本機の入力をチューナーを接続した入力に切り換える。
チューナーを本機後面の入力端子につないでいるときは「LINE1」を、前面の入力 2 端子につないでいるときは「LINE2」を本体の表示窓に表示させます。
- 3 本機で録画の操作をする。
録画中はチューナーの電源を入れ、録画したい番組を選びます。録画が終了するまでチューナーの電源を切らないでください。

CATV の VHF/UHF 放送のチャンネルを本機で受信するには

CATV の VHF/UHF 放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

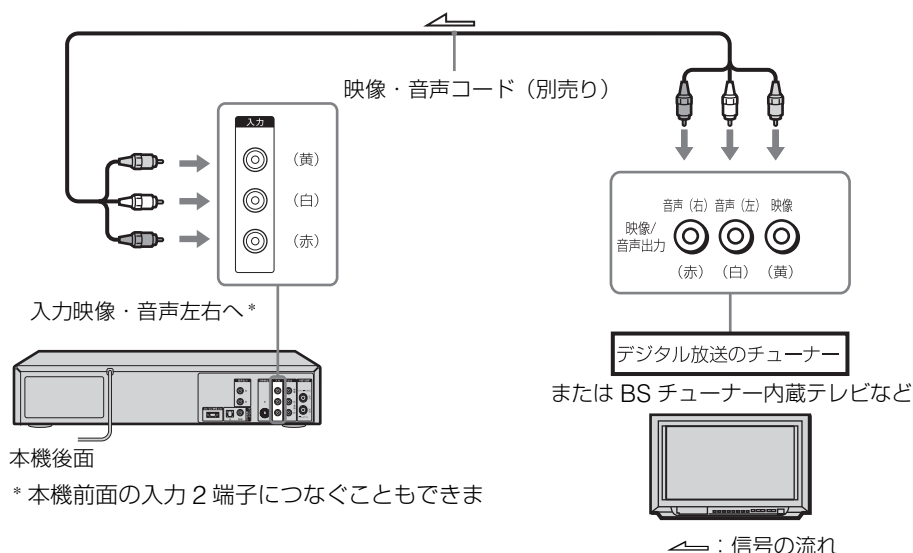
- 1 F 型コネクター付き同軸ケーブル（別売り）で本機の VHF/UHF 入力端子と CATV チューナーの VHF/UHF 出力端子をつなぐ（16 ページ）。
- 2 「準備 8：かんたん設定をする」（28 ページ）の手順 5 で「CATV」を選ぶ。
CATV の VHF/UHF 放送を本機で受信します。

デジタルテレビ、BS/CS チューナーなどをつなぐ

本機は BS チューナーなどを内蔵していませんが、デジタルテレビ、BS/CS チューナー、BS チューナー内蔵テレビなどをつなぐと、本機でもテレビやチューナーで受信する番組を録画できます。デジタル CS 放送の受信には、デジタル CS 放送局との受信契約が必要です。

本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。BS デジタルやデジタル CS チューナーを本機に接続して番組を視聴する場合、番組によっては画面が乱れることがあります。この場合、BS デジタルやデジタル CS チューナーを直接テレビにつないでください。

BS デジタルやデジタル CS チューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。



デジタル放送、BS/CS 放送を録画するには

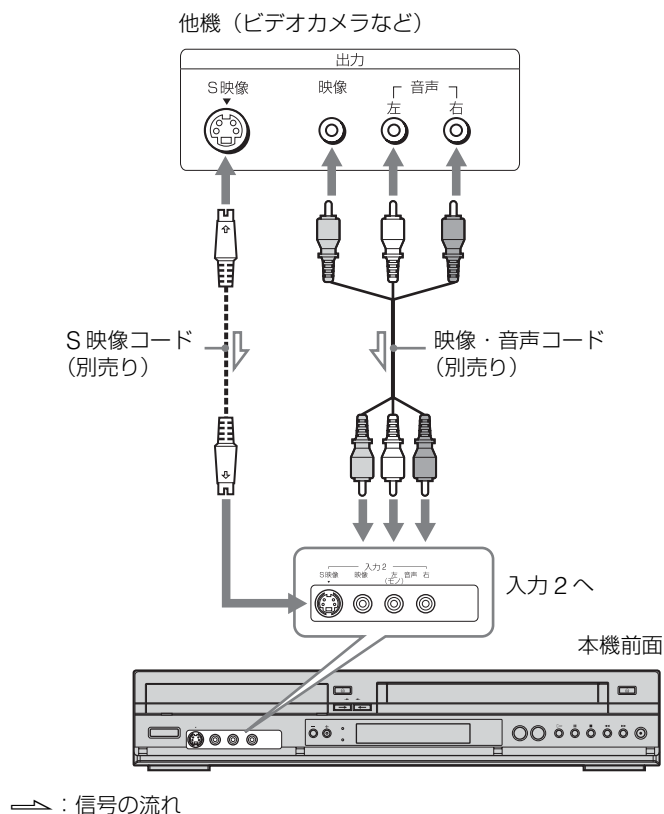
- 1 接続したテレビやチューナーで、BS/CS チューナーで、録画したいチャンネルを選ぶ。
- 2 入力切替ボタンまたはチャンネル+/- ボタンを押して、本機の入力をチューナーを接続した入力に切り換える。
チューナーを本機後面の入力端子につないでいるときは「LINE1」を、前面の入力 2 端子につないでいるときは「LINE2」を本体の表示窓に表示させます。
- 3 本機で録画の操作をする。
録画中はチューナーの電源を入れ、録画したい番組を選びます。録画が終了するまでチューナーの電源を切らないでください。

ご注意

- CS チューナーやテレビなどに付属している AV マウスからのコントロールは本機で対応できない場合があります。詳しくは接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。コピーガードされた番組は、正しく録画できません。
- BS チューナー内蔵テレビなどの種類によっては、テレビの電源を切ると録画できないことがあります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

ビデオカメラやゲーム機をつなぐ

ビデオカメラやゲーム機、他のビデオデッキなどは、本機前面の入力 2 端子につなぐと便利です。



接続する機器に S 映像出力端子があるとき

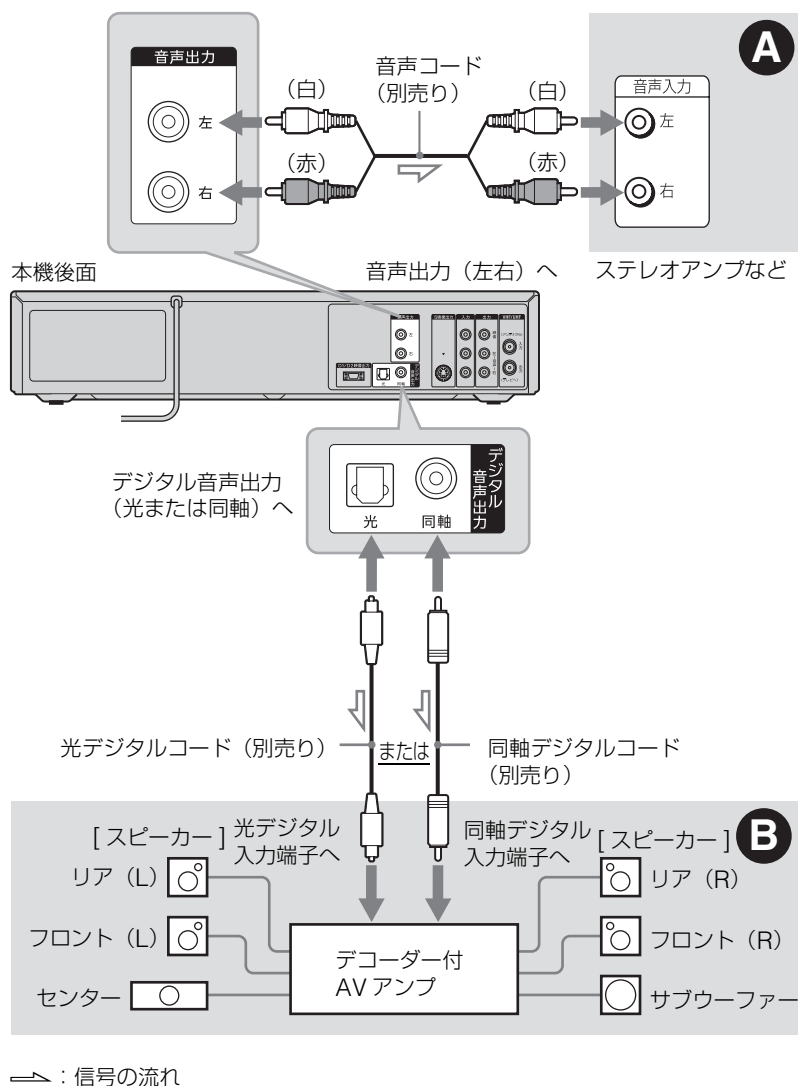
S 映像コード（別売り）を使って、入力 2 の映像端子の代わりに S 映像端子につなぎます。

ご注意

- 本機の出力端子を他機の入力端子につないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子につながないでください。ブーンという音が出ることがあります。
- 他機の音声出力がモノラルの場合は、本機前面の入力 2 端子の音声左（モノ）だけに音声コードをつないでください。

準備 5 : AV アンプをつなぐ

AV アンプなどを使うときは、音声コードでつなぎます。お手持ちの機器の入力端子に合わせて、**A** か **B** を選びます。

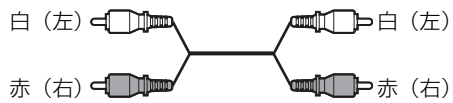


💡 ちょっと一言

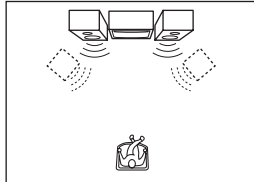
正しいスピーカーの設置のために、接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

① 左右音声入力端子につなぐ

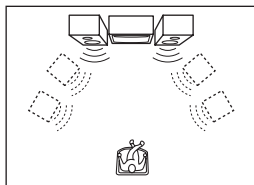
ステレオアンプのスピーカーから音を出すときの接続です。音声コード（別売り）でつなぎます。



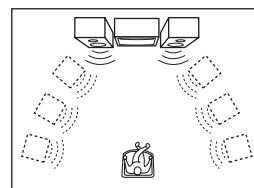
- サラウンド効果（49 ページ）
サラウンド 1



サラウンド 2



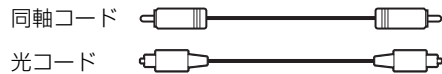
サラウンド 3



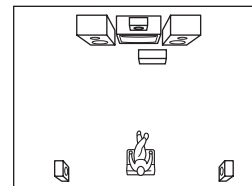
□ : 仮想スピーカー

② デジタル音声入力端子につなぐ

ドルビー*1 デジタルまたは DTS*2 デコーダー付 AV アンプ（デジタル入力端子付）を使うときの接続です。光または同軸デジタルコード（別売り）でつなぎます。接続の後に、「かんたん設定」でデジタル音声出力に必要な設定を行ってください（28 ページ）。



- サラウンド効果
ドルビーデジタル（5.1ch）、DTS（5.1ch）



*1 ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビー、Pro Logic およびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

*2 DTS および DTS Digital Out は、Digital Theater Systems, Inc. の商標です。

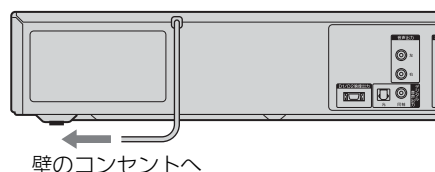
ご注意

- DVD に録画中は、デジタル音声出力端子からは DVD の音声信号のみが出力されます。この場合、VHS に切り換えても VHS の音声を聞くことはできません。
- デジタルコードで接続した場合、本機のサラウンド効果は使えません。


準備 6：電源コードをつなぐ

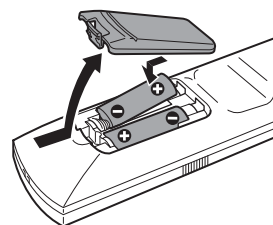
本機とテレビの電源コードを電源コンセントにつなぎます。電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。

電源コードをつないだらそのまましばらく（数 10 秒）お待ちください。表示窓が点灯したら、本機を操作することができます。





準備 7：リモコンを準備する

付属のリモコンに乾電池を入れます。単 3 形（R6）の乾電池 2 個を、⊕ と ⊖ の向きをリモコンの表示に合わせて入れてください。リモコンのフタは必ず閉めてください。リモコンを使うときは、リモコンを本体のリモコン受光部  に向けて操作します。



ご注意

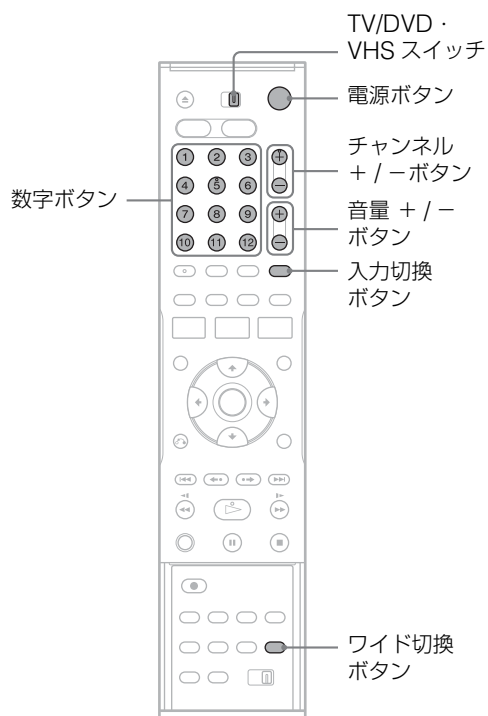
- 新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。乾電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
- 付属品の乾電池は充電しないでください。
- 液漏れしたときは、電池入れについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- リモコンを長時間使用しないとき、また乾電池を使い切ったときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- 本体のリモコン受光部  に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンの操作が正しく本体に伝わらないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受光部  とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。また、リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンの乾電池を入れ換えたときは、テレビのメーカー番号（26 ページ）を設定し直してください。

→ 次のページへつづく

リモコンで各社のテレビを操作する

リモコンの信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせて、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。

ソニー製テレビをお使いの場合は、数字ボタンでチャンネルを切り換えられる機種があります。



- 1 TV/DVD・VHS スイッチを「TV」にする。
- 2 電源ボタンを押したまま、テレビのメーカー番号（2桁）を数字ボタンで入力する。
- 3 入力した後、電源ボタンをはなす。

TV/DVD・VHS スイッチを「TV」にしたときに、以下のボタンを使ってテレビの操作ができますようになります。

押すボタン	できること
電源	テレビの電源を入 / 切する。
音量 + / -	テレビの音量を調整する。
チャンネル + / -	テレビのチャンネルを切り換える。
ワイド切替	テレビのワイドモードを切り換える。
数字ボタン	ソニー製テレビ（メーカー番号 01）のチャンネルを切り換える。
入力切替	テレビの入力を切り換える。

メーカー番号

メーカー番号が複数あるときは、順に試してテレビが操作できる番号をお選びください。

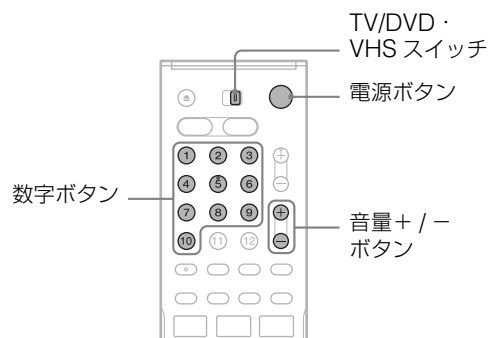
テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー	01*（お買い上げ時の設定）、12
アイワ	01（お買い上げ時の設定）、17
NEC	09

テレビのメーカー	メーカー番号
三星電子（SAMSUNG）	18、19
三洋電機	07、15
シャープ	08、16
東芝	03
日本ビクター	06
パイオニア	10
日立製作所	04
富士通ゼネラル	11
フナイ	14
松下電器	02、13
三菱電機	05

* メーカー番号 01 のソニー製テレビ（ 付き）をお使いの場合、本機に付属のリモコンの数字ボタンでテレビのチャンネルを切り換えることができます。

リモコンで AV アンプの音量を操作する

リモコンの信号をお手持ちの AV アンプのメーカーに合わせて、本機のリモコンで AV アンプの音量を調整することができます。



- 1 TV/DVD・VHS スイッチを「DVD・VHS」にする。
- 2 電源ボタンを押したまま、AV アンプのメーカー番号（2桁）を数字ボタンで入力する。
- 3 入力した後、電源ボタンをはなす。
音量 + / - ボタンで AV アンプの音量を調整できるようになります。
テレビの音量を調整するときは、TV/DVD・VHS スイッチを「TV」にしてから操作します。

メーカー番号

メーカー番号が複数あるときは、順に試して AV アンプが操作できる番号をお選びください。

AV アンプのメーカー	メーカー番号
ソニー	78、79、80、91
オンキヨー	81、82、83
ケンウッド	92、93
山水電気	87

AV アンプのメーカー	メーカー番号
デノン	84、85、86
パイオニア	99
松下電器	97、98
ヤマハ	94、95、96

AV アンプを操作せずにテレビの音量を操作するときは

90（お買い上げ時の設定）に設定すると TV/DVD・VHS スイッチが「DVD・VHS」のときでもテレビの音量を調整することができます。

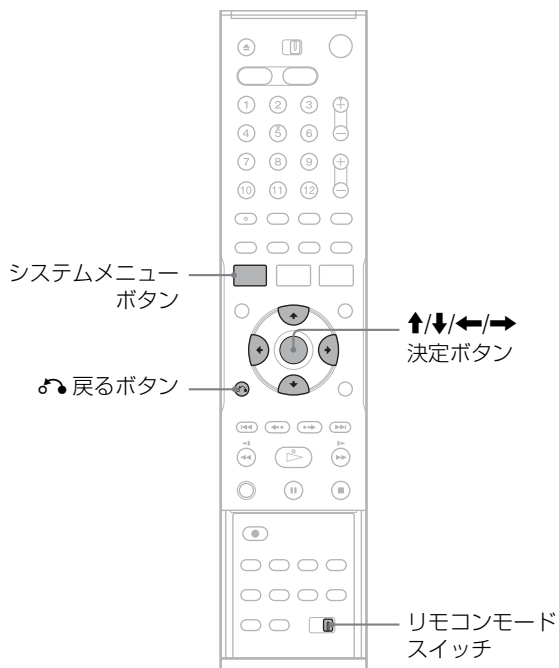
ご注意

- テレビや AV アンプによってはメーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- 新しいメーカー番号を入力し直した場合は、それまで設定されていたメーカー番号は消去されます。
- リモコンの電池を取り換えたときは、メーカー番号が自動的にお買い上げ時の設定に戻ることがあります。その場合は、メーカー番号をもう一度入れ直してください。

リモコンで複数のソニー製 DVD 機器を操作する

本機のリモコンが他のソニー製 DVD 機器を操作してしまう場合は、本体およびリモコンのリモコンモードを他の機器と違うリモコンモードに設定します。

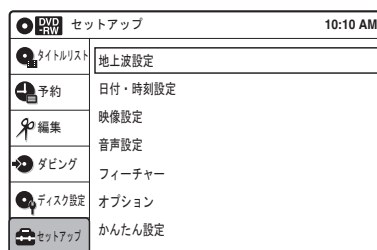
本体とリモコンのリモコンモードは、お買い上げ時には「DVD3」に設定されています。



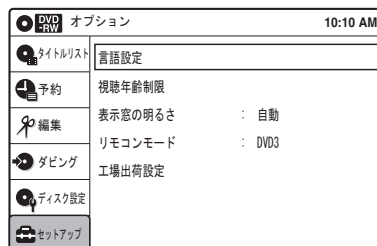
1 システムメニューボタンを押す。

システムメニューが表示されます。

2 「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。



3 「オプション」を選び、決定ボタンを押す。



4 「リモコンモード」を選び、決定ボタンを押す。



5 リモコンモード（DVD1/DVD2/DVD3）を選び、決定ボタンを押す。

6 リモコンのリモコンモードスイッチを、手順 5 で設定した本体のリモコンモードに切り換える。

1 つ前の画面に戻るには

⏮ 戻るボタンを押します。

ご注意

本体とリモコンのリモコンモードが異なるときは、リモコンのボタンを押すと、本体のリモコンモードが本体表示窓に表示されます。リモコンのリモコンモードを切り換えてください。

準備 8：かんたん設定をする

本機をお使いいただく前に、必ず以下の手順にしたがって基本の設定（かんたん設定）を行ってください。

地域番号を設定する



自動チャンネル合わせをする



時計を合わせる



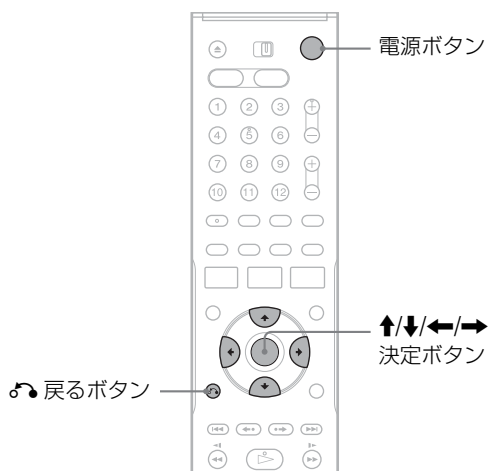
TV タイプを設定する



音声出力を設定する

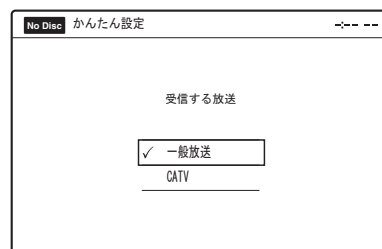


終了

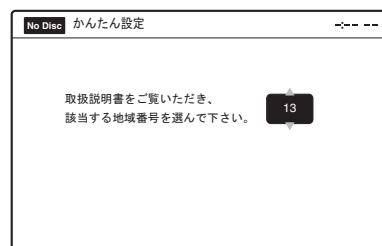


- 1 テレビの電源を入れる。
- 2 電源ボタンを押す。
本機の電源が入ります。
- 3 テレビに本機の画像が映るようにテレビの入力を「ビデオ」などに切り換える。
「かんたん設定」画面が表示されます。
自動的に表示されないときは、「セットアップ」で「かんたん設定」を選んで、かんたん設定を始めます（110 ページ）。

- 4 画面が表示されたら、決定ボタンを押す。
「かんたん設定」が始まります。
受信する放送を選ぶ画面が表示されます。



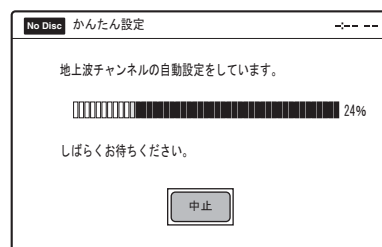
- 5 「一般放送」か「CATV」を選び、決定ボタンを押す。
「一般放送」を選ぶと、地域番号を設定する画面が表示されます。



「CATV」を選ぶと、自動チャンネル合わせが始まります。自動チャンネル合わせが終了したら手順 7 に進んでください。

CATV のチャンネルで映る VHF/UHF 放送を G コード予約するには、ガイドチャンネルを手動で設定します（41 ページ）。

- 6 「G コード地域番号・放送局表」（30 ページ）からお住まいの地域番号を選び、決定ボタンを押す。
選ぶ地域番号を迷ったときは、お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。
自動チャンネル合わせが始まります。



自動チャンネル合わせが終わると、時刻合わせの画面が表示されます。



7 ←/→/↑/↓ で、年、月、日、時、分、AM/PM を設定する。

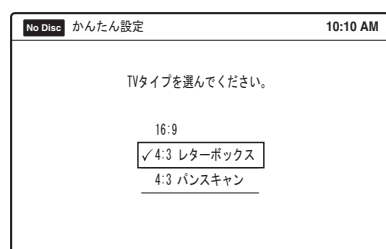
曜日は自動で設定されます。

8 時計を合わせたら、時報と同時に決定ボタンを押す。

接続したテレビの種類を設定する画面が表示されます。

9 接続したテレビに合わせて設定を選ぶ。

映像が 16:9 サイズのタイトルや、市販の DVD ビデオを再生するときの画面サイズを設定します（104 ページ）。



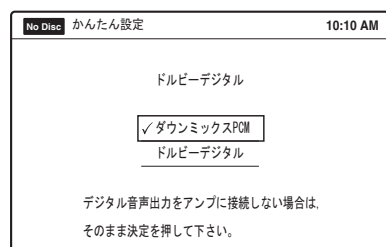
「16:9」：16:9 のワイドテレビやワイドモードのあるテレビに接続している場合。

「4:3 レターボックス」：4:3 のテレビに接続している場合。ワイド映像は画面の上下に黒い帯が表示される。

「4:3 パンスキャン」：4:3 のテレビに接続している場合。16:9 映像の左右をカットして表示する。

10 決定ボタンを押す。

ドルビーデジタル音声出力の設定画面が表示されます。



11 接続したアンプへ出力するドルビーデジタル音声信号の種類を選ぶ。

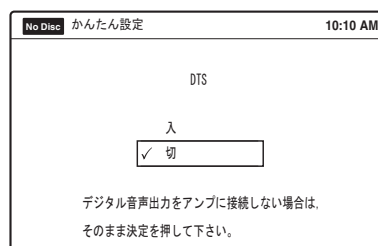
「ダウンミックス PCM」：ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続しているときに選ぶ（106 ページ）。

「ドルビーデジタル」：ドルビーデジタルデコーダーを内蔵しているオーディオ機器を接続しているときに選ぶ（106 ページ）。

アンプにつないでいないときは、そのまま決定ボタンを押してください。

12 決定ボタンを押す。

DTS 音声出力の設定画面が表示されます。

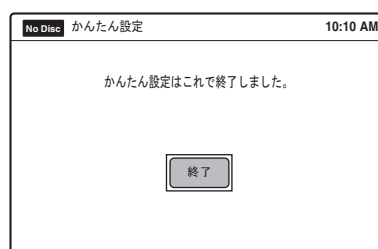


13 接続したアンプへ DTS 音声信号を出力するかどうかを選ぶ。

DTS デコーダー内蔵の AV アンプと接続しているときは、「入」を選びます。それ以外は「切」を選びます。

14 決定ボタンを押す。

15 「終了」が表示されたら、決定ボタンを押す。



「かんたん設定」が終了します。
接続と設定はこれで終了です。

1 つ前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

🗨️ ちょっと一言

「かんたん設定」をやり直したい場合は、「セットアップ」で「かんたん設定」を選びます（110 ページ）。

地域番号を選ぶ

お住まいの地域の地域番号を「G コード地域番号・放送局表」(30 ～ 37 ページ) から選んでください。そのあと、「かんたん設定」(28 ページ) の手順 6 で、選んだ地域番号を入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

- お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。
- 次のようなときは、「かんたん設定」(28 ページ) で地域番号を入れたあとに、手動で変更することができます。
- 表の中の放送局以外に映る放送局がある。「受信できるチャンネルを追加する(手動チャンネル設定)」(39 ページ)
 - 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。「本機の表示チャンネルを手動で変更する(手動チャンネル設定)」(38 ページ)
 - ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。「本機の表示チャンネルを手動で変更する(手動チャンネル設定)」(38 ページ)

地上デジタル放送への移行によるチャンネルの変更に対応するには

アナログ放送からデジタル放送への移行にともない、本機では受信できないチャンネル、もしくは受信できなくなるチャンネルが生じる場合があります。その場合は、「受信できるチャンネルを追加する(手動チャンネル設定)」(39 ページ) にしたがって受信チャンネルを変更してください。また、設定していたガイドチャンネルが変更された場合も、「ガイドチャンネルを設定する(ガイドチャンネル)」(41 ページ) にしたがってガイドチャンネルを変更してください。

G コード地域番号・放送局表

お住まいの地域の地域番号と、その地域番号で G コード予約できる放送局を一覧表にしています。

◆表の中の文字の見かた

現在お住まいの地域

札幌

1

地域番号
「かんたん設定をする」の手順 6 (28 ページ) で入れる番号

例：ビデオを 3 チャンネルにすると、NHK 総合 (識別番号 80) が映る

80

→

3

(NHK 総合)

ガイドチャンネル
G コード予約のための放送局の識別番号

表示チャンネル
画面に映るチャンネル (一般的に「チャンネル」と呼ばれているのはこの表示チャンネルです)

都道府県	地域名	地域番号	ガイドチャンネル	表示チャンネル	(放送局名)
北海道	札幌	1	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			01	→ 01	(HBC)
			05	→ 05	(STV)
			35	→ 35	(HTB)
			27	→ 27	(UHB)
			17	→ 17	(TVh)
	旭川	48	80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			01	→ 11	(HBC)
			05	→ 07	(STV)
			35	→ 39	(HTB)
			27	→ 37	(UHB)
			17	→ 33	(TVh)
	北見	49	80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			01	→ 53	(HBC)
			05	→ 07	(STV)
			35	→ 61	(HTB)
			27	→ 59	(UHB)
	帯広	50	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			01	→ 06	(HBC)
			05	→ 10	(STV)
			35	→ 34	(HTB)
			27	→ 32	(UHB)
	釧路	51	80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			01	→ 11	(HBC)
			05	→ 07	(STV)
			35	→ 39	(HTB)
			27	→ 41	(UHB)
	函館	52	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 10	(NHK 教育)
			01	→ 06	(HBC)
			05	→ 12	(STV)
			35	→ 35	(HTB)
			27	→ 27	(UHB)
			17	→ 21	(TVh)
青森	青森	2	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 05	(NHK 教育)
			01	→ 01	(青森放送)
			38	→ 38	(青森テレビ)
			34	→ 34	(青森朝日)
			27	→ 27	(UHB)
			35	→ 35	(HTB)
	八戸	53	05	→ 12	(STV)
			80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 07	(NHK 教育)
			01	→ 11	(青森放送)
			38	→ 33	(青森テレビ)
			34	→ 31	(青森朝日)
			33	→ 29	(めんこい)
			06	→ 02	(IBC)
			35	→ 37	(テレビ岩手)

都道府県	地域名	地域番号	ガイドチャンネル	表示チャンネル	(放送局名)
岩手	盛岡	3	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 08	(NHK 教育)
			06	→ 06	(IBC)
			35	→ 35	(テレビ岩手)
			33	→ 33	(めんこい)
			01	→ 01	(TBC)
			34	→ 34	(宮城テレビ)
			12	→ 12	(仙台放送)
			32	→ 32	(東日本放送)
			20	→ 31	(IAT)
宮城	仙台	4	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 05	(NHK 教育)
			01	→ 01	(TBC)
			12	→ 12	(仙台放送)
			34	→ 34	(宮城テレビ)
			32	→ 32	(東日本放送)
秋田	秋田	5	80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			11	→ 11	(秋田放送)
			37	→ 37	(秋田テレビ)
			31	→ 31	(秋田朝日)
	大館	54	34	→ 34	(青森朝日)
			80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 08	(NHK 教育)
			11	→ 06	(秋田放送)
			37	→ 57	(秋田テレビ)
山形	山形	6	31	→ 31	(秋田朝日)
			34	→ 34	(青森朝日)
			80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 08	(NHK 教育)
			11	→ 06	(秋田放送)
	鶴岡	55	37	→ 57	(秋田テレビ)
			31	→ 59	(秋田朝日)
			38	→ 38	(青森テレビ)
			01	→ 01	(TBC)
			80	→ 03	(NHK 総合)
福島	福島	7	90	→ 06	(NHK 教育)
			10	→ 01	(山形放送)
			38	→ 39	(山形テレビ)
			36	→ 22	(TUY)
			30	→ 24	(SAY)
	会津若松	56	80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			11	→ 11	(福島テレビ)
			33	→ 33	(福島中央テレビ)
			35	→ 35	(福島放送)
福島	福島	7	31	→ 31	(TUF)
			01	→ 01	(TBC)
			34	→ 34	(宮城テレビ)
			12	→ 12	(仙台放送)
			32	→ 32	(東日本放送)
	会津若松	56	80	→ 01	(NHK 総合)
			90	→ 03	(NHK 教育)
			11	→ 06	(福島テレビ)
			33	→ 37	(福島中央テレビ)
			35	→ 41	(福島放送)

都道府県	地域名	地域番号	ガイドチャンネル	表示チャンネル	(放送局名)
福島	いわき	57	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 10	(NHK 教育)
			11	→ 08	(福島テレビ)
			33	→ 58	(福島中央テレビ)
			35	→ 60	(福島放送)
			31	→ 62	(TUF)
			34	→ 34	(宮城テレビ)
			12	→ 12	(仙台放送)
			32	→ 32	(東日本放送)
			01	→ 01	(TBC)
茨城	水戸	8	80	→ 44	(NHK 総合)
			90	→ 46	(NHK 教育)
			04	→ 42	(日本テレビ)
			06	→ 40	(TBS)
			08	→ 38	(フジテレビ)
			10	→ 36	(テレビ朝日)
			12	→ 32	(テレビ東京)
			23	→ 31	(とちぎテレビ)
			16	→ 16	(放送大学)
			80	→ 52	(NHK 総合)
栃木	宇都宮	9	90	→ 50	(NHK 教育)
			04	→ 54	(日本テレビ)
			06	→ 56	(TBS)
			08	→ 58	(フジテレビ)
			10	→ 60	(テレビ朝日)
			12	→ 62	(テレビ東京)
			38	→ 38	(テレビ埼玉)
			46	→ 46	(ちばテレビ)
			16	→ 16	(放送大学)
			80	→ 51	(NHK 総合)
群馬	前橋	10	90	→ 49	(NHK 教育)
			04	→ 53	(日本テレビ)
			06	→ 55	(TBS)
			08	→ 57	(フジテレビ)
			10	→ 41	(テレビ朝日)
			12	→ 44	(テレビ東京)
			48	→ 48	(群馬テレビ)
			38	→ 38	(テレビ埼玉)
			23	→ 31	(とちぎテレビ)
			16	→ 16	(放送大学)
群馬	矢板	68	80	→ 40	(NHK 総合)
			90	→ 30	(NHK 教育)
			04	→ 36	(日本テレビ)
			06	→ 42	(TBS)
			08	→ 45	(フジテレビ)
			10	→ 59	(テレビ朝日)
			12	→ 61	(テレビ東京)
			48	→ 48	(群馬テレビ)
			38	→ 38	(テレビ埼玉)
			23	→ 33	(とちぎテレビ)
群馬	前橋	10	16	→ 16	(放送大学)
			80	→ 52	(NHK 総合)
			90	→ 50	(NHK 教育)
			04	→ 54	(日本テレビ)
			06	→ 56	(TBS)
			08	→ 58	(フジテレビ)
			10	→ 60	(テレビ朝日)
			12	→ 62	(テレビ東京)
			48	→ 48	(群馬テレビ)
			38	→ 38	(テレビ埼玉)

都道府県	地域名	地域 番号	ガイド チャンネル	表示 チャンネル	(放送局名)
埼玉	さいたま	11	80 90 04 06 08 10 12 38 46 48 14 23 16	→ 01 → 03 → 04 → 06 → 08 → 10 → 12 → 38 → 46 → 48 → 14 → 31 → 16	(NHK 総合) (NHK 教育) (日本テレビ) (TBS) (フジテレビ) (テレビ朝日) (テレビ東京) (テレビ埼玉) (ちばテレビ) (群馬テレビ) (MX テレビ) (とちぎテレビ) (放送大学)
	児玉	69	80 90 04 06 08 10 12 38 46 48 16	→ 51 → 35 → 53 → 55 → 57 → 59 → 61 → 30 → 46 → 48 → 40	(NHK 総合) (NHK 教育) (日本テレビ) (TBS) (フジテレビ) (テレビ朝日) (テレビ東京) (テレビ埼玉) (ちばテレビ) (群馬テレビ) (放送大学)
千葉	千葉	12	80 90 04 06 08 10 12 46 42 38 14 16	→ 01 → 03 → 04 → 06 → 08 → 10 → 12 → 46 → 42 → 38 → 14 → 16	(NHK 総合) (NHK 教育) (日本テレビ) (TBS) (フジテレビ) (テレビ朝日) (テレビ東京) (ちばテレビ) (tvk) (テレビ埼玉) (MX テレビ) (放送大学)
東京	東京	13	80 90 04 06 08 10 12 46 42 38 14 16	→ 01 → 03 → 04 → 06 → 08 → 10 → 12 → 46 → 42 → 38 → 14 → 16	(NHK 総合) (NHK 教育) (日本テレビ) (TBS) (フジテレビ) (テレビ朝日) (テレビ東京) (ちばテレビ) (tvk) (テレビ埼玉) (MX テレビ) (放送大学)
	八王子	70	80 90 04 06 08 10 12 46 42 38 14 16	→ 33 → 29 → 35 → 37 → 31 → 45 → 62 → 46 → 42 → 38 → 40 → 16	(NHK 総合) (NHK 教育) (日本テレビ) (TBS) (フジテレビ) (テレビ朝日) (テレビ東京) (ちばテレビ) (tvk) (テレビ埼玉) (MX テレビ) (放送大学)

都道府県	地域名	地域番号	ガイド チャンネル	表示 チャンネル	(放送局名)		
東京	多摩	71	80	→ 49	(NHK 総合)		
			90	→ 47	(NHK 教育)		
			04	→ 51	(日本テレビ)		
			06	→ 53	(TBS)		
			08	→ 55	(フジテレビ)		
			10	→ 57	(テレビ朝日)		
			12	→ 59	(テレビ東京)		
			46	→ 46	(ちばテレビ)		
			42	→ 42	(tvk)		
			38	→ 38	(テレビ埼玉)		
			14	→ 61	(MX テレビ)		
			16	→ 16	(放送大学)		
			神奈川	横浜	14	80	→ 01
90	→ 03	(NHK 教育)					
04	→ 04	(日本テレビ)					
06	→ 06	(TBS)					
08	→ 08	(フジテレビ)					
10	→ 10	(テレビ朝日)					
12	→ 12	(テレビ東京)					
42	→ 42	(tvk)					
46	→ 46	(ちばテレビ)					
38	→ 38	(テレビ埼玉)					
14	→ 14	(MX テレビ)					
16	→ 16	(放送大学)					
平塚	72	80				→ 33	(NHK 総合)
		90		→ 29	(NHK 教育)		
		04		→ 35	(日本テレビ)		
		06		→ 37	(TBS)		
		08		→ 39	(フジテレビ)		
		10		→ 41	(テレビ朝日)		
		12		→ 43	(テレビ東京)		
		42		→ 31	(tvk)		
		16		→ 16	(放送大学)		
		小田原		73	80	→ 52	(NHK 総合)
					90	→ 50	(NHK 教育)
					04	→ 54	(日本テレビ)
					06	→ 56	(TBS)
08	→ 58				(フジテレビ)		
10	→ 60				(テレビ朝日)		
12	→ 62		(テレビ東京)				
42	→ 46		(tvk)				
16	→ 16		(放送大学)				
新潟	新潟		15		80	→ 08	(NHK 総合)
					90	→ 12	(NHK 教育)
		05		→ 05	(BSN)		
		35		→ 35	(新潟総合テレビ)		
		29		→ 29	(テレビ新潟)		
		21		→ 21	(テレビ 21)		
		山梨		甲府	19	80	→ 01
90	→ 03		(NHK 教育)				
05	→ 05		(山梨放送)				
37	→ 37		(UTY)				
04	→ 04		(日本テレビ)				
08	→ 08		(フジテレビ)				
10	→ 10		(テレビ朝日)				
12	→ 12		(テレビ東京)				
06	→ 06		(TBS)				
11	→ 11		(SBC)				
31	→ 31		(静岡第一)				
35	→ 35		(テレビ静岡)				
33	→ 33		(静岡朝日テレビ)				

都道府県	地域名	地域番号	ガイド チャンネル	表示 チャンネル	(放送局名)
長野	長野	20	80	→ 02	(NHK 総合)
			90	→ 09	(NHK 教育)
			11	→ 11	(SBC)
			38	→ 38	(長野放送)
			30	→ 30	(テレビ信州)
			20	→ 20	(長野朝日)
			05	→ 05	(CBC)
			01	→ 01	(東海テレビ)
			35	→ 35	(中京テレビ)
	飯田	58	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 03	(NHK 教育)
			11	→ 06	(SBC)
			38	→ 40	(長野放送)
			30	→ 42	(テレビ信州)
			20	→ 44	(長野朝日)
			05	→ 05	(CBC)
			01	→ 01	(東海テレビ)
			35	→ 35	(中京テレビ)
	松本	74	80	→ 44	(NHK 総合)
			90	→ 46	(NHK 教育)
			30	→ 48	(テレビ信州)
			11	→ 40	(SBC)
			38	→ 42	(長野放送)
			20	→ 50	(長野朝日)
			05	→ 05	(CBC)
			01	→ 01	(東海テレビ)
			35	→ 35	(中京テレビ)
	善光寺平	75	80	→ 44	(NHK 総合)
			90	→ 46	(NHK 教育)
			30	→ 40	(テレビ信州)
			11	→ 48	(SBC)
			38	→ 42	(長野放送)
			20	→ 50	(長野朝日)
			05	→ 05	(CBC)
			01	→ 01	(東海テレビ)
			35	→ 35	(中京テレビ)
富山	富山	16	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 10	(NHK 教育)
			01	→ 01	(北日本放送)
			34	→ 34	(富山テレビ)
			32	→ 32	(チューリップ)
			25	→ 25	(北陸朝日)
			06	→ 06	(北陸放送)
			37	→ 37	(石川テレビ)
石川	金沢	17	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 08	(NHK 教育)
			06	→ 06	(北陸放送)
			37	→ 37	(石川テレビ)
			33	→ 33	(テレビ金沢)
			25	→ 25	(北陸朝日)
			01	→ 01	(北日本放送)
			34	→ 34	(富山テレビ)
			32	→ 32	(チューリップ)
			11	→ 11	(福井放送)
			39	→ 39	(福井テレビ)
福井	福井	18	80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 03	(NHK 教育)
			11	→ 11	(福井放送)
			39	→ 39	(福井テレビ)
			06	→ 06	(北陸放送)
			37	→ 37	(石川テレビ)
			33	→ 33	(テレビ金沢)
			25	→ 25	(北陸朝日)
			34	→ 34	(京都テレビ)

都道府県	地域名	地域番号	ガイド チャンネル	表示 チャンネル	(放送局名)
岐阜	岐阜	21	80	→ 39	(NHK 総合)
			90	→ 09	(NHK 教育)
			05	→ 05	(CBC)
			01	→ 01	(東海テレビ)
			11	→ 11	(メ〜テレ)
			35	→ 35	(中京テレビ)
			37	→ 37	(岐阜放送)
			25	→ 25	(テレビ愛知)
			33	→ 33	(三重テレビ)
	長良	76	80	→ 53	(NHK 総合)
			90	→ 49	(NHK 教育)
			05	→ 55	(CBC)
			01	→ 57	(東海テレビ)
			11	→ 59	(メ〜テレ)
			35	→ 47	(中京テレビ)
			37	→ 61	(岐阜放送)
			25	→ 25	(テレビ愛知)
			33	→ 33	(三重テレビ)
静岡	静岡	22	80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			11	→ 11	(静岡放送)
			35	→ 35	(テレビ静岡)
			33	→ 33	(静岡朝日テレビ)
			31	→ 31	(静岡第一)
	浜松	59	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 08	(NHK 教育)
			11	→ 06	(静岡放送)
			35	→ 34	(テレビ静岡)
			33	→ 28	(静岡朝日テレビ)
			31	→ 30	(静岡第一)
			25	→ 25	(テレビ愛知)
			01	→ 01	(東海テレビ)
			05	→ 05	(CBC)
	富士宮	77	80	→ 52	(NHK 総合)
			90	→ 54	(NHK 教育)
			11	→ 41	(静岡放送)
			35	→ 39	(テレビ静岡)
			33	→ 29	(静岡朝日テレビ)
			31	→ 27	(静岡第一)
	三島	78	80	→ 53	(NHK 総合)
			90	→ 51	(NHK 教育)
			11	→ 55	(静岡放送)
			35	→ 59	(テレビ静岡)
			33	→ 57	(静岡朝日テレビ)
			31	→ 61	(静岡第一)
	島田	79	80	→ 56	(NHK 総合)
			90	→ 54	(NHK 教育)
			11	→ 62	(静岡放送)
			35	→ 58	(テレビ静岡)
			33	→ 50	(静岡朝日テレビ)
			31	→ 48	(静岡第一)
愛知	名古屋	23	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 09	(NHK 教育)
			05	→ 05	(CBC)
			01	→ 01	(東海テレビ)
			11	→ 11	(メ〜テレ)
			35	→ 35	(中京テレビ)
			25	→ 25	(テレビ愛知)
			33	→ 33	(三重テレビ)
			37	→ 37	(岐阜放送)
	豊橋	80	80	→ 54	(NHK 総合)
			90	→ 50	(NHK 教育)
			05	→ 62	(CBC)
			01	→ 56	(東海テレビ)
			11	→ 60	(メ〜テレ)
			35	→ 58	(中京テレビ)
			25	→ 52	(テレビ愛知)

都道府県	地域名	地域番号	ガイド チャンネル	表示 チャンネル	(放送局名)
愛知	豊田	81	80	→ 53	(NHK 総合)
			90	→ 51	(NHK 教育)
			05	→ 55	(CBC)
			01	→ 57	(東海テレビ)
			11	→ 61	(メ〜テレ)
			35	→ 59	(中京テレビ)
			25	→ 49	(テレビ愛知)
三重	津	24	80	→ 31	(NHK 総合)
			90	→ 09	(NHK 教育)
			05	→ 05	(CBC)
			01	→ 01	(東海テレビ)
			11	→ 11	(メ〜テレ)
			35	→ 35	(中京テレビ)
			33	→ 33	(三重テレビ)
			25	→ 25	(テレビ愛知)
			08	→ 08	(関西テレビ)
			10	→ 10	(読売テレビ)
			04	→ 04	(毎日放送)
			06	→ 06	(朝日放送)
	伊勢	82	80	→ 53	(NHK 総合)
			90	→ 49	(NHK 教育)
			05	→ 55	(CBC)
			01	→ 57	(東海テレビ)
			11	→ 61	(メ〜テレ)
			35	→ 47	(中京テレビ)
			33	→ 59	(三重テレビ)
滋賀	大津	25	80	→ 28	(NHK 総合)
			90	→ 46	(NHK 教育)
			04	→ 36	(毎日放送)
			06	→ 38	(朝日放送)
			08	→ 40	(関西テレビ)
			10	→ 42	(読売テレビ)
			30	→ 30	(びわ湖放送)
	彦根	83	80	→ 52	(NHK 総合)
			90	→ 50	(NHK 教育)
			04	→ 54	(毎日放送)
			06	→ 58	(朝日放送)
			08	→ 60	(関西テレビ)
			10	→ 62	(読売テレビ)
			30	→ 56	(びわ湖放送)
京都	京都	26	80	→ 32	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			04	→ 04	(毎日放送)
			06	→ 06	(朝日放送)
			08	→ 08	(関西テレビ)
			10	→ 10	(読売テレビ)
			34	→ 34	(京都テレビ)
			19	→ 19	(テレビ大阪)
			36	→ 36	(サンテレビ)
			55	→ 60	(奈良テレビ)
	山科	84	80	→ 52	(NHK 総合)
			90	→ 50	(NHK 教育)
			04	→ 54	(毎日放送)
			06	→ 56	(朝日放送)
			08	→ 58	(関西テレビ)
			10	→ 60	(読売テレビ)
			19	→ 19	(テレビ大阪)
			34	→ 62	(京都テレビ)

都道府県	地域名	地域番号	ガイド チャンネル	表示 チャンネル	(放送局名)
大阪	大阪	27	80	→ 02	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			04	→ 04	(毎日放送)
			06	→ 06	(朝日放送)
			08	→ 08	(関西テレビ)
			10	→ 10	(読売テレビ)
			19	→ 19	(テレビ大阪)
			34	→ 34	(京都テレビ)
			36	→ 36	(サンテレビ)
			30	→ 30	(びわ湖放送)
兵庫	神戸	28	80	→ 28	(NHK 総合)
			90	→ 45	(NHK 教育)
			04	→ 31	(毎日放送)
			06	→ 41	(朝日放送)
			08	→ 43	(関西テレビ)
			10	→ 47	(読売テレビ)
			36	→ 36	(サンテレビ)
			19	→ 19	(テレビ大阪)
	姫路	85	80	→ 50	(NHK 総合)
			90	→ 52	(NHK 教育)
			04	→ 54	(毎日放送)
			06	→ 58	(朝日放送)
			08	→ 60	(関西テレビ)
			10	→ 62	(読売テレビ)
			36	→ 56	(サンテレビ)
北淡垂水	北淡垂水	86	80	→ 51	(NHK 総合)
			90	→ 49	(NHK 教育)
			04	→ 53	(毎日放送)
			06	→ 57	(朝日放送)
			08	→ 59	(関西テレビ)
			10	→ 61	(読売テレビ)
			36	→ 55	(サンテレビ)
	三木	87	80	→ 44	(NHK 総合)
			90	→ 46	(NHK 教育)
			04	→ 34	(毎日放送)
			06	→ 38	(朝日放送)
			08	→ 40	(関西テレビ)
			10	→ 42	(読売テレビ)
			19	→ 19	(テレビ大阪)
長田神戸灘	長田	88	80	→ 44	(NHK 総合)
			90	→ 46	(NHK 教育)
			04	→ 38	(毎日放送)
			06	→ 40	(朝日放送)
			08	→ 42	(関西テレビ)
			10	→ 48	(読売テレビ)
			36	→ 34	(サンテレビ)
	神戸灘	89	80	→ 52	(NHK 総合)
			90	→ 50	(NHK 教育)
			04	→ 54	(毎日放送)
			06	→ 56	(朝日放送)
			08	→ 58	(関西テレビ)
			10	→ 60	(読売テレビ)
			36	→ 62	(サンテレビ)
			19	→ 19	(テレビ大阪)

都道府県	地域名	地域番号	ガイドチャンネル	表示チャンネル	(放送局名)
奈良	奈良	29	80	→ 51	(NHK 総合)
			90	→ 48	(NHK 教育)
			04	→ 04	(毎日放送)
			06	→ 06	(朝日放送)
			08	→ 08	(関西テレビ)
			10	→ 10	(読売テレビ)
			55	→ 55	(奈良テレビ)
			36	→ 36	(サンテレビ)
			34	→ 34	(京都テレビ)
			19	→ 19	(テレビ大阪)
	生駒 奈良北	90	80	→ 58	(NHK 総合)
			90	→ 62	(NHK 教育)
			04	→ 04	(毎日放送)
			06	→ 06	(朝日放送)
			08	→ 08	(関西テレビ)
			10	→ 10	(読売テレビ)
			55	→ 60	(奈良テレビ)
			19	→ 19	(テレビ大阪)
和歌山	和歌山	30	80	→ 32	(NHK 総合)
			90	→ 25	(NHK 教育)
			04	→ 42	(毎日放送)
			06	→ 44	(朝日放送)
			08	→ 46	(関西テレビ)
			10	→ 48	(読売テレビ)
			30	→ 30	(テレビ和歌山)
			36	→ 36	(サンテレビ)
	海南	91	80	→ 50	(NHK 総合)
			90	→ 52	(NHK 教育)
			04	→ 54	(毎日放送)
			06	→ 58	(朝日放送)
			08	→ 60	(関西テレビ)
			10	→ 62	(読売テレビ)
			30	→ 56	(テレビ和歌山)
鳥取	鳥取	31	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 04	(NHK 教育)
			01	→ 01	(日本海テレビ)
			10	→ 22	(BSS)
			34	→ 24	(山陰中央テレビ)
島根	松江	32	80	→ 06	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			10	→ 10	(BSS)
			34	→ 34	(山陰中央テレビ)
			01	→ 30	(日本海テレビ)
	浜田	61	80	→ 02	(NHK 総合)
			90	→ 09	(NHK 教育)
			10	→ 05	(BSS)
			34	→ 58	(山陰中央テレビ)
			01	→ 54	(日本海テレビ)
岡山	岡山	33	80	→ 05	(NHK 総合)
			90	→ 03	(NHK 教育)
			11	→ 11	(RSK)
			35	→ 35	(OHK)
			23	→ 23	(テレビせとうち)
			09	→ 09	(西日本放送)
			33	→ 25	(KSB)
広島	広島	34	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 07	(NHK 教育)
			04	→ 04	(RCC)
			12	→ 12	(広島テレビ)
			35	→ 35	(広島ホーム)
			31	→ 31	(TSS)
			10	→ 10	(南海放送)
			29	→ 29	(あいテレビ)
			37	→ 37	(テレビ愛媛)

都道府県	地域名	地域番号	ガイドチャンネル	表示チャンネル	(放送局名)
広島	福山	60	80	→ 05	(NHK 総合)
			90	→ 03	(NHK 教育)
			04	→ 07	(RCC)
			12	→ 11	(広島テレビ)
			35	→ 57	(広島ホーム)
			31	→ 54	(TSS)
			09	→ 09	(西日本放送)
			10	→ 10	(南海放送)
			29	→ 29	(あいテレビ)
			37	→ 37	(テレビ愛媛)
山口	山口	35	80	→ 09	(NHK 総合)
			90	→ 01	(NHK 教育)
			11	→ 11	(山口放送)
			38	→ 38	(テレビ山口)
			28	→ 28	(山口朝日)
			09	→ 10	(TNC)
			19	→ 23	(TVQ)
			04	→ 08	(RKB 毎日)
			37	→ 35	(FBS)
			01	→ 02	(KBC)
	下関	92	80	→ 39	(NHK 総合)
			90	→ 41	(NHK 教育)
			11	→ 04	(山口放送)
			38	→ 33	(テレビ山口)
			28	→ 21	(山口朝日)
			09	→ 10	(TNC)
			19	→ 23	(TVQ)
			04	→ 08	(RKB 毎日)
			37	→ 35	(FBS)
			01	→ 02	(KBC)
徳島	徳島	36	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 38	(NHK 教育)
			01	→ 01	(四国放送)
			04	→ 04	(毎日放送)
			06	→ 06	(朝日放送)
			08	→ 08	(関西テレビ)
			10	→ 10	(読売テレビ)
			36	→ 36	(サンテレビ)
			30	→ 55	(テレビ和歌山)
香川	高松	37	80	→ 37	(NHK 総合)
			90	→ 39	(NHK 教育)
			33	→ 33	(KSB)
			09	→ 41	(西日本放送)
			11	→ 29	(RSK)
			35	→ 31	(OHK)
			23	→ 19	(テレビせとうち)
			04	→ 04	(毎日放送)
			06	→ 06	(朝日放送)
			08	→ 08	(関西テレビ)
			10	→ 10	(読売テレビ)
	西讃岐	93	80	→ 44	(NHK 総合)
			90	→ 40	(NHK 教育)
			33	→ 42	(KSB)
			09	→ 50	(西日本放送)
			11	→ 48	(RSK)
			35	→ 52	(OHK)
			23	→ 46	(テレビせとうち)
			12	→ 12	(広島テレビ)
愛媛	松山	38	80	→ 06	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			10	→ 10	(南海放送)
			37	→ 37	(テレビ愛媛)
			29	→ 29	(あいテレビ)
			35	→ 35	(広島ホーム)
			25	→ 25	(愛媛朝日)
			31	→ 31	(TSS)
			04	→ 04	(RCC)
			12	→ 12	(広島テレビ)

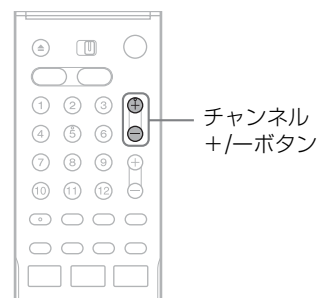
都道府県	地域名	地域番号	ガイド チャンネル	表示 チャンネル	(放送局名)
愛媛	新居浜	62	80	→ 02	(NHK 総合)
			90	→ 04	(NHK 教育)
			10	→ 06	(南海放送)
			37	→ 36	(テレビ愛媛)
			29	→ 27	(あいテレビ)
			35	→ 35	(広島ホーム)
			25	→ 14	(愛媛朝日)
			31	→ 31	(TSS)
高知	高知	39	12	→ 12	(広島テレビ)
			80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 06	(NHK 教育)
			08	→ 08	(高知放送)
			38	→ 38	(KUTV)
			01	→ 01	(四国放送)
			09	→ 41	(西日本放送)
			40	→ 40	(KSS)
福岡	福岡	40	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 06	(NHK 教育)
			04	→ 04	(RKB 毎日)
			01	→ 01	(KBC)
			09	→ 09	(TNC)
			37	→ 37	(FBS)
			19	→ 19	(TVQ)
			36	→ 36	(STS)
	北九州	63	80	→ 06	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			04	→ 08	(RKB 毎日)
			01	→ 02	(KBC)
			09	→ 10	(TNC)
			37	→ 35	(FBS)
			19	→ 23	(TVQ)
			28	→ 21	(山口朝日)
			11	→ 04	(山口放送)
			38	→ 33	(テレビ山口)
	久留米	94	80	→ 46	(NHK 総合)
			90	→ 54	(NHK 教育)
			04	→ 48	(RKB 毎日)
			01	→ 57	(KBC)
			09	→ 60	(TNC)
			37	→ 52	(FBS)
			19	→ 14	(TVQ)
			36	→ 36	(STS)
	大牟田	95	80	→ 53	(NHK 総合)
			90	→ 50	(NHK 教育)
			04	→ 61	(RKB 毎日)
			01	→ 58	(KBC)
			09	→ 55	(TNC)
			37	→ 43	(FBS)
			19	→ 19	(TVQ)
			11	→ 11	(熊本放送)
			22	→ 22	(KKT)
			16	→ 16	(熊本朝日放送)
			34	→ 34	(TKU)
			34	→ 34	(TKU)
	行橋	96	80	→ 49	(NHK 総合)
			90	→ 46	(NHK 教育)
			04	→ 60	(RKB 毎日)
			01	→ 57	(KBC)
			09	→ 54	(TNC)
			37	→ 43	(FBS)
			19	→ 19	(TVQ)
			36	→ 37	(TOS)
			05	→ 51	(OBS)

都道府県	地域名	地域番号	ガイド チャンネル	表示 チャンネル	(放送局名)
佐賀	佐賀	41	80	→ 38	(NHK 総合)
			90	→ 40	(NHK 教育)
			36	→ 36	(STS)
			11	→ 11	(熊本放送)
			09	→ 60	(TNC)
			37	→ 52	(FBS)
			19	→ 14	(TVQ)
			04	→ 48	(RKB 毎日)
			01	→ 57	(KBC)
長崎	長崎	42	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 01	(NHK 教育)
			05	→ 05	(NBC)
			37	→ 37	(テレビ長崎)
			27	→ 27	(長崎文化放送)
			25	→ 25	(長崎国際)
			19	→ 19	(TVQ)
			34	→ 34	(TKU)
			22	→ 22	(KKT)
			16	→ 16	(熊本朝日放送)
			11	→ 11	(熊本放送)
	佐世保	97	80	→ 08	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			05	→ 10	(NBC)
			37	→ 35	(テレビ長崎)
			27	→ 31	(長崎文化放送)
			25	→ 17	(長崎国際)
			36	→ 37	(STS)
			36	→ 37	(STS)
	諫早	98	80	→ 59	(NHK 総合)
			90	→ 51	(NHK 教育)
			05	→ 62	(NBC)
			37	→ 39	(テレビ長崎)
			27	→ 56	(長崎文化放送)
			25	→ 32	(長崎国際)
			22	→ 22	(KKT)
			16	→ 16	(熊本朝日放送)
熊本	熊本	43	34	→ 34	(TKU)
			22	→ 22	(KKT)
			16	→ 16	(熊本朝日放送)
			19	→ 19	(TVQ)
			01	→ 01	(KBC)
			04	→ 04	(RKB 毎日)
			05	→ 05	(NBC)
			37	→ 37	(FBS)
			36	→ 36	(STS)
	大分	44	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			05	→ 05	(OBS)
			36	→ 36	(TOS)
			24	→ 24	(OAB)
			19	→ 19	(TVQ)
			10	→ 06	(宮崎放送)
			10	→ 06	(宮崎放送)
宮崎	宮崎	45	80	→ 08	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			10	→ 10	(宮崎放送)
			35	→ 35	(テレビ宮崎)
			32	→ 48	(鹿児島放送)
			30	→ 46	(鹿児島読売)
			38	→ 52	(KTS)
			01	→ 62	(MBC)
	延岡	64	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			10	→ 06	(宮崎放送)
			35	→ 39	(テレビ宮崎)

都道府県	地域名	地域番号	ガイドチャンネル	表示チャンネル	(放送局名)
鹿児島	鹿児島	46	80	→ 03	(NHK 総合)
			90	→ 05	(NHK 教育)
			01	→ 01	(MBC)
			38	→ 38	(KTS)
			32	→ 32	(鹿児島放送)
			30	→ 30	(鹿児島読売)
			22	→ 40	(KKT)
			16	→ 36	(熊本朝日放送)
			34	→ 42	(TKU)
	阿久根	65	80	→ 08	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			01	→ 10	(MBC)
			38	→ 35	(KTS)
			32	→ 23	(鹿児島放送)
			30	→ 17	(鹿児島読売)
			22	→ 36	(KKT)
			16	→ 32	(熊本朝日放送)
			11	→ 06	(熊本放送)
			34	→ 38	(TKU)
	鹿屋	99	80	→ 04	(NHK 総合)
			90	→ 02	(NHK 教育)
			01	→ 06	(MBC)
			38	→ 33	(KTS)
			32	→ 31	(鹿児島放送)
			30	→ 25	(鹿児島読売)
沖縄	那覇	47	10	→ 10	(宮崎放送)
			35	→ 39	(テレビ宮崎)
			80	→ 02	(NHK 総合)
			90	→ 12	(NHK 教育)
			10	→ 10	(RBC)
			08	→ 08	(OTV)
			28	→ 28	(QAB)

準備 9：チャンネルの設定を確認する

録画や予約に必要な、チャンネル合わせの設定を確認します。



1 チャンネル+ / - ボタンを押して、番組をテレビに映す。

2 テレビ画面に表示されるチャンネル番号と、テレビに映る番組の放送局名を次の表に書き出す。

例：52 チャンネルに NHK が映っているとき

テレビ画面のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK 総合

3 手順 1 ～ 2 を繰り返して、すべてのチャンネル表示の番号と、放送局名を書き出す。「かんたん設定」の「G コード地域番号・放送局表」(30 ページ) で選んだ地域番号の欄と、書き出した表をくらべる。

チャンネル番号と、放送局名の組み合わせを確認します。

G コード地域番号・放送局表

都道府県	地域名	地域番号	ガイドチャンネル	表示チャンネル	(放送局名)
神奈川	小田原	73	80	→ 52	(NHK 総合)
			90	→ 50	(NHK 教育)
			04	→ 54	(日本テレビ)
			06	→ 56	(TBS)
			08	→ 58	(フジテレビ)
			10	→ 60	(テレビ朝日)
			12	→ 62	(テレビ東京)
			42	→ 46	(tvk)
			16	→ 16	(放送大学)

→ 次のページへつづく

書き出した表

テレビ画面のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK 総合
50	NHK 教育
54	日本テレビ
56	TBS
58	フジテレビ
60	テレビ朝日
62	テレビ東京
46	tvk
16	放送大学

NHK 教育テレビが表示されていないと、時計の自動補正（ジャストクロック）（104 ページ）が行われません。

書き出した表のチャンネル番号と、放送局名の組み合わせが合っていれば、確認は終了です。正しく設定されています。

書き出した表のチャンネル番号または放送局名が、選んだ地域番号の欄と違うときは

- 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号があるときは、「セットアップ」の「地上波設定」で「自動チャンネル設定」を選び、地域番号を設定し直してください（42 ページ）。
- 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号がないときは、「本機の表示チャンネルを手動で変更する（手動チャンネル設定）」（38 ページ）にしたがって、チャンネル設定を変更してください。
- 選んだ地域番号で受信できなかったチャンネルのガイドチャンネルを、あらかじめ「--」に設定し直してください（41 ページ）。

本機のチャンネル番号が、テレビのチャンネルと違うときは

「本機の表示チャンネルを手動で変更する（手動チャンネル設定）」（38 ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。

G コード地域番号・放送局表にある放送局以外にも、映る放送局があるときは

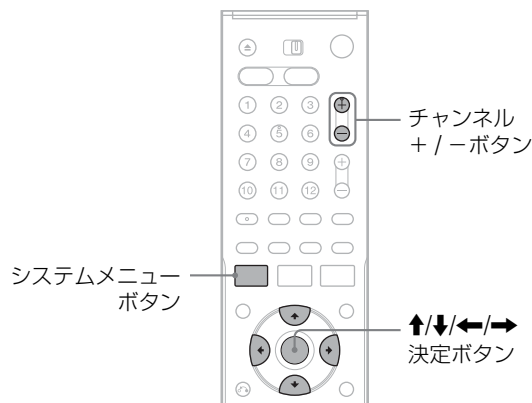
「受信できるチャンネルを追加する（手動チャンネル設定）」（39 ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

不要なチャンネルが映るときは

「不要なチャンネルをとばす（チャンネルスキップ）」（41 ページ）にしたがってチャンネルを削除してください。

チャンネルの設定を変更する

「かんたん設定」（28 ページ）で設定されたチャンネルの変更が必要なときは、「セットアップ」の「地上波設定」画面を使って行います。



本機の表示チャンネルを手動で変更する（手動チャンネル設定）

「かんたん設定」（28 ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルがご覧になれます。ただし、チャンネルを自動で合わせたときに、これまで見ていたチャンネルと違うチャンネル番号になる場合があります。

例：小田原にお住まいの方が、テレビでは TBS テレビを 6 チャンネルで視聴しているのに、本機では 56 チャンネルと表示されている。テレビに合わせて表示チャンネルを 6 チャンネルにしたい。



このようなときは、手動で本機の表示チャンネルを変更します。変更したチャンネルの放送を G コード予約するには、つづけてガイドチャンネルも設定し直します。

1 停止中にシステムメニューボタンを押す

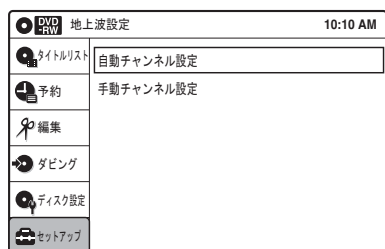
システムメニューが表示されます。

2 「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。

「セットアップ」画面が表示されます。

3 「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。

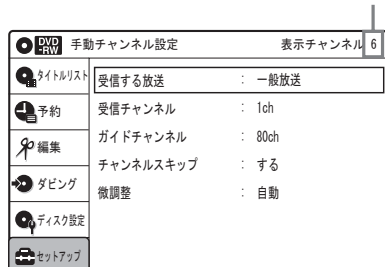
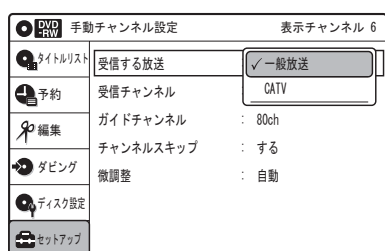
「地上波設定」画面が表示されます。

**4 「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

「手動チャンネル設定」画面が表示されます。

5 チャンネル+ / - ボタンで、これから設定したい表示チャンネルを選ぶ。

例：56 チャンネルを 6 チャンネルに変えたいときは、ここ（表示チャンネル）を「6」にする

**6 「受信する放送」を選び、決定ボタンを押す。****7 「一般放送」を選び、決定ボタンを押す。**

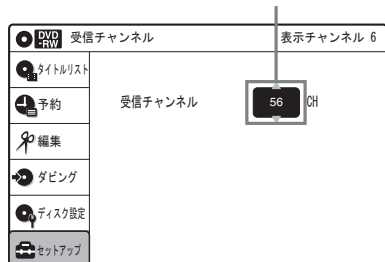
CATV チューナーの場合は、「CATV」を選びます。

8 「受信チャンネル」を選び、決定ボタンを押す。

「受信チャンネル」画面が表示されます。

9 ↑/↓ で受信する表示チャンネルを選ぶ。

例：56 チャンネルを 6 チャンネルに変えたいときは、「56」を選ぶ

**10 決定ボタンを押す。**

「手動チャンネル設定」画面に戻ります。

ここまでの操作で、本機の表示チャンネルとテレビのチャンネル番号が一致しました。

つづけて、変更後の表示チャンネルのガイドチャンネルを設定します。

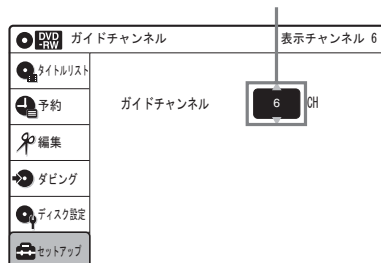
11 「ガイドチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。

「ガイドチャンネル」画面が表示されます。

12 ↑/↓ で、変更した放送局のガイドチャンネル番号を選ぶ。

放送局のガイドチャンネル番号は、「G コード地域番号・放送局表」(30 ページ) をご覧ください。

例：56 チャンネルの表示を 6 チャンネルに変えたいときは、TBS テレビのガイドチャンネル「6」にする

**13 決定ボタンを押す。****14 「チャンネルスキップ」を選び、決定ボタンを押す。****15 「しない」を選び、決定ボタンを押す。**

他にも表示チャンネルを変更したいときは、手順 5 から繰り返します。

💡 ちょっと一言

チャンネルの番号をテレビの表示チャンネルに合わせると、合わせたチャンネルの他に、変更前のチャンネルでも同じ放送局が映ります。このような場合、不要なチャンネルをとばすように設定できます (41 ページ)。

⚠️ ご注意

- NHK 教育テレビの表示チャンネル番号を変えた場合は、「ジャストクロック」の「設定チャンネル」(104 ページ) を手順 5 で選んだ表示チャンネルに設定し直してください。
- すでに使われているガイドチャンネルは入力できません。

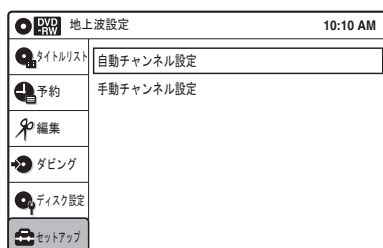
受信できるチャンネルを追加する (手動チャンネル設定)

「かんたん設定」(28 ページ) の自動チャンネル合わせで受信できなかったチャンネルを手動で追加します。追加したチャンネルの放送を G コード予約するには、つづけてガイドチャンネルの設定も行います。

→ 次のページへつづく

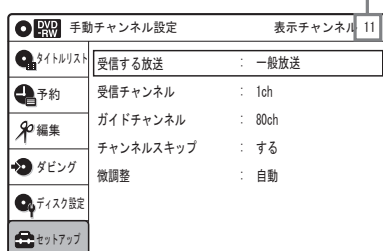
例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）が映るのに、かんたん設定では静岡放送が含まれていない。静岡放送を追加して、受信できるようにしたい。

- 1 停止中にシステムメニューボタンを押す
システムメニューが表示されます。
- 2 「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。
「セットアップ」画面が表示されます。
- 3 「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。
「地上波設定」画面が表示されます。

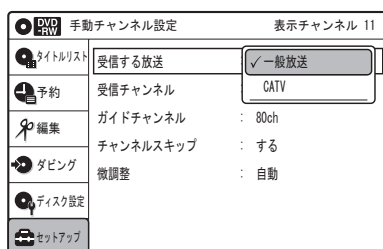


- 4 「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
「手動チャンネル設定」画面が表示されます。
- 5 チャンネル＋／－ボタンで追加したい表示チャンネル「11」を選ぶ。

「11」にする



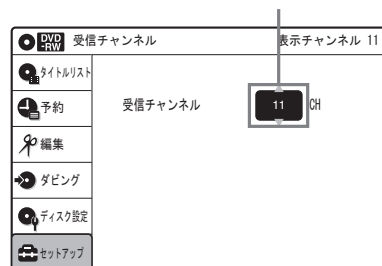
- 6 「受信する放送」を選び、決定ボタンを押す。



- 7 「一般放送」を選び、決定ボタンを押す。
CATV チューナーの場合は、「CATV」を選びます。
- 8 「受信チャンネル」を選び、決定ボタンを押す。
「受信チャンネル」画面が表示されます。

- 9 ↑/↓ で追加したいチャンネル「11」を選ぶ。

「11」にする



- 10 決定ボタンを押す。
「手動チャンネル設定」画面に戻ります。

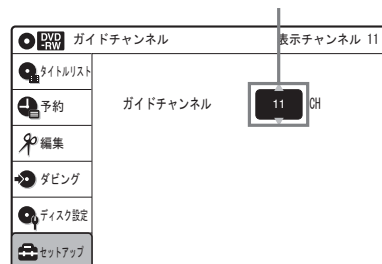
ここまでの操作で、チャンネルが追加されました。
つづけて、追加したチャンネルのガイドチャンネルを設定します。

- 11 「ガイドチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。
「ガイドチャンネル」画面が表示されます。

- 12 ↑/↓ で、追加した放送局のガイドチャンネル番号を選ぶ。

放送局のガイドチャンネル番号は、「G コード地域番号・放送局表」（30 ページ）をご覧ください。

「11」にする



- 13 決定ボタンを押す。
- 14 「チャンネルスキップ」を選び、決定ボタンを押す。
- 15 「しない」を選び、決定ボタンを押す。

他にも追加したいチャンネルがあるときは、手順 5 から繰り返します。

💡 ちょっと一言

- CATV の VHF/UHF 放送の中には、本機で受信できるチャンネルがあります。手順 7 で「CATV」を選んで、チャンネルを設定してください。
- 一般放送は 62 チャンネルまでです。CATV は 63 チャンネルまで設定できます。

⚠️ ご注意

すでに使われているガイドチャンネルは入力できません。

ガイドチャンネルを設定する（ガイドチャンネル）

Gコード予約できるようにガイドチャンネルを設定します。

かんたん設定（28 ページ）の手順5で「CATV」を選んだ場合は、かんたん設定を行ってもガイドチャンネルが設定されません。Gコード予約できるように手動でガイドチャンネルを追加します。

また、CATV やマンションの共同受信システムで BS 放送を受信している場合や、BS または CATV チューナーなどを本機の入力端子に接続している場合、BS 放送や CATV の放送を G コード予約できる場合があります。

- 1 「セットアップ」画面で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 チャンネル+ / - ボタンで表示チャンネル、またはつないでいる入力端子（「入力1」または「入力2」）を選ぶ。
- 4 「ガイドチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。
「ガイドチャンネル」画面が表示されます。
- 5 ↑/↓ でガイドチャンネル番号を入れ、決定ボタンを押す。
 - CATV のチャンネルで映る VHF/UHF 放送を G コード予約するには放送局のガイドチャンネル番号を、「Gコード地域番号・放送局表」（30 ページ）から選びます。
 - BS 放送または CATV のガイドチャンネル番号は次の表にしたがって番号を入れます。

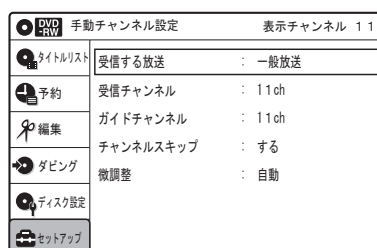
放送の種類	Gコード予約できる放送局のガイドチャンネルと放送局名
BS	74 (NHK 衛星第1)
	73 (WOWOW)
	75 (ハイビジョン)
	76 (NHK 衛星第2)
ケーブルネット	40 (NNN24)
フーク	49 (CSN1 ムービーチャンネル)
	50 (チャンネル NECO)
	51 (ゴルフネットワーク)

他にも設定したいガイドチャンネルがあるときは、手順3から繰り返します。

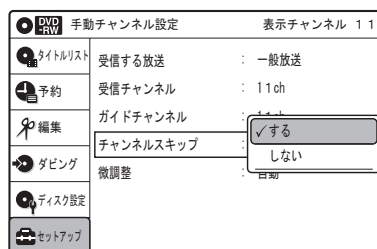
不要なチャンネルをとばす（チャンネルスキップ）

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル+ / - ボタンでチャンネルを選ぶときに、見たいチャンネルだけ見ることができます。

- 1 「セットアップ」画面で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 チャンネル+ / - ボタンでとばしたい表示チャンネルを選ぶ。



- 4 「チャンネルスキップ」を選び、決定ボタンを押す。



- 5 「する」を選び、決定ボタンを押す。

ご注意

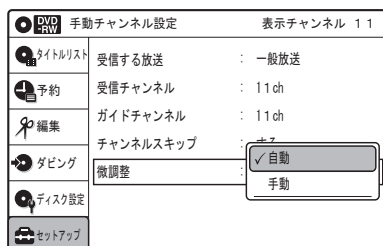
- 予約した番組のチャンネルをとばすと、その番組を録画できなくなります。予約を設定し直してください。
- 時計の自動補正（ジャストクロック）を設定しているチャンネル（NHK 教育テレビ）をとばすと、ジャストクロックが働きません。この場合は、NHK 教育テレビを受信できるよう手順5で「しない」を選んでから、ジャストクロックの設定をやり直してください（104 ページ）。

→ 次のページへつづく

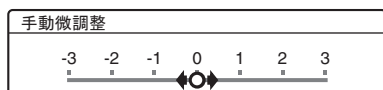
受信状態を調整する（微調整）

画像の映りが悪いときに手動で調整できます。

- 1 「セットアップ」画面で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 チャンネル＋／－ボタンで調整したい表示チャンネルを選ぶ。
- 4 「微調整」を選び、決定ボタンを押す。



- 5 「手動」を選び、決定ボタンを押す。



- 6 ←/→ で画面を見ながらきれいに映るように調整し、決定ボタンを押す。

受信状態を自動調整に戻すには、手順5で「自動」を選びます。

自動チャンネル合わせをする（自動チャンネル設定）

地域番号を選び、自動でチャンネルを設定します。

- 1 「セットアップ」画面で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 「自動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
「自動チャンネル設定」画面が表示されます。
- 3 「一般放送」を選び、決定ボタンを押す。
地域番号を設定する画面が表示されます。
CATVチューナーの場合は、「CATV」を選ぶと、自動チャンネル合わせが始まります。
- 4 ↑/↓ で地域番号を選び、決定ボタンを押す。
自動チャンネル合わせが始まります。

録画と再生ができるディスク

種類		ロゴ	説明書内での表示	初期化（新品時）	互換性（ファイナライズ）
DVD+RW			+RW	自動的に初期化される。	自動的にファイナライズされ（81 ページ）、+RW 対応他機で再生可能。
DVD-RW	VR モード		-RWVR	VR モードで初期化される *2。 （60 ページ）	ファイナライズ無しで（81 ページ） VR モード対応他機で再生可能。
	ビデオモード		-RWVideo	ビデオモードで初期化する *2。 （60 ページ）	ファイナライズして（81 ページ） DVD ビデオとして他機で再生可能。
DVD+R			+R	自動的に初期化される。	ファイナライズして（81 ページ）、 +R 対応他機で再生可能。
DVD+R DL *1					
DVD-R	VR モード		-RVR	「ディスク設定」画面を使って、VR モードで初期化する（60 ページ）。	ファイナライズして（81 ページ）、 -R VR モード対応機で再生可能。
	ビデオモード		-RVideo	自動的にビデオモードで初期化される。	ファイナライズして（81 ページ）、 多くの DVD 機器で再生可能。

対応バージョンと記録速度（2006 年 3 月現在）

- 4 倍速までの DVD+RW
- 2 倍速までの DVD-RW (Ver. 1.1、Ver. 1.1 CPRM*6 対応)
- 4 倍速までの DVD-RW (Ver. 1.2、Ver. 1.2 CPRM 対応)
- 16 倍速までの DVD+R
- 16 倍速までの DVD-R (Ver. 2.0、Ver.2.0 の CPRM、Ver. 2.1、Ver. 2.1 の CPRM 対応)
- 2.4 倍速の DVD+R DL (ダブルレイヤー、2 層)

「DVD+RW」、「DVD-RW」、「DVD+R」、「DVD+R DL」および「DVD-R」ロゴは商標です。

*1 2 層（ダブルレイヤー：Double Layer）の略。

*2 一度も録画していない DVD-RW は「セットアップ」の「フィーチャー」の「DVD-RW 初期化」で選んだモードで初期化されます（107 ページ）。

*3 ディスクの最後のタイトルを消去したときのみ、空き容量が増えます。

*4 タイトルやチャプターを消去すると、空き容量が増えます。

*5 タイトルやチャプターを消去しても、空き容量は増えません。

*6 CPRM (Content Protection for Recordable Media) とは、著作権を保護する為に、映像素材を暗号化する技術です。

	主な録画機能			主な編集機能				
	書き換え可能 (80 ページ)	自動チャプ ター (107 ページ)	手動チャプ ター作成 (73 ページ)	タイトル名 変更 (74 ペ ージ)	タイトル/ チャプター消 去 (70 ペ ージ)	A-B 消去 (72 ページ)	タイトル分割 (72 ページ)	プレイリスト 作成 (75 ペ ージ)
	○	○	○	○	○ / × ^{*3}	○	○	×
	○	○	○	○	○ / ○ ^{*4}	○	○	○
	○	○	×	○	○ / × ^{*3}	×	×	×
	×	○	×	○	○ / × ^{*5}	×	×	×
	×	○	○	○	○ / ○ ^{*5}	○	○	○
	×	○	×	○	○ / × ^{*5}	×	×	×

録画できないディスク

- 8cm ディスク
- DVD-RAM

12 cm ディスクと 8 cm ディスク

ディスクの種類		12 cm		8 cm	
		再生	録画	再生	録画
DVD+RW		○	○	○	×
DVD-RW	VR モード	○	○	○	×
	ビデオモード	○	○	○	×
DVD-R	VR モード	○	○	—	—
	ビデオモード	○	○	○	×
DVD+R		○	○	—	—

再生のみできるディスク

種類	ロゴ	説明書内での表示	特徴
DVD ビデオ			映画などの市販ソフト。
ビデオ CD			ビデオ CD またはビデオ CD フォーマットで記録された CD-R/CD-RW。
CD			音楽や音声記録された市販ソフト、音楽用 CD フォーマットで記録された CD-R/CD-RW。
データ CD			CD レコーダーやパソコンで作成した CD-ROM/CD-R/CD-RW。音楽用フォーマットまたは ISO9660* のレベル 1/ レベル 2/Joliet 準拠の MP3 と JPG フォーマットのみ再生可能。
データ DVD	—		DVD レコーダーやパソコンで作成した DVD-ROM/DVD+RW/DVD-RW/DVD+R/DVD-R。Universal Disk Format (UDF) 準拠の MP3 と JPG フォーマットのみ再生可能。

「DVD VIDEO」、 「CD」 ロゴは商標です。

* ISO (International Standard Organization) で規定されたデータ CD のファイルとフォルダの論理フォーマット

💡 ちょっと一言

- 8cm の DVD と同様、 8cm の CD も再生できます。
- MP3、JPG、DVD ビデオフォーマットで記録された 12cm/8cm の DVD-RAM (カートリッジなし、またはカートリッジから取り出せるタイプ) が再生できます。カートリッジ方式 (Type 1 除く) のディスクはカートリッジから取り出して使用してください。

再生できないディスク

- 音楽用、MP3、JPG、ビデオ CD フォーマット以外で記録された CD-ROM や CD-R、CD-RW
- CD-EXTRA のデータ部分
- MP3、JPG、DVD ビデオフォーマット以外で記録された DVD-ROM
- DVD オーディオ
- スーパーオーディオ CD の HD (ハイデンシティ) レイヤー
- 本機では再生できない地域番号 (リージョンコード) の DVD ビデオ (47 ページ)
- NTSC 以外のカラーテレビ方式 (PAL、SECAM) 対応のディスク (本機が NTSC カラーテレビ方式対応のため)
- DVD ビデオや MP3、JPG フォーマットを含まない DVD-RAM

DVD ビデオ、ビデオ CD の再生操作について

DVD ビデオやビデオ CD は、ソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生する DVD ビデオやビデオ CD に付属の説明書も必ずご覧ください。

DVD ビデオの地域番号（リージョンコード）について

DVD ビデオのパッケージには地域番号が表示されています。地域番号に「2」または「ALL」が含まれているときは、本機で再生可能です。



DualDisc についてのご注意

DualDisc とは DVD 規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせた新しい両面ディスクです。

なお、この音楽専用面はコンパクトディスク（CD）規格には準拠していないため、本製品での再生は保証していません。

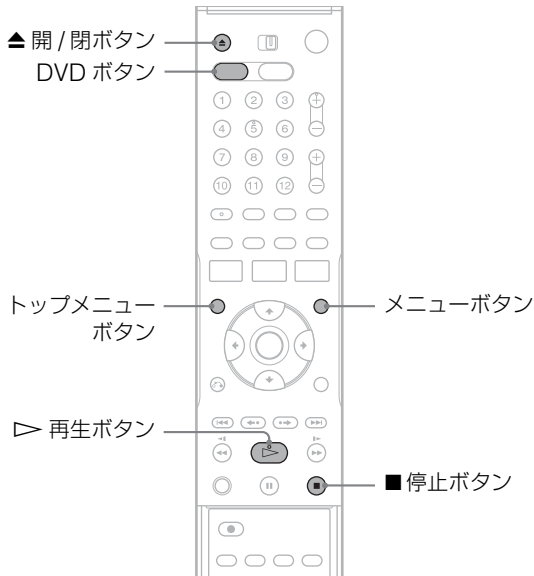
ご注意

- 記録済みの DVD+RW/DVD+R または DVD-RW/DVD-R、CD-RW/CD-R は、傷や汚れ、また記録状態や記録機器、CD/DVD 記録ソフトの特性などにより再生できないことがあります。また、VR モードの DVD-RW や DVD-R 以外で、すべての記録終了時に終了情報を記録するファイナライズ処理を正しくしていないディスクは、再生できません。詳しくは、記録した機器の取扱説明書をお読みください。
- 1枚のDVD-RWやDVD-RにVRモードとビデオモードを同時に設定することはできません。
- 高速記録対応ディスクでも録画にかかる時間は短くなりません。
- パッケージに「ビデオ用」または「for Video」と記載のある DVD をお求めください。
- 他のDVD機器で録画したビデオモードのDVD-RWやDVD-R、DVD+R には録画できません。
- 他のDVD機器で録画したDVD+RWには録画できないことがあります。録画できる場合でも、本機で DVD メニューが書き換えられることがあります。
- パソコンで記録したデータのうち、本機で読み込みができないものは消去されることがあります。
- 本製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中には CD 規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。

DVD・CDの再生

ディスクを再生する

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo DVD VCD
CD DATA CD DATA DVD



- 1 テレビに本機の画像が映るようにテレビの入力を「ビデオ」などに切り換える。
- 2 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 3 ▲ 開 / 閉ボタンを押して、ディスクトレイを開け、ディスクを入れる。



再生面を下にして置きます

- 4 ▲ 開 / 閉ボタンを押して、ディスクトレイを閉める。
本体表示窓の「LOAD」が消えるまで待ちます。
- 5 ▷ 再生ボタンを押す。
再生が始まります。

再生を止めるには

- 停止ボタンを押します。

☝ ちょっと一言

- データ CD やデータ DVD (MP3 音声トラック、JPEG 画像ファイル) の再生については、55 ページをご覧ください。
- DVD ビデオやビデオ CD、CD を入れると、ディスクによっては自動的に再生が始まる場合があります。
- DVD+RW、DVD-RW、DVD+R、DVD-R の場合は、タイトルリストからタイトルを選んで再生できます。「タイトルリストから再生する」(53 ページ) をご覧ください。

❗ ご注意

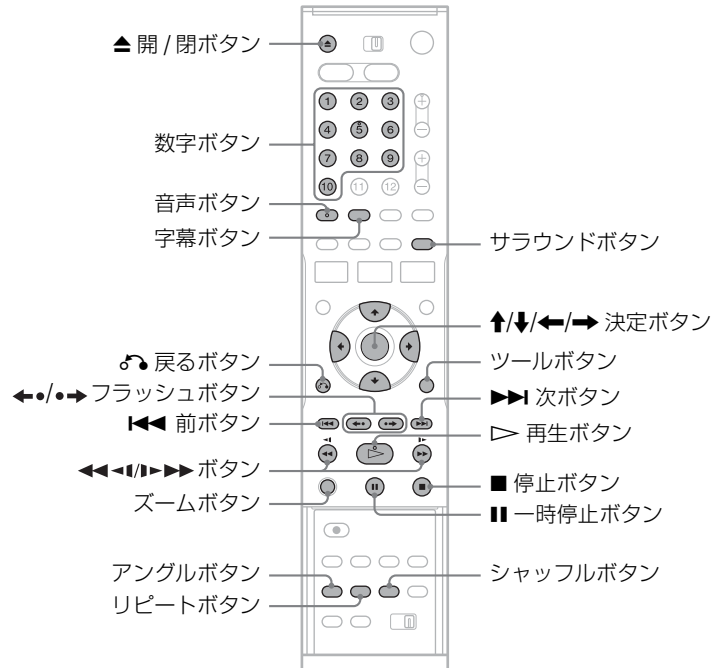
- 他の機器で録画したディスクを本機で再生するときは、録画した機器で必ずファイナライズを行ってください。
- DVD と VHS の同時操作については、10 ページをご覧ください。


DVD のメニューを使う

+RW -RWVideo +R -RVideo DVD

DVD ビデオ、またはファイナライズした DVD+RW や DVD-RW (ビデオモード)、DVD+R、DVD-R (ビデオモード) を再生する場合は、トップメニューボタンかメニューボタンを押すと、ディスクのメニューが表示されます。

再生中のいろいろな操作



ボタン	操作	対応ディスク
▲ 開 / 閉	再生を停止し、ディスプレイを開きます。	すべて
音声	繰り返し押して、ディスクに録音された音声トラックを選びます。 DVD 音声言語を選びます。 VCD ステレオ音声かモノラル音声かを選びます。	DVD VCD
字幕	繰り返し押して、字幕に表示する言語を選びます。	DVD
アングル	繰り返し押して、アングルを切り換えます。 複数のアングルが記録されているときは、本体表示窓に  が点灯します。	DVD
ズーム	再生中や一時停止中に繰り返し押して、映像を拡大します。 ボタンを押すたびに、次のように表示が変わります。 ズームなし → × 2 → × 4 → ズームなし ディスクによっては、ズーム機能が働かないことがあります。 JPEG 画像を拡大するには、56 ページをご覧ください。	DVD VCD
サラウンド	繰り返し押して、2 台のフロントスピーカーで楽しめる仮想サラウンド効果を選びます (24 ページ)。 ・「切」 サラウンド効果なし。 ・「サラウンド 1」 1 組の仮想スピーカーを創り出します。 ・「サラウンド 2」 2 組の仮想スピーカーを創り出します。 ・「サラウンド 3」 3 組の仮想スピーカーを創り出します。 スピーカーが離れているときに効果があります。	すべて
◀◻▶▶ フラッシュ+・ー	・再生中に押して、少し前の映像に戻る、もしくは、少し先の映像に早送り再生で進みます。 ・一時停止中に押して、前や次のコマに移動します。	+RW -RWVR -RWvideo +R -RVR -Rvideo DVD

→ 次のページへつづく

ボタン	操作	対応ディスク
⏮️/⏭️ (前 / 次)	<ul style="list-style-type: none">再生中に押して、前や次のタイトル / チャプター / シーン / トラックの先頭に進みます。再生を開始して 3 秒以内に ⏮️ を押すと、ひとつ前のタイトル / チャプター / シーン / トラックの先頭に移動します。	すべて
⏮️⏮️/⏭️⏭️ (早戻し / 早送り)	再生中に押すと、3 段階で早戻し再生、または早送り再生します。 ボタンを押すたびに、再生スピードは次のように変わります。 早戻し 早送り 早戻し 1 ← → 早送り 1 早戻し 2* ¹ ← ← → → 早送り 2* ¹ 早戻し 3* ² ← ← ← → → → 早送り 3* ²	すべて * ¹ 早戻し 2 と早送り 2 は MP3 では使用できません。 * ² 早戻し 3 と早送り 3 は DVD とビデオ CD のみで使用できます。
⏮️⏮️⏮️/⏭️⏭️⏭️ (スロー)	一時停止中に押すと、スロー再生します。 ボタンを押すたびに、再生スピードは次のように変わります。 戻し方向 再生方向 ⏮️3 ← → 3⏭️ ⏮️2 ← ← → → 2⏭️ 早戻し 3 ← ← ← → → → 1⏭️	<div><div>+RW</div><div>-RWVR</div><div>-RWVideo</div><div>+R</div></div> <div><div>-RVR</div><div>-RVideo</div><div>DVD</div><div>VCD</div></div> * 再生方向のみ
⏸️ 一時停止	一時停止します。 5 分以上一時停止状態が続くと、自動的に再生を再開します。	すべて
シャッフル	再生中に押すと、本機が自動的にタイトルやトラックの順番を選んで、再生します。再生する順番は、シャッフル再生をするたびに変わります。	<div><div>VCD</div><div>CD</div><div>DATA CD</div></div> * PBC 再生時以外
リピート	↑/↓でリピートしたい項目を選び、決定ボタンを押します。 通常の再生に戻すには、「切」を選び決定ボタンを押します。 🔄 戻るボタンを押すと画面表示が消えます。 DVD ビデオのとき <ul style="list-style-type: none">チャプター：再生中のチャプタータイトル：再生中のタイトルA-B (A-B リピート再生)：リピート再生したい部分 (52 ページ) ビデオ CD (PBC 再生時以外) のとき <ul style="list-style-type: none">トラック：再生中のトラックディスク：すべてのトラックA-B (A-B リピート再生)：リピート再生したい部分	<div><div>+RW</div><div>-RWVR</div><div>-RWVideo</div><div>+R</div></div> <div><div>-RVR</div><div>-RVideo</div><div>DVD</div><div>VCD</div></div> * PBC 再生時以外
	リピートボタンを繰り返し押します。通常の再生に戻すには「切」を選びます。 CD のとき <ul style="list-style-type: none">トラック：再生中のトラックディスク：すべてのトラック データ CD/ データ DVD (MP3 音声トラック) のとき <ul style="list-style-type: none">ファイル：再生中のトラックフォルダ：再生中のアルバム	<div><div>CD</div><div>DATA CD</div><div>DATA DVD</div></div>

変速再生から通常の再生に戻すには、▶️ 再生ボタンを押します。

🗨️ ちょっと一言

- テレビ画面を使って音声 / 字幕やアングルを変えることができます。再生中にツールボタンを押して、「音声」か「字幕」、「アングル」を選び、◀️/▶️で設定やアングルを選び、決定ボタンを押します（13 ページ）。
- 再生中や一時停止中に本体の◀️/▶️（早送り / 早戻し）ボタンを押すと、リモコンの◀️/▶️（前 / 次）ボタンと同じ動作になります（49 ページ）。ボタンを押し続けると、再生中は早送り / 早戻し再生になり、一時停止中はスロー再生になります。いずれも押している長さによって、3 段階で再生スピードが変わります。
- 音声ボタンや字幕ボタンを押した時の言語名の略称については、「DVD 音声 / 字幕言語対応表」（124 ページ）をご覧ください。

ご注意

- 次の場合はリピート再生はできません。
 - シャッフル再生をおこなっているとき
 - PBC 機能付ビデオ CD で PBC を「入」に設定して再生しているとき
- リア音声記録されていないディスクの場合、サラウンド効果は得られません。
- サラウンドを設定しているときは、つないでいる機器（アンプなど）のサラウンドの設定をお切りください。
- より高いサラウンド効果を得るには、スピーカーはリスニングポジションから距離的にも環境的にも左右対称になるように設置します。

CD の DTS 音声再生時のご注意

DTS で記録された CD を再生するとアナログ出力からは極端に大きなノイズが出ます。また、再生条件により、デジタル接続の場合でもノイズが出ることがあります。本機のアナログ出力をアンプにつないでいるときは、お手持ちのシステムが破損しないよう細心の注意を払う必要があります。DTS Digital Surround™ の再生をお楽しみいただくには、本機のデジタル出力に 5.1 チャンネルの外部 DTS Digital Surround™ デコーダーを接続する必要があります。DTS デコーダーを内蔵していないオーディオ機器につないでいるときに、CD の DTS 音声を再生すると、接続した機器の音声出力から異音が出ます。

DVD の DTS 音声再生時のご注意

DTS 音声信号はデジタル音声出力端子から出力します。「セットアップ」の「音声設定」で「デジタル出力」の「DTS」が「入」になっているか確認してください（106 ページ）。

音声付きで早送りする（音声早見再生） （ドルビーデジタル音声入り DVD のみ）

「セットアップ」の「音声設定」で「DVD 音声早見再生」を「入」にします（106 ページ）。
ドルビーデジタル音声で記録された DVD を早送り 1 で早送り再生すると、音声付きで見ることができます。

ご注意

音声付き早見再生中は音が途切れます。

プレイバックコントロール機能を使う （PBC 再生）

VCD

テレビ画面に表示される選択用のメニューにしたがって、再生や検索ができます（プレイバック コントロール Playback Control—PBC 機能）。PBC 対応ビデオ CD を再生すると、選択用のメニュー画面が表示されます。

メニュー画面で行いたい（再生したい）項目の番号を数字ボタンで選び、決定ボタンを押します。テレビ画面に表示される選択用のメニュー画面などにしたがって、操作します（「選択ボタンを押す」と表示された場合は、▶️再生ボタンを押してください）。

操作の方法はディスクによって異なることがあります。ディスクに付属の説明書もあわせてご覧ください。

PBC 機能を使わないで再生するには

メニューボタンを繰り返し押して、「PBC：切」を選びます。

再生を止めたところから再生する （つづき再生機能）

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo DVD

■ 停止ボタンを押して再生を止めたあとで▶️再生ボタンを押すと、ディスクが停止した場所からつづき再生することができます。

ディスクを最初から再生したいときは、■ 停止ボタンを 2 回押してから、▶️再生ボタンを押します。

次の場合、つづき再生が解除されます。

- ディスクトレイを開けたとき
- 他のタイトルを再生したとき
- オリジナルとプレイリストを切り換えたとき（VR モードの DVD-RW と DVD-R のみ）
- 再生を停止して、タイトルを編集したとき
- 新たに録画を追加したとき

再生したい部分だけを繰り返す (A-B リPEAT機能)

+RW -RWVR ^{*1} -RWVideo +R -RVR ^{*1} -RVideo DVD
VCD ^{*2}

- 1 再生中にリPEATボタンを押す。
- 2 ↑/↓ で「A」を選ぶ。
- 3 繰り返す部分の始点（A 点）で決定ボタンを押す。
始点（A 点）が設定され、画面に「A-」が表示されます。
- 4 再生を続けるか、◀◀/▶▶ を押して、繰り返す部分の
終点（B 点）を探し、もう一度決定ボタンを押す。
指定した部分が、繰り返して再生されます。
通常の再生に戻すには、もう一度リPEATボタンを押
して「切」を選び、決定ボタンを押します。↺ 戻る
ボタンを押すと画面表示が消えます。

^{*1} VRモードのDVD-RWとDVD-Rでは同一チャプター内のみ

^{*2} PBC 再生時以外

解除するときは、「CHILD LOCK」の表示が消えるまで、
本体の ■ 停止ボタンを押し続けてください。ロックは解
除され、電源が入ります。

チャイルドロック中に開始した予約録画を停止したいと
きは、■ 停止ボタンを2回押してください。録画が停止
され、ロックが解除されます。

ご注意

次の場合、チャイルドロックは解除されます。

- ■ 停止ボタンを押して、予約録画を停止したとき
- VHS テープを入れたとき

視聴年齢制限された DVD を再生するに は

DVD

視聴年齢制限された DVD を再生すると、「視聴年齢制限
レベルを変えますか？」と表示されます。

- 1 「はい」を選び、決定ボタンを押す。
暗証番号入力画面が表示されます。
- 2 数字ボタンで 4 桁の暗証番号を入力する。
再生が始まります。

暗証番号を登録、あるいは変更するには、「視聴年齢制限
(DVD ビデオのみ)」(108 ページ)をご覧ください。

トレイをロックする (チャイルドロッ ク)

本体のすべてのボタンを使えなくすることができます。
子供がディスクを誤って取り出すのを防ぐときなどに便
利です。

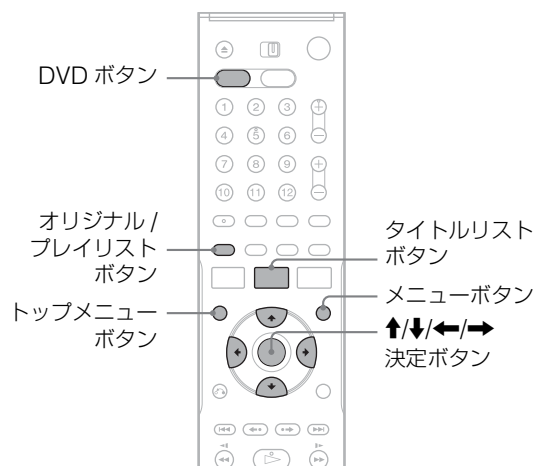


本機の電源を入れ停止した状態で、本体の ■ 停止ボタ
ンを 10 秒以上押したままにします。本機の電源が切れ、本
体表示窓に「CHILD LOCK」が表示されます。録画予約
しているときは本体表示窓に④が点灯します。予約録画以
外は動作しません。

タイトルリストから再生する

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo

録画した番組（タイトル）はタイトルリストに一覧表示されます。



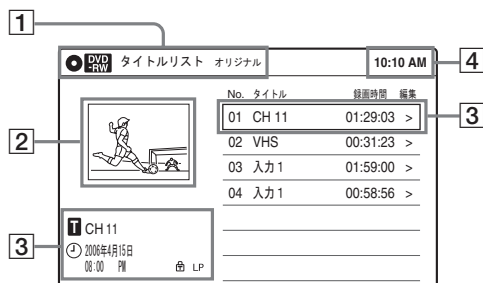
1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。

2 ディスクトレイにディスクを入れる。

3 タイトルリストボタンを押す。

タイトルリストが表示されます。

例：DVD-RW（VRモード）



1 ディスクの種類

DVD-RW（VRモード）、DVD-R（VRモード）ではオリジナルかプレイリストかも表示します。

2 タイトルの画像（動画のサムネイル）

3 タイトル情報

タイトル番号やタイトル名、録画日時、録画モードなどを表示します。

保護されているタイトルには が、保護されていないタイトルには が表示されます。

4 時計

4 タイトルを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

5 「再生」を選び、決定ボタンを押す。

選んだタイトルから再生が始まります。

VRモードのDVD-RW/DVD-Rのタイトルリストについて

表示されるタイトルを「オリジナル」か「プレイリスト」で切り換えることができます。

タイトルリスト表示中に、オリジナル/プレイリストボタンを繰り返し押して、オリジナルかプレイリストを選びます。

詳しくは「DVD+RW、DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-R（ビデオモード）の編集」（69ページ）をご覧ください。

タイトルリストを終了するには

タイトルリストボタンを押します。

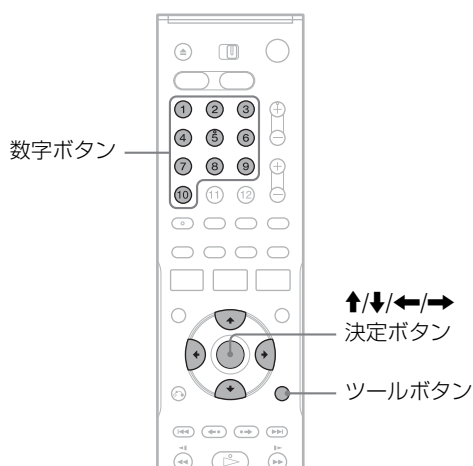
ご注意

- ファイナライズされたDVD-RW（ビデオモード）やDVD+R、DVD-R（ビデオモード）再生時はタイトルリストは表示されません。タイトルを見るには、トップメニューボタンかメニューボタンを押してください（48ページ）。
- 本機以外のDVDレコーダーで録画されたディスクでは、タイトルリストが表示されないことがあります。
- 表示できない文字は「*」と表示されます。

タイトル・チャプター・トラックなどをさがす

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo DVD VCD

DVD のタイトル / チャプター / タイトルの経過時間、ビデオ CD のトラック / シーンで映像や曲を探すことができます。タイトルやトラックなどには、ディスク上で番号がつけられているので、その番号を選んで頭出しします。また、タイトルの経過時間をタイムコードで入力して場面を探すこともできます。そのときにできることが表示されるので、メニューの項目は状況により変わります。



- 1 再生中にツールボタンを押す。
ツールメニューが表示されます。
- 2 ↑/↓ で検索項目を選ぶ。
「タイトル」(DVD のとき)
「チャプター」(DVD のとき)
「トラック」(ビデオ CD (PBC 再生時以外) のとき)
「タイム」(DVD/ビデオ CD のとき) : タイムコードを入力して頭出しします。
- 3 ←/→、または数字ボタンでタイトルやチャプター、トラックなどの番号や、経過時間を選ぶ。
例 : 経過時間を入力するとき
たとえば、タイムコードで始まりから 2 時間 5 分 20 秒過ぎた場面を探すには、「20520」と入力します。間違えて入力したときは、画面が通常の経過時間表示になるのを待って、再び入力します。
- 4 決定ボタンを押す。
選んだ箇所の再生が始まります。
画面表示を消すには、もう一度ツールボタンを押します。

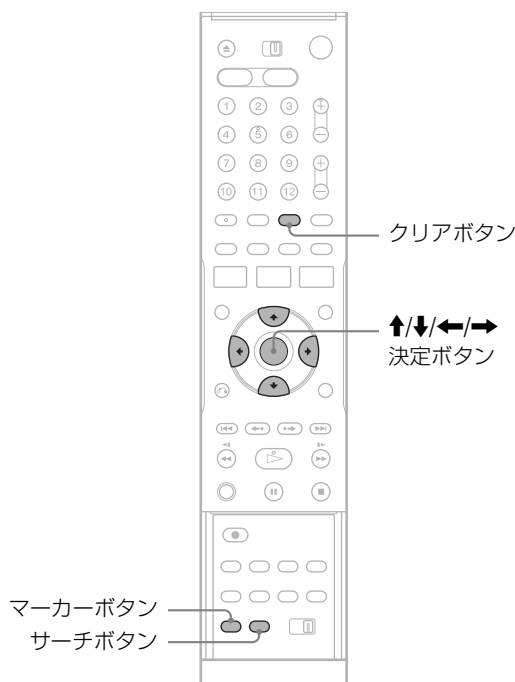
ご注意

ディスクによっては、ツールメニューからタイトルやチャプター、トラックをさがしたり、経過時間を入力して頭出ししたりできません。

ブックマークを使う


DVD

見たい場面を登録しておき、いつでも呼び出して再生することができます (ブックマーク)。1 枚のディスクにつき、ブックマークを 10 カ所まで登録できます。



- 再生中にマーカーボタンを押す。
ブックマークが登録されます。10 カ所まで追加できます。

ブックマークから再生するには

- 1 再生中にサーチボタンを押す。

- 2 ←/→ でブックマークを選ぶ。
- 3 決定ボタンを押す。
選んだブックマークから再生が始まります。

ブックマークを取り消すには

- 1 再生中にサーチボタンを押す。
- 2 ←/→ で取り消したいブックマークを選ぶ。
- 3 クリアボタンを押す。

ご注意

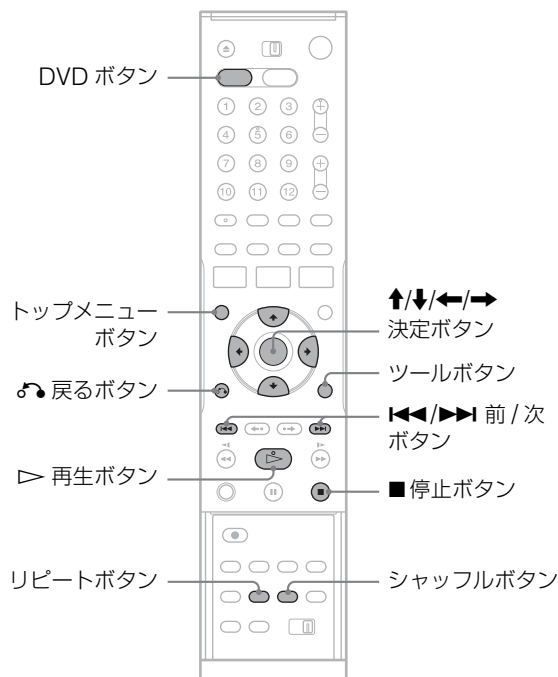
次の場合、すべてのブックマークが取り消されます。

- ディスクトレイを開けたとき
- ■ 停止ボタンを 2 回押してつづき再生機能 (51 ページ) を解除したとき
- 電源を切ったとき

MP3 音声と JPEG 画像を再生する

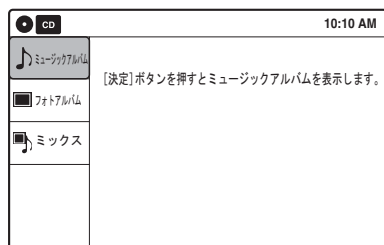
DATA CD DATA DVD

本機では、データ CD（CD-ROM/CD-R/CD-RW）やデータ DVD（DVD-ROM/DVD+RW/DVD-RW/DVD+R/DVD-R）に記録されている MP3 音声トラックを再生できます。



MP3 音声トラックを再生する

- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 ディスクトレイにデータ CD/データ DVD を入れる。
MP3 音声トラックと JPEG 画像ファイルを両方含むデータ CD/データ DVD を入れた場合は、データの種類を選ぶ画面が表示されます。「ミックス」を選ぶと、音声付きスライドショーを楽しめます（56 ページ）。



MP3 音声トラックのみを含むデータ CD/データ DVD を入れた場合は、「ミュージックアルバム」の画面が表示されます。手順 4 に進んでください。

- 3 「ミュージックアルバム」を選び、決定ボタンを押す。
「ミュージックアルバム」画面が表示されます。

- 4 再生したいアルバムを選び、決定ボタンを押す。



- 5 再生したいトラックを選び、決定ボタンを押す。
選んだトラックから再生が始まります。
トラックやアルバムの再生中は、タイトル名が表示されます。

再生を止めるには

- 停止ボタンを押します。

繰り返し再生するには（リピート）

再生中にリピートボタンを繰り返し押してください。
切：リピートしません。

ファイル：再生中のトラックをリピートします。
フォルダ：再生中のアルバムをリピートします。

順不同に再生するには（シャッフル）

再生中にシャッフルボタンを繰り返し押してください。
標準：シャッフルしません。

シャッフル：本機が自動的にトラックの順番を選んで再生します。

1 つ前の画面に戻るには

戻る ボタンを押します。

データの種類を選ぶ画面に戻るには

- 停止ボタンを押して、トップメニューボタンを押します。

ちょっと一言

アルバム内のすべてのトラックを再生し終わると、本機は再生を停止します。

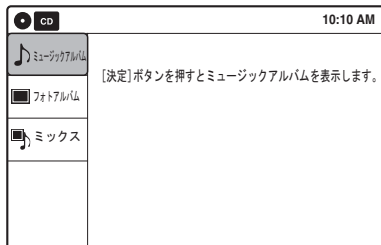
ご注意

リピート再生とシャッフル再生を同時に設定することはできません。

JPEG 画像を再生する

- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 ディスクトレイにデータ CD/データ DVD を入れる。
MP3 音声トラックと JPEG 画像ファイルを両方含むデータ CD/データ DVD を入れた場合は、データの種類を選ぶ画面が表示されます。「ミックス」を選ぶと、音声付きスライドショーを楽しめます（56 ページ）。

→ 次のページへつづく



JPEG 画像ファイルのみを含むデータ CD/ データ DVD を入れた場合は、「フォトアルバム」の画面が表示されます。手順 4 に進んでください。

3 「フォトアルバム」を選び、決定ボタンを押す。
「フォトアルバム」画面が表示されます。

4 フォルダを選び、決定ボタンを押す。
画像の一覧が表示されます。
フォルダ / ファイルの情報



◀◀/▶▶ で前後のページに移動します。

5 ↑/↓/◀/▶ で画像を選び、決定ボタンを押す。
選んだ画像が画面全体に表示されます。
前または次の JPEG 画像ファイルを表示するには
◀◀/▶▶ を押します。

画面上部に以下のメニューが表示されます。

◻◻◻: 「フォトアルバム」画面に戻る。

▶▶▶: スライドショーを始める。

↺↻: 画像を回転する。

⌕: 画像を拡大する。

ツールボタンを押すと、メニュー表示を入 / 切できます。

スライドショーを再生するには

- 手順 5 で ▶▶▶ 再生ボタンを押す。
「スライド送り時間」が表示されます。
◻◻◻: ゆっくり
◻◻◻: ふつう
◻◻◻: 速い
- ◀/▶ で再生したいスピードを選び、決定ボタンを押す。
選んだ画像からスライドショーが始まります。
再生を止めるには、■ 停止ボタンを押します。

JPEG 画像を回転させるには

- 「フォトアルバム」画面で画像を選び、決定ボタンを押す。

- ◀/▶ で ↺ を選び、決定ボタンを押す。
ボタンを押すたびに、右回りに 90° ずつ回転します。

JPEG 画像を拡大するには（ズーム）

- 「フォトアルバム」画面で画像を選び、決定ボタンを押す。
- ◀/▶ で ⌕ を選び、決定ボタンを押す。
- ボタンを繰り返し押して、倍率を変える。ボタンを押すたびに、倍率が次のように変わります。
2x → 4x → 2x → ズームなし

1 つ前の画面に戻るには

◀ 戻るボタンを押します。

データの種類を選ぶ画面に戻るには

■ 停止ボタンを押して、トップメニューボタンを押します。

♪ ちょっと一言

画像を選んで、メニューからスライドショーを開始することもできます。▶▶▶ を選び決定ボタンを押します。

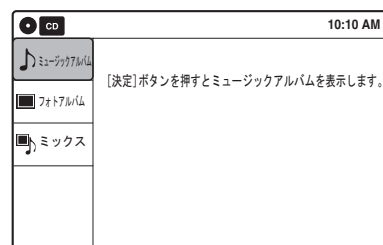
ご注意

- 画像を拡大（ズーム）したまま、↑/↓/◀/▶ などで画面を移動することはできません。
- スライドショーは一方向にしか進みません。
- スライドショーの間は、画像の回転や拡大はできません。
- 画像を回転させた状態で ◻◻◻ を選ぶと、「フォトアルバム」画面では回転されない状態で表示されます。

スライドショーを音声付きで再生する

MP3 音声トラックと JPEG 画像ファイルを同じデータ CD/データ DVD に入れておくと、音声付きスライドショーを楽しむことができます。

- DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- ディスクトレイにデータ CD/ データ DVD を入れる。
データの種類を選ぶ画面が表示されます。



- 「ミックス」を選び、決定ボタンを押す。
「ミュージックアルバム」画面が表示されます。
- アルバムを選び、決定ボタンを押す。

5 **トラックを選び、決定ボタンを押す。**

選んだトラックから再生が始まり、確認画面が表示されます。

6 **「設定する」を選んで、決定ボタンを押す。**

「フォトアルバム」画面が表示されます。

7 **フォルダーを選び、決定ボタンを押す。****8** **▷ 再生ボタンを押す。**

「スライド送り時間」が表示されます。

9 **◀/▶ で再生したいスピードを選び、決定ボタンを押す。**

音声付きスライドショーが始まります。

スライドショーを止めるには

■ 停止ボタンを押す。

🗨 **ちょっと一言**

- JPEG 画像を再生中、画面のメニュー表示を使うことができます。詳しくは、「JPEG 画像を再生する」(55 ページ)をご覧ください。
- MP3 音声の再生が終わるまで、スライドショーは繰り返されます。
- 手順 6 で「設定しない」を選んでからリピートボタンを押すと、MP3 音声をリピート再生します (55 ページ)。そのあともう一度手順 5 から選びなおすと、音声付きスライドショーを繰り返し再生します。

MP3 音声トラックと JPEG 画像ファイルについて

MP3 は ISO/IEC MPEG 国際標準規格に基づいた音声圧縮技術です。JPEG は画像圧縮技術です。

本機では MP3 (MPEG-1 Audio Layer 3) や JPEG で記録されたデータ CD (CD-ROM/CD-R/CD-RW) やデータ DVD (DVD-ROM/DVD+RW/DVD+R/DVD-RW/DVD-R) を再生することができます。

ただし再生できるのは ISO9660 のレベル 1/ レベル 2/ Joliet 準拠で記録されたデータ CD と、Universal Disk Format (UDF) で記録されたデータ DVD に限られます。

記録方式について詳しくは、ディスクドライブまたは書き込み用ソフトウェア (別売り) の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

パケットライト方式で作成されたデータ CD やデータ DVD は再生できないことがあります。

本機で再生できる MP3 音声 / JPEG 画像のファイル形式

本機は以下の形式の MP3 音声 / JPEG 画像を再生できます。

- MPEG1 Audio Layer 3 の MP3 音声
- ファイル拡張子が「.MP3」の MP3 音声
- ファイル拡張子が「.JPEG」、「.JPG」の JPEG 画像

🗨 **ちょっと一言**

- ディスクにファイルを記録するときは、あらかじめファイル名の頭に数字 (01、02、03 など) を入れておくと、その数字の順番に再生することができます。
- 多くの階層を持つディスクは再生を始めるのに時間がかかります。ディスクにアルバムを記録するときは第 2 階層までにすることをお勧めします。

ご注意

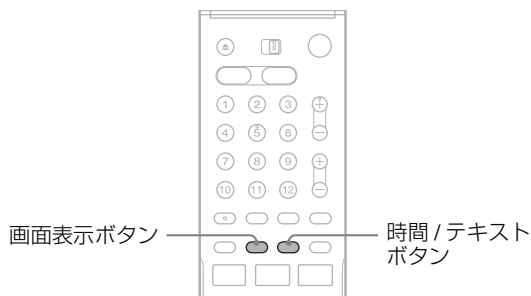
- ファイルによっては再生できないことがあります。
- マルチセッション / マルチボーダーディスクは 1 つのセッションのみ再生します。
- 本機で表示できない文字は「*」で表示されます。
- MP3 形式以外のデータに「.MP3」の拡張子をつけると、本機はそれらを再生してしまうことがあり、接続した機器の破損の原因となります。
- 本機は MP3PRO で記録された音声には対応していません。
- 本機は、ひとつのアルバム内に 499 までの MP3 音声トラックを認識します。それより後のトラックは本機では再生できません。また、データ CD に記録した際の書き込み用ソフトウェアによっては、トラックが正しく認識されないことがあります。
- 本機が対応している MP3 音声のサンプリング周波数は、32kHz、44.1kHz、48kHz です。
- 本機は ID3 タグを表示できません。
- JPEG 形式以外のデータに「.JPG」、「.JPEG」の拡張子をつけると、本機はそれらのデータを正しく認識しません。
- ディスクや画像ファイルのサイズ、数によっては、表示に時間がかかることがあります。
- 本機は、ひとつのアルバム内に 999 までの JPEG 画像ファイルを認識します。それより後のトラックは本機では再生できません。また、データ CD に記録した際の書き込み用ソフトウェアによっては、トラックが正しく認識されないことがあります。
- プログレッシブ JPEG 画像ファイルやロスレス JPEG 画像ファイルは再生できません。
- 表示できる画像サイズには制限があります。次のサイズの画像ファイルを表示できます。
幅 32-7,680 ピクセル×高さ 32-8,192 ピクセル
- DCF* 規格に準拠した JPEG 画像は再生できません。

* Design rule for Camera File system の略: 社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) が制定した、デジタルスチルカメラ用画像フォーマット。

ディスクの情報や残り時間を見る

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo DVD VCD
CD DATA CD DATA DVD

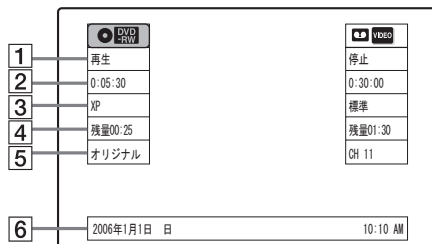
タイトルやチャプター、トラックの経過時間や残り時間、録画モードやディスクの空き時間などのディスク情報を見ることができます。



画面表示ボタンを押す。

情報画面が表示されます。
ボタンを繰り返し押すと、押すたびに表示内容は次のように変わります。

ディスクとテープの情報 / 日付と時刻
↓
ディスクの情報のみ
↓
情報画面の終了



◆ DVD

- 1 再生状態
- 2 経過時間
- 3 録画モード
- 4 ディスクの残量（停止時）
タイトルの再生残り時間（再生中^{*1}）
- 5 チャンネルまたは外部入力^{*2}
- 6 日付と時刻

^{*1} つづき再生の停止時は、タイトルの再生残り時間が表示されます（51 ページ）。

^{*2} DVD-RW（VR モード）、DVD-R（VR モード）の再生中はタイトルの種類（オリジナルまたはプレイリスト）が表示されます。

本体表示窓で情報を確認する

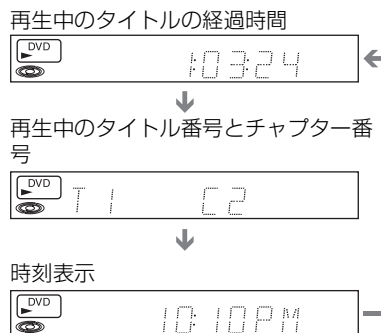
ディスクの情報を本体表示窓で確認することができます。

時間 / テキストボタンを繰り返し押す。

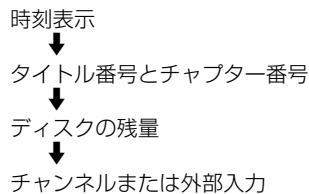
ディスクの種類や操作の状態によって表示内容は変わります。

◆ 本体表示窓

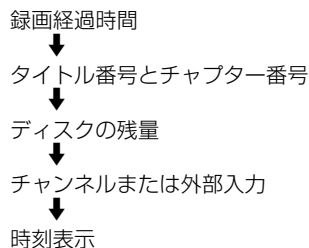
例：DVD 再生時



例：DVD 停止時

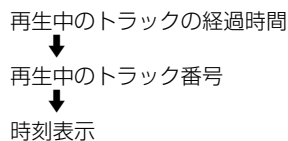


例：DVD 録画時^{*}



^{*} クイックタイマー中は時間 / テキストボタンは使えません。

例：CD 再生時



DVDの録画・予約

録画・予約の前に必ずお読みください

録画を始める前に・・・

- 本機ではいろいろな種類のディスクに録画できます。目的に合ったディスクを選んでください（44 ページ）。
- ディスクの空きを確認してください（58 ページ）。空きが足りない場合、DVD+RW、DVD-RW ではタイトルを消去して空きをつくることができます（70 ページ）。
- DVD+RW、DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-R（ビデオモード）では音声多重放送の両音声（主・副）を記録できません。「セットアップ」の「音声設定」の「DVD 二重音声記録」で、音声の種類（「主音声」か「副音声」）を選んでください（107 ページ）。

💡 ちょっと一言

録画したディスクを他機で再生するには、ディスクのファイナライズを行ってください（81 ページ）。

ご注意

- 本機では電源の入 / 切にかかわらず予約録画が始まります。予約録画中に本機の電源を切ることはできません。予約録画が終了すると、自動的に電源が切れます。
- 本機は 1 倍速で DVD に録画します。
- 本機は DVD レコーダーと VHS デッキで 1 つのチューナーを使い分けます。そのため、ディスクと VHS テープに別々のチャンネルの番組を同時に録画することはできません。

録画モードについて

VHS レコーダーの録画モード（標準・3 倍）のように、8 種類の録画モードからお好みの録画モードを選べます。録画モードが高画質になるほど、美しく録れる反面、データ量が多いため記録可能時間は短くなります。逆に、長時間対応になるほど、長く録れる反面、データ量が少ないため画質は粗くなります。録画モードボタンを繰り返し押すと切り換わります。

私はきれいに録りたいから XP かな



録画モードと録画可能時間

次の表は、ディスク 1 枚（4.7GB DVD）の録画可能時間の目安です。

録画モード	録画可能時間（目安） （単位：分）
XP（美しく録る）	60
XSP ↑	90
SP（標準モード）	120
LSP	150
ESP ↓	180
LP ↓	240
EP	360
SLP（長く録る）	480

💡 ちょっと一言

DVD+R DL（ダブルレイヤー）の録画可能時間の目安は以下のとおりです。

XP：1 時間 48 分
XSP：2 時間 42 分
SP：3 時間 37 分
LSP：4 時間 31 分
ESP：5 時間 25 分
LP：7 時間 14 分
EP：10 時間 51 分
SLP：14 時間 28 分

ご注意

- 以下のようなとき、録画可能時間が異なることがあります。
- 受信状態の悪いテレビ放送など画質が悪い番組を録画する場合
 - 編集されたディスクに追加して録画する場合
 - 静止画像や音声のみを録画し続けた場合

録画できない映像について

「録画禁止」のコピー防止信号が含まれている映像は録画することはできません（DVD ビデオ、CS 放送のペイパー・ビュー、BS デジタル放送など）。

録画中の映像に「録画禁止」のコピー防止信号が含まれていた場合は、自動的に録画が終了します。

コピー防止信号	録画できるディスク
録画自由	+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo
1 回だけ録画可能	-RWVR Ver.1.1 CPRM* 対応、 Ver.1.2 CPRM* 対応のみ -RVR Ver.2.0 CPRM* 対応、 Ver.2.1 CPRM* 対応のみ
録画禁止	録画できません。

*「1 回だけ録画可能」のコピー防止信号が録画されたディスクは、CPRM 対応（44 ページ）の機器でのみ再生できます。

→ 次のページへつづく

新しいディスクの初期化について

一度も録画していない DVD を本機にいれると、自動的に初期化します。DVD-RW と DVD-R では、目的に合わせて記録フォーマット（VR モードかビデオモード）を選ぶことができます。

- 未使用の DVD-RW は、「フィーチャー」の「DVD-RW 初期化」で設定された記録フォーマットで初期化します（107 ページ）。
- 未使用の DVD-R は、自動的にビデオモードで初期化されます。VR モードで初期化したい場合は、「ディスク設定」画面で初期化して下さい（80 ページ）。ただし、DVD-R を VR モードで初期化できるのは、未使用の状態で 1 回だけです。再初期化はできません。

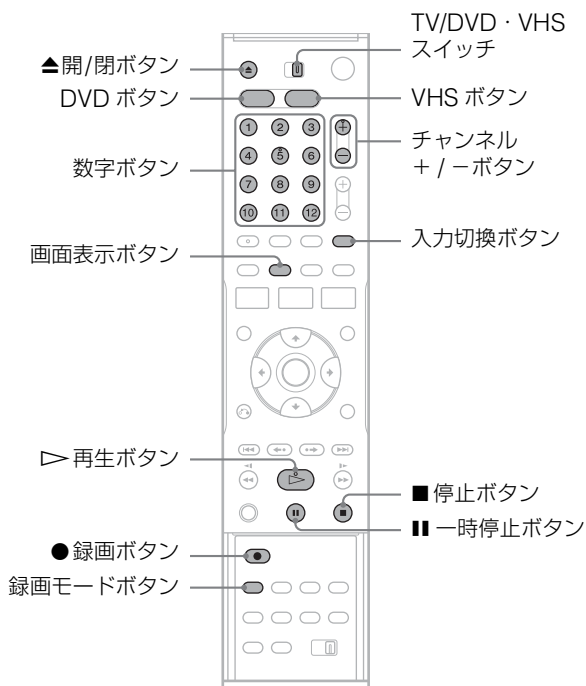
ご注意

- 1枚の DVD-RW や DVD-R に VR モードとビデオモードを混在させることはできません。
- 初期化することで、DVD-RW の記録フォーマットを変更することができます。ただし、初期化時にそれまで録画した内容は消去されます（80 ページ）。
- DVD-R は最初に VR モードで初期化しない限り、ビデオモードで録画されます。

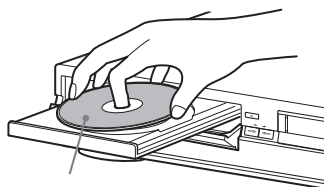
見ている番組を DVD に録画する

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo

テレビで見ている番組をディスクに録画します。



- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 開 / 閉ボタンを押して、ディスクトレイを開け、録画用のディスクを置く。

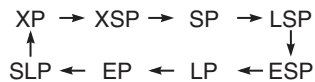


録画したい面を下にして置きます

- 3 開 / 閉ボタンを押して、ディスクトレイを閉める。
本体表示窓の「LOAD」が消えるまで待ちます。一度も録画していないディスクを入れると、自動的に初期化されます。DVD-RW、DVD-R の記録フォーマットについては、「新しいディスクの初期化について」（60 ページ）をご覧ください。
- 4 チャンネル + / - または入力切替ボタンを押して、チャンネルまたは外部入力を選ぶ。
数字ボタンでもチャンネルを選べます。
本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、入力切替ボタンを押して、接続している入力（「入力 1」または「入力 2」）を選びます。

5 録画モードボタンを繰り返し押して、録画モードを選ぶ。

ボタンを押すたびに画面表示が以下のように切り換わります。



録画モードについて詳しくは、59 ページをご覧ください。

6 ● 録画ボタンを押す。

録画が始まります。

録画を止めるまで、またはディスクがいっぱいになるまで録画が続きます。

録画を止めるには

■ 停止ボタンを押します。

録画が止まるまでに数十秒かかることがあります。

録画を一時停止するには

■ 一時停止ボタンを押します。

もう一度ボタンを押すと、録画を再開します。

録画中に VHS テープを見るには

VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換えます。
VHS テープを入れて、▶ 再生ボタンを押します。

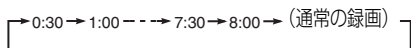
決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）

録画を止めるまでの時間を 30 分単位で設定できます。

1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。

2 ● 録画ボタンを繰り返し押して、録画を止めるまでの時間を選ぶ。

ボタンを押すたびに 30 分ずつ、最長 8 時間* まで録画時間が増えます。



録画中は、本体表示窓に ⊙ が点灯し、「OTR」(One-touch Timer Recording) と録画残り時間が表示されます。

本体表示窓のカウンターが「0:00」になると自動的に録画が止まり、本機の電源が切れます。

* DVD+R DL では 12 時間 30 分

クイックタイマーを解除するには

本体表示窓にカウンターが表示されるまで、

● 録画ボタンを繰り返し押します。通常の録画に戻ります。

録画を止めるには

■ 停止ボタンを 2 回押します。

💡 ちょっと一言

- 本機で録画したディスクを他機で再生するにはファイナライズしてください (81 ページ)。
- 録画中にテレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画には影響しません。ただし、CATV チューナーや、BS または CS チューナーの場合は、電源を切らないでください。

ご注意

- ● 録画ボタンを押しても、すぐに録画が始まらないことがあります。
- 録画中または録画一時停止中に録画モードを変えることはできません。
- 録画中に停電があった場合、録画中の番組は消去されることがあります。
- 録画中は、(チャンネル+/- ボタン、数字ボタン、入力切替ボタンを使って) 本機のチャンネルや外部入力を切り換えることはできません。

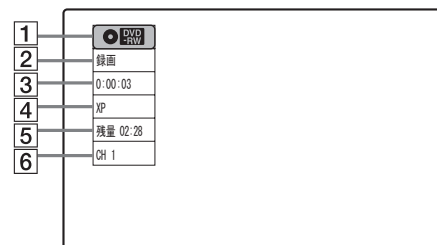
録画中のディスクを確認する

録画中に、録画時間やディスクの種類などの情報を確認できます。

録画中に画面表示ボタンを押す。

情報画面が表示されます。

ボタンを繰り返し押すと、表示内容が切り換わります (58 ページ)。



- 1 ディスクの種類
- 2 録画状態
- 3 録画時間
- 4 録画モード
- 5 ディスクの残量
- 6 チャンネルまたは外部入力

💡 ちょっと一言

本体表示窓でも情報を確認できます (58 ページ)。

タイトル内にチャプターを作る

録画した内容はタイトルとしてディスクに記録されます。本機は、録画中に自動的にチャプターマークを5分または15分ごとに入れ、録画中のタイトルをチャプターで区切ることができます。「セットアップ」の「フィーチャー」で「DVD 自動チャプターマーク」を「5分」または「15分」に設定してください（107 ページ）。この機能を使わないようにするには、「DVD 自動チャプターマーク」を「切」にします。

💡 ちょっと一言

DVD+RW や VR モードの DVD-RW/DVD-R では、手動でチャプターマークの書き込み・消去ができます（73 ページ）。

日時を指定して DVD に予約する・G コード®で予約する

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo

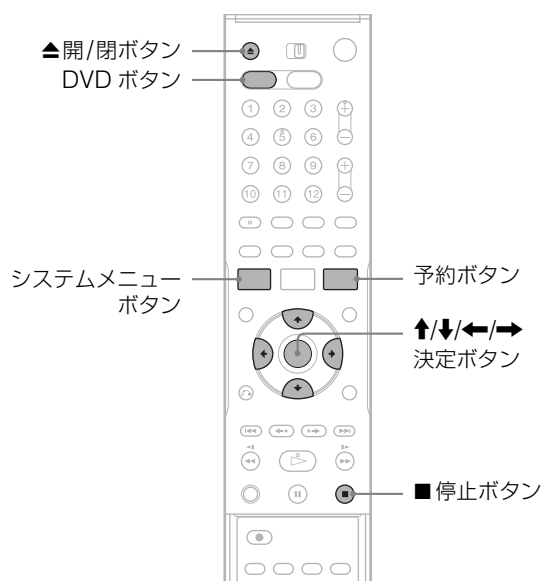
1ヵ月先までの番組や、毎日または毎週放送される番組を、DVD と VHS 合わせて 12 番組まで予約できます。予約録画には以下の方法があります。

- 日時指定予約：日時、チャンネル番号などを手動で設定します。
- G コード予約：新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている G コード番号を入力して設定します。

ご注意

CATV チューナーや、BS または CS チューナーの番組を予約録画する場合は、録画が始まる前、または録画中にチューナーを操作しないでください。予約録画が正しく行われなことがあるかもしれません。

日時を指定して予約する（日時指定予約）



- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 ▲ 開 / 閉ボタンを押して、ディスクトレイを開け、録画用のディスクを置く。

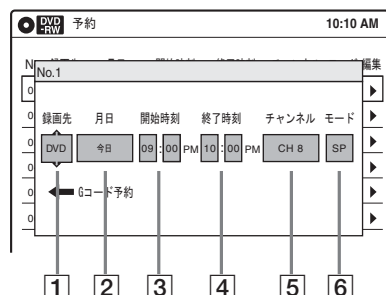


録画したい面を下にして置きます

3 ▲ 開 / 閉ボタンを押して、ディスクトレイを開める。

本体表示窓の「LOAD」が消えるまで待ちます。一度も録画していないディスクを入れると、自動的に初期化されます。DVD-RW、DVD-Rの記録フォーマットについては、「新しいディスクの初期化について」(60 ページ)をご覧ください。

4 予約ボタンを押す。



「録画予約設定－Gコード予約」画面が表示されたら、←を押して画面を切り換えます。

5 ←/→ で項目をえらび、↑/↓ で設定する。

- 1 「録画先」
「DVD」を選ぶ。
- 2 「月日」
↑で日付を選ぶ。
毎日や毎週放送される番組を毎回録画するときは、↓を繰り返し押して以下から選ぶ。
例：2006年4月17日に予約を行った場合
今日 ↔ 毎日 ↔ 月－土 ↔ 月－金 ↔ 毎(日) ↔ 毎(月) ↔ ……毎(金) ↔ 毎(土) ↔ 05/16(1ヵ月後) ……04/18(翌日の日付) ↔ 今日
- 3 「開始時刻」
開始時刻を設定する。
- 4 「終了時刻」
終了時刻を設定する。
- 5 「チャンネル」
チャンネルまたは外部入力を選ぶ。
- 6 「モード」
録画モード(59 ページ)を選ぶ。
録画モードの自動調整機能を使う場合は、「自動」を選びます。録画モードの自動調整については、右記をご覧ください。
間違えたときは、変更したい項目を選び、設定し直します。

6 決定ボタンを押す。

予約リスト(67 ページ)が表示されます。本体表示窓に⊙が点灯し、本機が予約待機になります(本機の電源の入/切にかかわらず、予約録画は行われます)。⊙が点滅したときは、録画できるディスクが正しく入っているか、また空きが不足していないかを確認してください。予約が重なったときは、予約重複確認の画面が表示されます。「DVDの予約録画を変更・取り消す(予約リスト)」(67 ページ)をご覧ください。

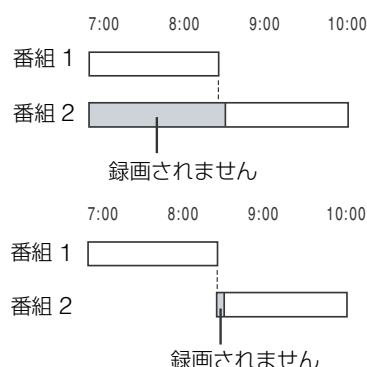
7 システムメニューボタンを押して画面を終了する。

録画を止めるには

- 停止ボタンを2回押します。
録画が止まるまでに数十秒かかることがあります。

予約が重なっているときは

先に始まる予約を優先して録画します。あとから始まる予約録画は、先の予約録画が終了してから始まります。開始時刻が同じときは、予約リストの上位にあるものが優先されます。終了時刻と開始時刻が同じ場合、次に始まる予約の冒頭は録画されません。



予約録画を変更・取り消すには

「DVDの予約録画を変更・取り消す(予約リスト)」(67 ページ)をご覧ください。

録画モードの自動調整について

ディスク残量を確認して自動的に録画モードを選びます。この機能を使うには、録画予約設定の「モード」で「自動」を選びます。

♪ ちょっと一言

- 録画した番組は、タイトルリストから再生できます(53 ページ)。
- 同じ番組または外部入力の映像信号を、ディスクとVHSテープの両方に予約したいときは、録画予約設定で、「録画先」を「DVD」と「VHS」にそれぞれ設定します。
- 以下の方法でも録画予約設定画面を表示できます。
 - 1 システムメニューボタンを押して、システムメニューを表示する。
 - 2 「予約」を選び、決定ボタンを押す。
 - 3 「録画予約設定－日時指定予約」を選び、決定ボタンを押す。

→ 次のページへつづく

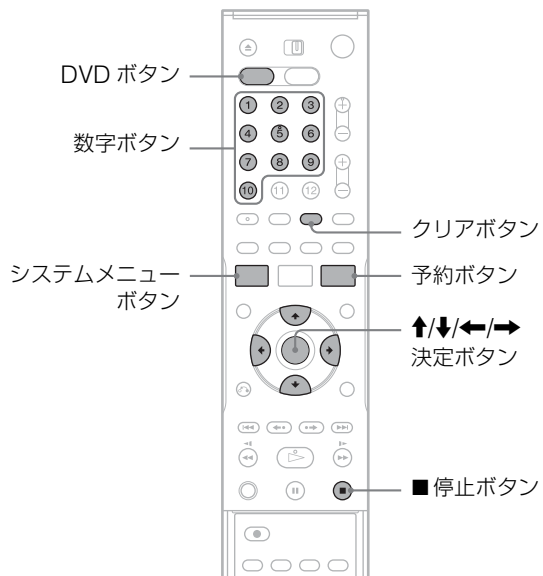
ご注意

- CATV チューナーや、BS または CS チューナーの番組を予約録画する場合は、チューナーの電源を入れ、予約したい番組を選びます。予約録画が終了するまでチューナーの電源を切らないでください。
- 予約してあっても、優先順位の高い予約録画や通常の録画中は他の予約は行われません。
- 予約録画が始まる前に、本体表示窓に「TIMER REC」が点滅します。
- 本機の電源が入っている状態で予約録画が始まった場合でも、録画が終了すると自動的に電源が切れます。
- 「録画禁止」のコピー防止記号が含まれている映像は録画できません。本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。
- 30 分以上の停電により時計が "--:--" と表示された場合は、予約は行われません。その場合は、本機の時計を設定し直してから、もう一度予約を設定し直してください。

G コード番号で予約する

新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている G コード番号を使って録画を予約します。予約したい番組の日時とチャンネルを自動的に設定できます。

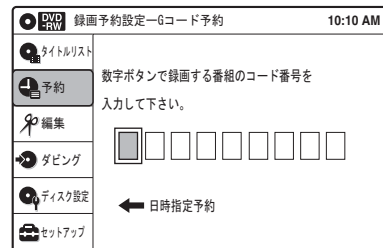
予約する前に、「セットアップ」の「地上波設定」で「手動チャンネル設定」を選び、「ガイドチャンネル」が正しく設定されていることをご確認ください（41 ページ）。



- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 録画用のディスクを入れる。
- 3 予約ボタンを押す。
「録画予約設定－日時指定予約」画面が表示されます。

4 ← を押す。

「録画予約設定－G コード予約」画面が表示されます。



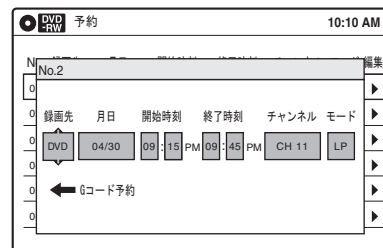
「録画予約設定－日時指定予約」画面が表示されたら、もう一度 ← を押して「録画予約設定－G コード予約」画面に切り換えます。

5 数字ボタンを押して G コード番号を入力する。

間違えたときは ← またはクリアボタンを押して、正しい番号を入れ直します。

6 決定ボタンを押す。

予約内容（日付、開始 / 終了時刻、チャンネル、録画モードなど）が表示されます。



7 ←/→ で「録画先」を選び、↑/↓ で「DVD」を選んで、決定ボタンを押す。

設定を変更するには、変更したい項目を ←/→ で選び、↑/↓ で設定を変更します。

本体表示窓に ① が点灯し、本機が予約待機になります（本機の電源の入 / 切にかかわらず、予約録画は行われます）。① が点滅したときは、録画できるディスクが正しく入っているか、また空きが不足していないかを確認してください。

8 システムメニューボタンを押して画面を終了する。

録画を止めるには

- 停止ボタンを 2 回押します。
録画が止まるまでに数十秒かかることがあります。

予約が重なったときは

63 ページをご覧ください。

予約録画を変更・取り消すには

「DVD の予約録画を変更・取り消す（予約リスト）」（67 ページ）をご覧ください。

🗣️ ちょっと一言

以下の方法でも録画予約設定画面を表示できます。

- 1 システムメニューボタンを押して、システムメニューを表示する。
- 2 「予約」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 「録画予約設定－Gコード予約」を選び、決定ボタンを押す。

📌 ご注意

- Gコード番号が間違っているときは、画面にメッセージが表示されます。もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。
- 予約してあっても、優先順位の高い予約録画や通常の録画中は他の予約は行われません。
- 予約録画が始まる前に、本体表示窓に「TIMER REC」が点滅します。
- 本機の電源が入っている状態で予約録画が始まった場合でも、録画が終了すると自動的に電源が切れます。
- 「録画禁止」のコピー防止記号が含まれている映像は録画できません。本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。
- 30分以上の停電により時計が"--:--"と表示された場合は、予約は行われません。その場合は、本機の時計を設定し直してから、もう一度予約を設定し直してください。

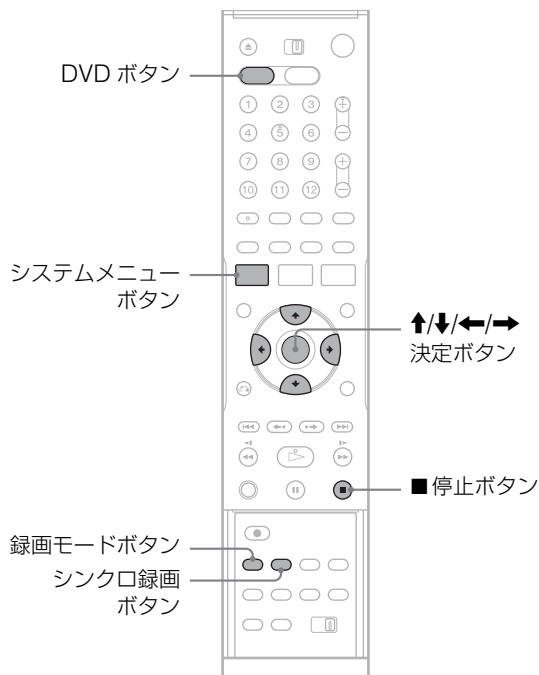
本機につないだ機器から DVDに予約録画する（シンクロ録画）

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo

番組予約機能の付いた機器（BS/CSチューナーなど）を本機後面の入力端子に接続すれば、機器の予約設定に連動して録画することができます。

つないだ機器の電源が入ると、本機が入力端子からの信号を受信して、録画を始めます。

接続については20ページをご覧ください。



1 DVDボタンを押して、DVD操作モードに切り換える。

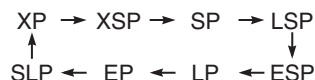
2 録画用のディスクを入れる。

3 外部入力の音声を設定する。

「セットアップ」の「音声設定」の「外部入力音声」で、「ステレオ」または「二重音声」を選びます（107ページ）。

4 録画モードボタンを繰り返し押して、録画モードを選ぶ。

ボタンを押すたびに画面表示が以下のように切り換わります。



録画モードについて詳しくは、59ページをご覧ください。

5 停止中にシステムメニューボタンを押す。

→ 次のページへつづく

6 「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。

7 「フィーチャー」を選び、決定ボタンを押す。
「フィーチャー」画面が表示されます。

8 「シンクロ録画」を選び、決定ボタンを押す。

9 「DVD へ録画」を選び、決定ボタンを押す。

10 システムメニューボタンを押して画面を終了する。

11 つないだ機器で予約を設定し、機器の電源を切る。

12 シンクロ録画ボタンを押す。

本体のシンクロ録画ランプが点灯し、シンクロ録画予約待機になります（本機の電源の入 / 切にかかわらず、シンクロ録画は行われます）。

つないだ機器の電源が入ると、録画が自動的に始まります。機器の電源が切れると、録画が終了します。

- シンクロ録画予約待機中（シンクロ録画ランプが点灯中）に、つないだ機器を使う場合は、シンクロ録画ボタンを押してシンクロ録画予約待機を解除してください。予約した番組が始まる前に、機器の電源を切り、もう一度シンクロ録画ボタンを押して、本機をシンクロ録画待機に戻してください。
- チューナーによっては、シンクロ録画できないことがあります。詳しくは、チューナーの取扱説明書をご覧ください。
- シンクロ録画予約待機中は、時計の自動補正（104 ページ）は行われません。
- 本機の電源が入っている状態でシンクロ録画が始まった場合でも、録画が終了すると自動的に電源が切れます。
- 「録画禁止」のコピー防止記号が含まれている映像は録画できません。本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。
- シンクロ録画終了後は、本機の入力は入力 1 に切り換わっています。電源を入れた後で入力切換ボタン、またはチャンネル＋／－ボタンを押して、ご覧になりたいチャンネルに合わせてください。

録画を止めるには

■ 停止ボタンを 2 回押します。

シンクロ録画予約待機を解除するには

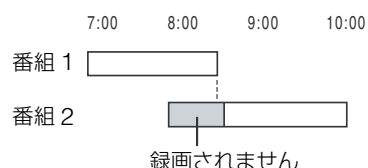
録画が始まる前に、シンクロ録画ボタンを押します。本体のシンクロ録画ランプが消えます。

録画中にシンクロ録画ボタンを押すと、録画が終了して本体のシンクロ録画ランプが消え、本機の電源が切れます。

シンクロ録画と本機の予約が重なったときは

先に始まる予約を優先して録画します。あとから始まる予約は、先の予約の録画が終了してから数十秒後に録画が始まります。

終了時刻と開始時刻が同じ場合、次に始まる予約の冒頭は録画されません。



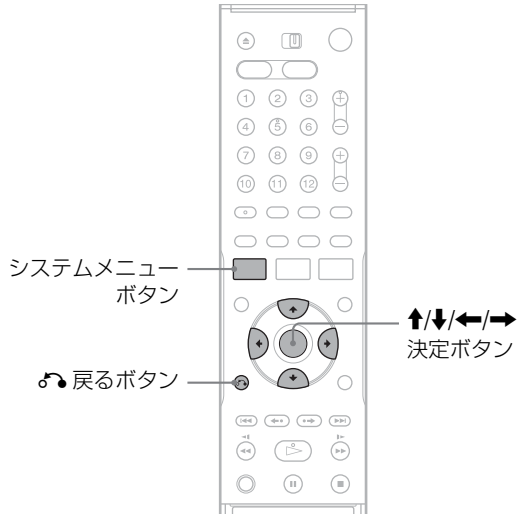
ご注意

- シンクロ録画は、入力端子につないだ機器からの映像信号を本機が確認してから始まります。そのため、本機の電源の入 / 切にかかわらず番組の冒頭は録画されないことがあります。
- シンクロ録画中は、DVD は一時停止など他の操作はできません。

DVDの予約録画を変更・取り消す（予約リスト）

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo

予約リストを使って、予約の変更や取り消しができます。



- 1 システムメニューボタンを押す。
システムメニューが表示されます。
- 2 「予約」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 「予約リスト」を選び、決定ボタンを押す。

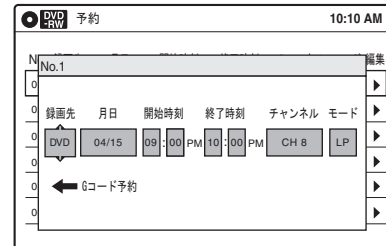
No	録画先	月日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	モード	編集
01	DVD	04/15	09:00PM	10:00PM	CH8	LP	▶
02	DVD	04/30	09:15PM	09:45PM	CH11	LP	▶
03	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
04	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
05	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
06	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶

予約内容（日付、開始 / 終了時刻、チャンネル番号、録画モードなど）が表示されます。7 番目以降の予約を表示するときは、↓ を押します。

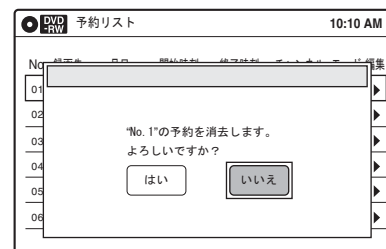
- 4 変更・取り消したい予約を選び、決定ボタンを押す。
サブメニューが表示されます。

No	録画先	月日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	モード	編集
01	DVD	04/15	09:00PM	10:00PM	CH8	予約編集	▶
02	DVD	04/30	09:15PM	09:45PM	CH11	予約消去	▶
03	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
04	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
05	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
06	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶

- 5 サブメニューから項目を選び、決定ボタンを押す。
 - 「予約編集」
予約を変更する。
←/→ で項目を選び、↑/↓ で設定を変更し、決定ボタンを押します。



- 「予約消去」
予約を取り消す。
確認画面で「はい」を選びます。



- 6 システムメニューボタンを押して、予約リストを終了する。

前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

ご注意

- 予約してあっても、優先順位の高い予約録画や通常の録画中は他の予約は行われません（63 ページ）。
- 現在録画中の録画予約は、設定を変更することはできません。
- 予約リストには、DVD と VHS の両方の予約が表示されます。

DVD の編集

編集の前に必ずお読みください

本機ではいろいろな編集機能を楽しむことができます。編集する前にディスクの種類を確認して、編集機能をお選びください（44 ページ）。

ご注意

- 編集中にディスクを取り出したり、予約録画が開始されると、編集内容が取り消されることがあります。
- 他のDVD機器で録画したビデオモードのDVD-RWやDVD-R、DVD+R を編集することはできません。

DVD+RW、DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-R（ビデオモード）の編集

+RW +RWVideo +R -RVideo

以下の編集ができます。タイトルを消去すると、元の状態に戻すことはできません。

- タイトルの名前を変更する（74 ページ）。
- タイトルを消去する（70 ページ）。
- 誤消去しないように、タイトルを保護する（DVD+RW のみ）（70 ページ）。
- タイトル内の一部を消去する（A-B 消去）（DVD+RW のみ）（72 ページ）
- 1 つのタイトルを 2 つに分ける（DVD+RW のみ）（72 ページ）

ご注意

- DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-R（ビデオモード）では、編集を終えてからファイナライズしてください。ファイナライズ後は編集できません。
- 「タイトルがいっぱいです」と画面に表示された場合、いろいろなタイトルを消去したり、編集内容を変えてみてください。

DVD-RW（VR モード）、DVD-R（VR モード）の編集

-RWVR -RVR

DVD-RW（VR モード）、DVD-R（VR モード）では編集方法が 2 つあります。「オリジナル」と呼ばれる実際に録画したそのままの映像を編集する方法と、「プレイリスト」と呼ばれる仮想映像（オリジナルの映像を元に作る）を編集する方法です。それぞれ性質も長所も異なりますので、以下を参考に、より用途に適した方を選んでください。

「オリジナル」を編集する

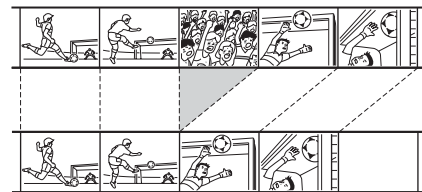
オリジナルのタイトルでは以下の編集ができます。タイトルを消去すると、元の状態に戻すことはできません。元の録画内容を全く変えずに保存しておきたいときは、プレイリストを作成してください（下記）。

- タイトルの名前を変更する（74 ページ）。
- タイトルを消去する（70 ページ）。
- チャプターを消去する（71 ページ）
- タイトル内の一部を消去する（A-B 消去）（72 ページ）。
- 誤消去しないように、タイトルを保護する（70 ページ）。
- 1 つのタイトルを 2 つに分ける（72 ページ）

「プレイリスト」を作成・編集する

プレイリストとは、オリジナルのタイトルから編集用に作られた、仮想映像のことです。プレイリストのタイトルを作ると、再生順など、再生に必要な管理情報だけをディスクに保存します。オリジナルのタイトルは元の状態なので、何度でも編集をやり直すことができます。

例：サッカーの決勝トーナメントの数試合を DVD-RW（VR モード）に録画した。ゴール場面などのハイライトシーンでダイジェストを作りたいが、元の録画も残しておきたい。



このような場合、ハイライトシーンを集めたり、再生順を変更することができます。詳しくは、「プレイリストを作成する」（75 ページ）、「プレイリストを編集する」（76 ページ）をご覧ください。

このようにして作られたプレイリストのタイトルにはさまざまな編集ができます。

- タイトルの名前を変更する（76 ページ）。
- タイトルを消去する（76 ページ）。
- チャプターを消去する（71 ページ）
- タイトル内のシーンを編集する（78 ページ）。
- タイトル内の一部を消去する（A-B 消去）（72 ページ）
- 1 つのタイトルを 2 つに分ける（72 ページ）
- 2 つのタイトルを 1 つにする（77 ページ）。

🔄 ちょっと一言

タイトルリストのオリジナルとプレイリストは、タイトルリストボタンを押したあとオリジナル/プレイリストボタンを繰り返し押して切り換えます。

ご注意

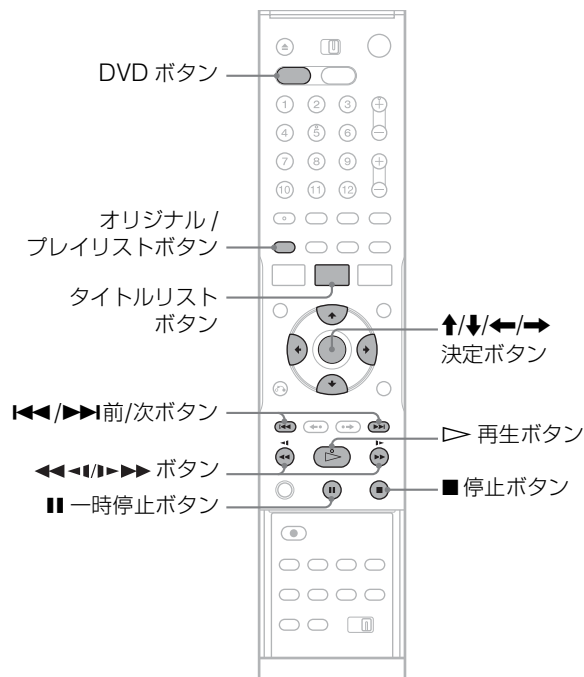
- プレイリストのタイトルを保護（プロテクト）することはできません。
- 「タイトルがいっぱいです」と画面に表示された場合、いろいろなタイトルを消去したり、編集内容を変えてみてください。

- プレイリストで使われているオリジナルのタイトルを消去すると、そのプレイリストも消去されます。
- ファイナライズしたディスクではプレイリストを作成、編集することはできません。

タイトルを編集する

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo

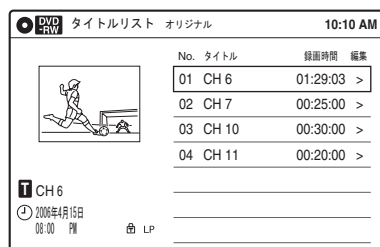
録画したタイトルに名前をつけたり、ディスクから消去できます。ディスクの種類によってはタイトルの一部を消去したり、誤消去しないようにタイトルを保護することもできます。オリジナルのタイトルを消去すると、元に戻せないご注意ください。



1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。

2 タイトルリストボタンを押す。

VR モードの DVD-RW、DVD-R の場合、オリジナル / プレイリストボタンを押して、プレイリストかオリジナルを選びます。





3 タイトルを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

4 項目を選び、決定ボタンを押す。

以下の編集ができます。

- 「タイトル消去」
選んだタイトルを消去する。確認画面で「はい」を選びます。
- 「チャプター消去」*1
選んだチャプターを消去する（右記）。
- 「プロテクト設定」*2
タイトルを保護する。設定画面で「入」を選びます。保護されたタイトルは、が表示されます。設定画面で「切」を選ぶと、保護が解除され、が表示されます。
- 「タイトル名変更」
「タイトル名入力」画面でタイトルに名前をつけたり、変更する。文字の入力については、「タイトル名を変更する」（74 ページ）をご覧ください。
- 「A-B 消去」*2
タイトルの一部を消去する。「タイトルの一部を消去する（A-B 消去）」（72 ページ）をご覧ください。
- 「タイトル分割」*2
選んだタイトルを 2 つに分ける（72 ページ）。

*1 VR モードの DVD-RW/DVD-R のみ。

*2 DVD+RW と VR モードの DVD-RW/DVD-R のみ。

ディスクの空き容量を増やすには

以下の場合にディスクの空き容量を増やすことができます。

- DVD-RW（VR モード）では、タイトルやチャプター、シーンを消去する。
- DVD+RW や DVD-RW（ビデオモード）では、最後のタイトルやチャプターを消去する。
- DVD+R や DVD+R DL、DVD-R では、タイトルやチャプターを消去しても空き容量は増えません。

💡 ちょっと一言

- プレイリストのタイトルを消去することもできます（76 ページ）。
- ディスクの名前を変更することもできます（80 ページ）。

ご注意

- DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-R では、編集を終えてからファイナライズしてください。ファイナライズ後は編集できません。
- プレイリストで使用されているオリジナルのタイトルを消去した場合は、そのプレイリストも消去されます。
- 保護（プロテクト）されたタイトルや、その中のチャプターは消去できません。
- プレイリストのタイトルを保護することはできません（76 ページ）。

チャプターを消去する

-RWVR -RVR

タイトル内のチャプターを選んで消去します。オリジナルのタイトル内のチャプターを消去すると元に戻せないのをご注意ください。

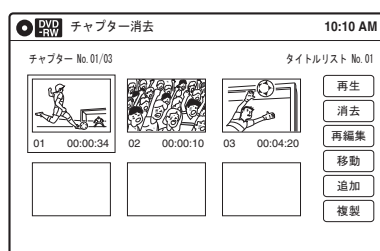
1 タイトルリストボタンを押す。

オリジナル / プレイリストボタンを押して、プレイリストかオリジナルを選びます。

2 タイトルを選び、決定ボタンを押す。

3 サブメニューから「チャプター消去」を選び、決定ボタンを押す。

「チャプター消去」画面が表示されます。



4 消去したいチャプターを選び、決定ボタンを押す。

「再生」が選択されます。選んだチャプターを再生したいときは、決定ボタンを押します。再生が終ったり、戻るボタンを押すと、「チャプター消去」画面に戻ります。

5 「消去」を選び、決定ボタンを押す。

確認の画面が表示されます。

6 「はい」を選び、決定ボタンを押す。

選んだチャプターがタイトルから消去されます。他のチャプターを消去する場合は、手順 4 から繰り返します。

💡 ちょっと一言

プレイリストのチャプターを消去することもできます（76 ページ）。

ご注意

プレイリストで使用されているオリジナルのタイトルを消去した場合は、そのプレイリストも消去されます。

タイトルの一部を消去する（A-B 消去）

+RW -RWVR -RVR

タイトル内の不要な部分（シーン）を選んで消去します。オリジナルのタイトルのシーンを消去すると元に戻せないのご注意ください。

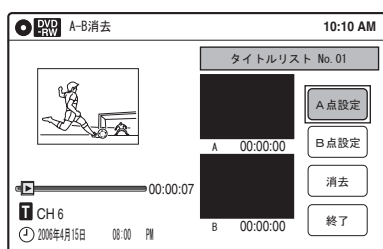
1 タイトルリストボタンを押す。

VRモードのDVD-RW/DVD-Rの場合、オリジナル/プレイリストボタンを押して、プレイリストかオリジナルを選びます。

2 タイトルを選び、決定ボタンを押す。

3 サブメニューから「A-B 消去」を選び、決定ボタンを押す。

「A-B 消去」画面が表示されます。

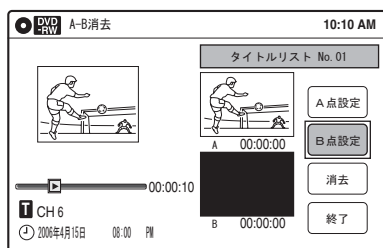


「A 点設定」が選択されています。

4 消去開始場面（A 点）で決定ボタンを押す。

▷ 再生、◀◀◀/▶▶▶ (早送り/早戻し)、◀◀/▶▶ 前/次、■ 停止、|| 一時停止ボタンを使って、場面を探すことができます。

「B 点設定」が選択されます。



5 消去終了場面（B 点）で決定ボタンを押す。

「消去」が選択されます。

6 決定ボタンを押す。

確認の画面が表示されます。

7 「はい」を選び、決定ボタンを押す。

設定したシーンが消去されます。他のシーンも消去する場合は、手順4から繰り返します。

8 「終了」を選び、決定ボタンを押す。

タイトルリストに戻ります。

🗨️ ちょっと一言

- シーンを消去した場所にはチャプターマークが入り、前後のシーンはチャプターになります。
- プレイリストのタイトルの一部を消去することもできます (76 ページ)。

📌 ご注意

- 消去した場所の画像や音声途切れることがあります。
- 5 秒未満のシーンは消去できないことがあります。
- 設定した場面が、実際のタイトルの開始点 / 終了点とずれる場合があります。
- プレイリストで使用されているオリジナルのタイトルのシーンを消去した場合は、そのプレイリストのシーンも消去されます。

1 つのタイトルを 2 つのタイトルに分ける（タイトル分割）

+RW -RWVR -RVR

1 つのタイトルを 2 つのタイトルに分けることができます。オリジナルのタイトルを分割すると元に戻せないのご注意ください。

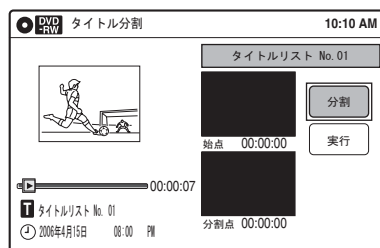
1 タイトルリストボタンを押す。

VRモードのDVD-RW/DVD-Rの場合、オリジナル/プレイリストボタンを押して、プレイリストかオリジナルを選びます。

2 タイトルを選び、決定ボタンを押す。

3 サブメニューから「タイトル分割」を選び、決定ボタンを押す。

「タイトル分割」画面が表示されます。

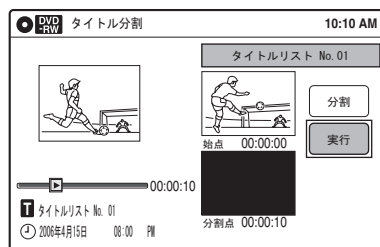


「分割」が選択されています。

4 分割したい場面で決定ボタンを押す。

▷ 再生、◀◀◀/▶▶▶ (早送り/早戻し)、◀◀/▶▶ 前/次、■ 停止、|| 一時停止ボタンを使って、場面を探すことができます。

「実行」が選択されます。



5 決定ボタンを押す。

確認の画面が表示されます。

分割する画面を選び直すときは、「いいえ」を選んで決定ボタンを押し、手順4から繰り返します。

6 「はい」を選び、決定ボタンを押す。

新たにタイトル名を付けるか確認する画面が表示されます。元の名前を両方のタイトルに使うときは、「いいえ」を選び決定ボタンを押します。

7 「はい」を選び、決定ボタンを押す。

「タイトル名入力」画面が表示されます。

8 「タイトル名を変更する」(74 ページ)の手順にしたがい、タイトル名を変更する。

分割されたタイトルが新しい名前でタイトルリストに表示されます。

👁 ちょっと一言

プレイリストのタイトルを分割することもできます (76 ページ)。

チャプターマークを消去するには

チャプターマークを消去して、2つのチャプターを1つに結合することができます。

再生中にチャプターマーク消去ボタンを押します。

現在再生中のチャプターと1つ前のチャプターが結合され、1つのチャプターになります。

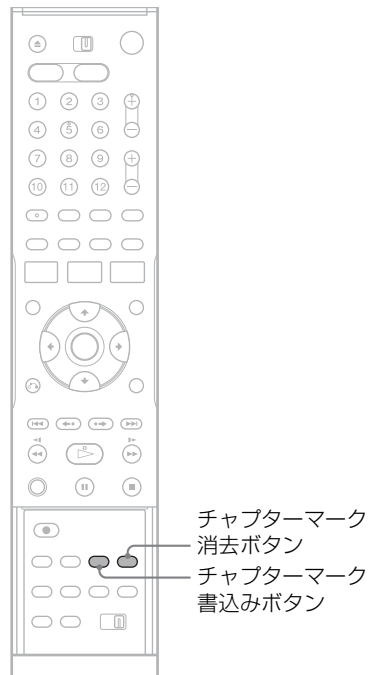
ご注意

- チャプターマークを追加できないときはメッセージが表示されます。この場合、ディスクの録画や編集ができなくなることがあります。
- 保護（プロテクト）されたタイトルやディスクには、チャプターマークの書き込みや消去はできません。

手動でチャプターを区切る

+RW **-RWVR** **-RVR**

再生中に手動でチャプターマークを入れて、タイトルをチャプターで区切ることができます。

**タイトルの再生中、チャプターで区切る場面でチャプターマーク書き込みボタンを押す。**

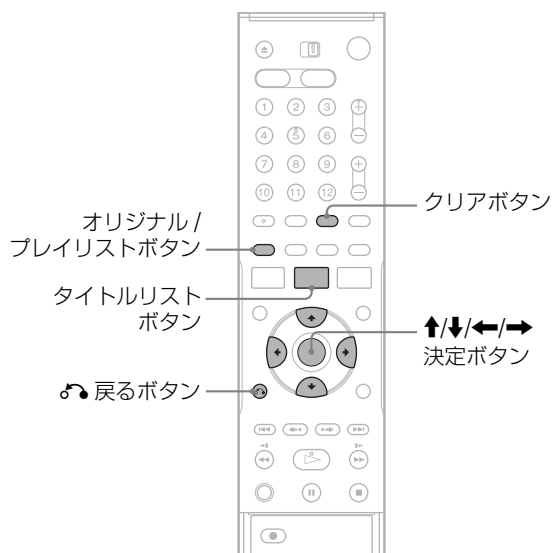
ボタンを押すたびに、画面に「チャプターマーク書き込み」と表示され、チャプターマークが追加されます。チャプターマークの前後のシーンが別々のチャプターになります。



タイトル名を変更する

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo

録画したタイトルに名前をつけたり、名前を変更できます。タイトル名として入力できる文字数は、全角 29 文字までです。



1 タイトルリストボタンを押す。

VR モードの DVD-RW/DVD-R の場合は、オリジナル/プレイリストボタンを押して、プレイリストかオリジナルを選びます。

2 タイトルを選び、決定ボタンを押す。

3 サブメニューから「タイトル名変更」を選び、決定ボタンを押す。

「タイトル名入力」画面が表示されます。



- 文字入力欄、文字一覧、設定ボタンの間を移動するときは、**↑/↓**を押します。
- 設定ボタンを選ぶときは、**←/→**を押します。
- 文字一覧で文字を選ぶときは、**↑/↓/←/→**を押します。
- 文字入力欄でカーソルを移動するときは、**←/→**を押します。

文字入力には以下の方法があります。

ひらがなを入力する

- ひらがな一覧で文字を選び、決定ボタンを押す。
- 「確定」を選び、決定ボタンを押す。

漢字を入力する

- ひらがな一覧で文字を選び、決定ボタンを押す。
- 「変換」を選び、決定ボタンを押す。
- ↑/↓** ボタンを押して、変換候補を表示する。
- 変換したい漢字が表示されたら、決定ボタンを押す。

カタカナや英数記号を入力する

- 「カナ」または「英数記号」を選び、決定ボタンを押して文字一覧を切り換える。
- 文字を選び、決定ボタンを押す。
ひらがな一覧に戻るには、「ひらがな」を選び、決定ボタンを押します。
- 入力操作を繰り返し、文字入力欄にタイトル名を入力する。
- 「入力終了」を選び、決定ボタンを押す。
タイトルリストに戻ります。

文字を修正するには

文字入力欄で、修正したい文字にカーソルを合わせてから文字を入力します。文字が上書きされます。

文字を削除するには

文字入力欄で、削除したい文字の後ろにカーソルを合わせて、クリアボタンを押します。すべての文字を削除したいときは、「全消去」を選び、決定ボタンを押します。

スペースを入力するには

ひらがな一覧、カナ一覧、または英数記号一覧のスペースを選び、決定ボタンを押します。

文字入力を止めるには

戻る ボタンを押します。文字の入力が取り消され、タイトルリストに戻ります。

♪ ちょっと一言

- 8 文字までのひらがなを一度に入力したり、漢字に変換できます。
- ディスクに名前をつけたり、変更することもできます（80 ページ）。ディスク名を入力する画面の操作も上記と同じです。

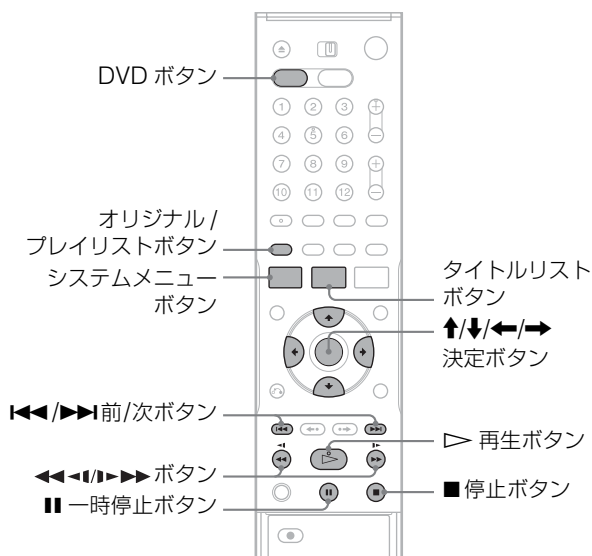
プレイリストを作成する

-RWVR -RVR

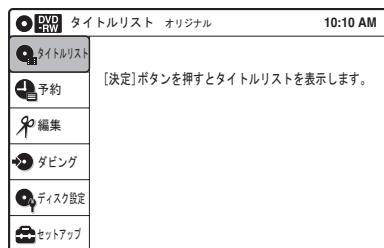
オリジナルのタイトルから映像の一部（シーン）を選んで、プレイリストのタイトルを作成します。元の録画内容はそのままの状態、タイトルの編集ができます。詳しくは、「DVD-RW（VRモード）、DVD-R（VRモード）の編集」（69ページ）をご覧ください。
1つのプレイリストのタイトルに99シーンまで追加できます。

ご注意

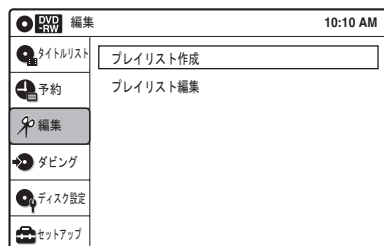
- プレイリストで使われているオリジナルのタイトルを消去すると、そのプレイリストも消去されます。
- 一度ファイナライズしたディスクにプレイリストを作ることとはできません。



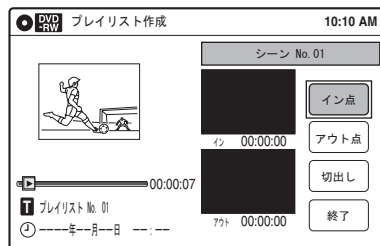
- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 停止中にシステムメニューボタンを押す。



- 3 「編集」を選び、決定ボタンを押す。

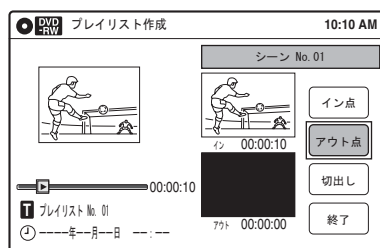


- 4 「プレイリスト作成」を選び、決定ボタンを押す。
「プレイリスト作成」画面が表示されます。



「イン点」が選択されています。

- 5 シーン開始場面（イン点）で決定ボタンを押す。
▷ 再生、◀◀◀/▶▶▶（早送り/早戻し）、◀◀/▶▶ 前/次、■ 停止、|| 一時停止ボタンを使って、場面を探すことができます。
「アウト点」が選択されます。



- 6 シーン終了場面（アウト点）で決定ボタンを押す。
「切出し」が選択されます。
設定し直すときは、「イン点」または「アウト点」を選び、手順5または6を繰り返します。

- 7 決定ボタンを押す。
設定した部分がシーンとして切り出されます。他のシーンも切り出したいときは上記の手順を繰り返します。

- 8 「終了」を選び、決定ボタンを押す。

プレイリストのタイトルを再生するには

- 1 タイトルリストボタンを押す。
- 2 オリジナル/プレイリストボタンを押して、プレイリストのタイトルリストに切り換える。
- 3 タイトルを選び、決定ボタンを押す。
- 4 サブメニューから「再生」を選び、決定ボタンを押す。

ちょっと一言

プレイリストのタイトルを作成したら、設定した「イン点」、「アウト点」がチャプターマークになり、それぞれのシーンがそのままチャプターになります。

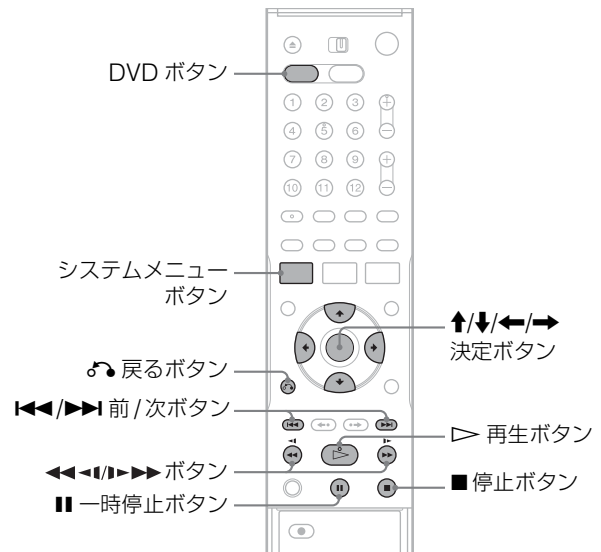
ご注意

- 編集したシーンを再生するとき、画像が一時停止することがあります。
- 設定した場面が、実際のタイトルの開始点 / 終了点と一致しない場合があります。

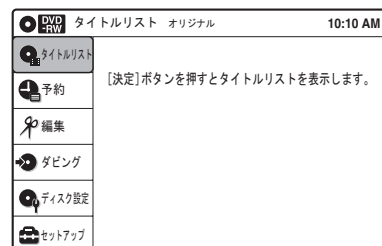
プレイリストを編集する

-RWVR -RVR

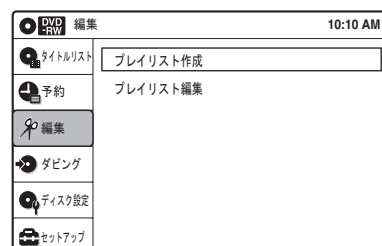
プレイリストのタイトルやシーンを編集することができます。オリジナルのタイトルに影響はありません。



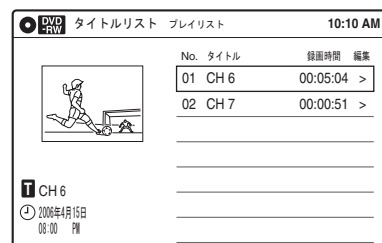
- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 停止中にシステムメニューボタンを押す。



- 3 「編集」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 「プレイリスト編集」を選び、決定ボタンを押す。
プレイリストのタイトルリストが表示されます。



5 タイトルを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

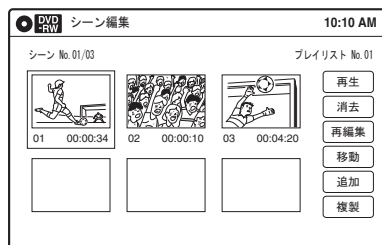
6 項目を選び、決定ボタンを押す。

以下の項目が選べます。

- 「再生」
タイトルを再生する。
再生が終わるとプレイリストのタイトルリストに戻ります。
- 「タイトル消去」
プレイリストのタイトルを消去する。
確認画面で「はい」を選びます。
- 「チャプター消去」
プレイリストからチャプターを消去する（71 ページ）。
- 「タイトル名変更」
タイトル名入力画面でタイトルに名前をつけたり、変更する（74 ページ）。
- 「A-B 消去」
タイトルの一部を消去する（72 ページ）。
- 「シーン編集」
タイトル内のシーンを選んで編集する。手順 7 に進んでください。
- 「タイトル分割」
1 つのタイトルを 2 つに分ける（72 ページ）。
- 「タイトル結合」
2 つのタイトルを 1 つにする（77 ページ）。

7 「シーン編集」を選び、決定ボタンを押す。

「シーン編集」画面が表示されます。



シーンを選び決定ボタンを押すと、以下の操作ができます。

- 「再生」
シーンを再生する。
再生が終わると「シーン編集」画面に戻ります。
- 「消去」
シーンを消去する。
「シーンを消去する」(78 ページ) をご覧ください。
- 「再編集」
シーンの開始点と終了点を変更する。
「シーンを編集する」(78 ページ) をご覧ください。
- 「移動」
シーンの並び順を変える。
「シーンを移動する」(78 ページ) をご覧ください。
- 「追加」
選んだシーンの前に別のシーンを追加する。
「シーンを追加する」(79 ページ) をご覧ください。

•「複製」

シーンを別の場所にコピーする。

「シーンを複製する」(79 ページ) をご覧ください。

1 つ前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

画面を終了するには

システムメニューボタンを押します。

2 つのタイトルを 1 つにする (タイトル結合)

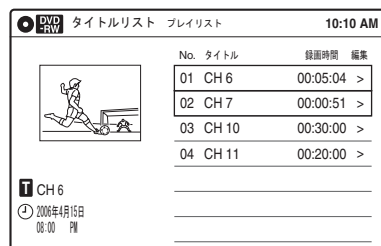
-RWVR -RVR

選んだタイトルを他のタイトルにつなぐことができます。

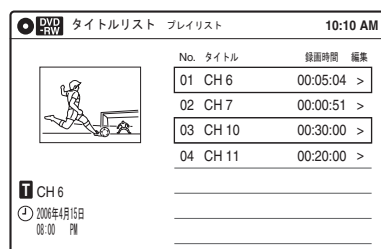
1 「プレイリストを編集する」(76 ページ) の手順 1 ~ 5 にしたがひ、プレイリストのタイトルを選ぶ。

2 サブメニューから「タイトル結合」を選び、決定ボタンを押す。

選んだ次のタイトルも選ばれます。



3 つなげたいタイトルを選ぶ。



4 決定ボタンを押す。

確認の画面が表示されます。

5 「はい」を選び、決定ボタンを押す。

新たにタイトル名を付けるか確認する画面が表示されます。元の名前を使うときは、「いいえ」を選び決定ボタンを押します。

6 「はい」を選び、決定ボタンを押す。

「タイトル名入力」画面が表示されます。

7 「タイトル名を変更する」(74 ページ) の手順にしたがひ、タイトル名を変更する。

2 つのタイトルが新しい名前の 1 つのタイトルになります。

→ 次のページへつづく

シーンを消去する

-RWVR -RVR

シーンを選んで消去します。

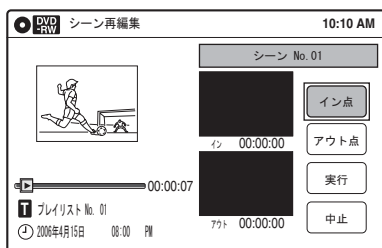
- 1 「プレイリストを編集する」(76 ページ) の手順 1～7 にしたがって、「シーン編集」画面を表示する。
- 2 消去したいシーンを選び、決定ボタンを押す。
- 3 「消去」を選び、決定ボタンを押す。
確認の画面が表示されます。
- 4 「はい」を選び、決定ボタンを押す。
選んだシーンが消去されます。
他のシーンも消去する場合は、手順 2 から繰り返します。

シーンを編集する

-RWVR -RVR

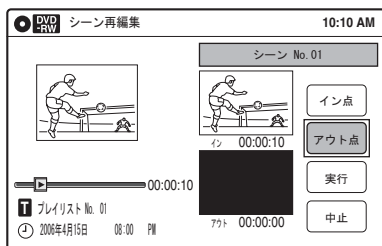
シーンを選んで、開始点と終了点を変更します。

- 1 「プレイリストを編集する」(76 ページ) の手順 1～7 にしたがって、「シーン編集」画面を表示する。
- 2 編集したいシーンを選び、決定ボタンを押す。
- 3 「再編集」を選び、決定ボタンを押す。
「シーン再編集」画面が表示されます。



「イン点」が選択されています。

- 4 シーン開始場面（イン点）で決定ボタンを押す。
▷ 再生、◀◀◀/▶▶▶ (早送り/早戻し)、◀◀◀/▶▶▶ 前/次、■ 停止、|| 一時停止ボタンを使って、場面を探すことができます。
「アウト点」が選択されます。



- 5 シーン終了場面（アウト点）で決定ボタンを押す。

「実行」が選択されます。

設定し直すときは、「イン点」または「アウト点」を選び、手順 4 または 5 を繰り返します。

- 6 決定ボタンを押す。

「シーン編集」画面に戻ります。

選んだシーンの開始点と終了点が変更されます。

他のシーンも編集する場合は、手順 2 から繰り返します。

編集を取り消すには

「中止」を選び、決定ボタンを押します。

ご注意

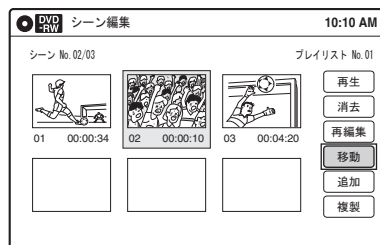
設定した場面が、実際のシーンの開始点 / 終了点とする場合があります。

シーンを移動する

-RWVR -RVR

プレイリストのタイトル内のシーンの並び順を変更します。

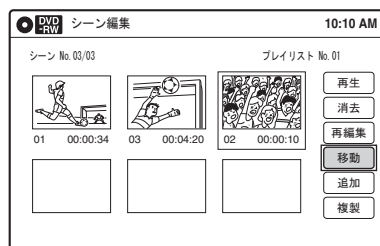
- 1 「プレイリストを編集する」(76 ページ) の手順 1～7 にしたがって、「シーン編集」画面を表示する。
- 2 移動したいシーンを選び、決定ボタンを押す。
- 3 「移動」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 ◀/▶ で移動先を選び、決定ボタンを押す。

選んだシーンが移動します。

他のシーンも移動する場合は、手順 2 から繰り返します。

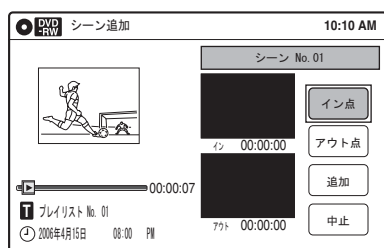


シーンを追加する

-RWVR -RVR

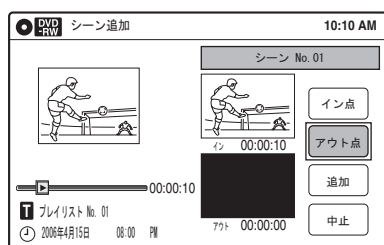
選んだシーンの前に、別のシーンを追加します。

- 1 「プレイリストを編集する」(76 ページ) の手順 1～7 にしたがって、「シーン編集」画面を表示する。
- 2 シーンを追加したい場所を選び、決定ボタンを押す。
新しいシーンは選んだシーンの前に追加されます。
- 3 「追加」を選び、決定ボタンを押す。
「シーン追加」画面が表示されます。



「イン点」が選択されています。

- 4 シーン開始場面（イン点）で決定ボタンを押す。
▷再生、◀◀◀/▶▶▶ (早送り/早戻し)、◀◀/▶▶前/次、■停止、||一時停止ボタンを使って、場面を探すことができます。
「アウト点」が選択されます。



- 5 シーン終了場面（アウト点）で決定ボタンを押す。

「追加」が選択されます。

設定し直すときは、「イン点」または「アウト点」を選び、手順 4 または 5 を繰り返します。

- 6 決定ボタンを押す。

「シーン編集」画面に戻ります。

設定した部分がシーンとして切り出され、手順 2 で選んだシーンの前に追加されます。

他のシーンも追加する場合は、手順 2 から繰り返します。

追加を取り消すには

「中止」を選び、決定ボタンを押します。

ご注意

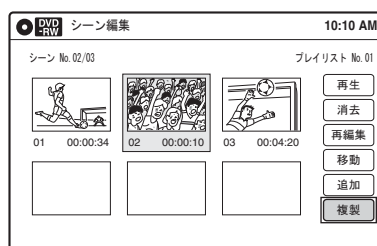
設定した場面が、実際のシーンの開始点 / 終了点と一致しない場合があります。

シーンを複製する

-RWVR -RVR

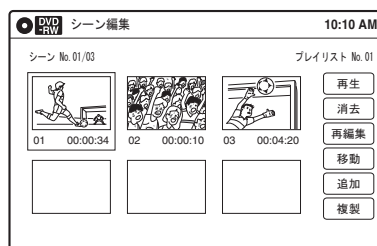
シーンを選んで他の場所にコピーできます。

- 1 「プレイリストを編集する」(76 ページ) の手順 1～7 にしたがって、「シーン編集」画面を表示する。
- 2 コピーしたいシーンを選び、決定ボタンを押す。
- 3 「複製」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 ◀/▶ でコピーしたい場所を選び、決定ボタンを押す。

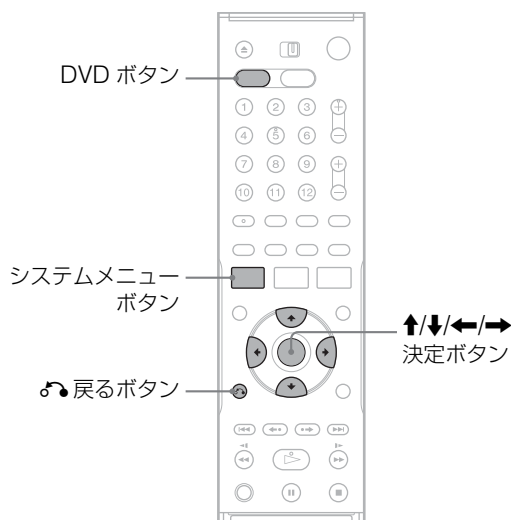
選んだ場所にシーンがコピーされます。他のシーンをコピーする場合は、手順 2 から繰り返します。



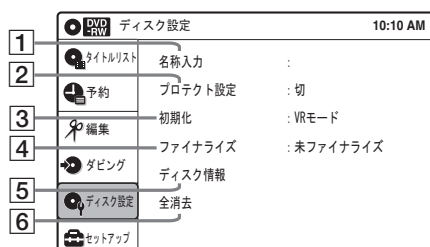
ディスクを初期化する・名前を変える・保護する

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo

ディスクの名前を変更したり、初期化や書き込み保護を設定します。



- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 停止中にシステムメニューボタンを押す。
- 3 「ディスク設定」を選び、決定ボタンを押す。
「ディスク設定」画面が表示されます。



4 項目を選び、決定ボタンを押す。

①「名称入力」

ディスク名を入力する画面でディスクに名前をつけたり、変更する。文字の入力については、74 ページをご覧ください。

②「プロテクト設定」

(DVD+RW、DVD-RW (VR モード)、DVD-R (VR モード) のみ)

ディスクごとに、すべてのタイトルを保護 (プロテクト) する。保護を解除するには、「切」を選びます。

③「初期化」

(DVD+RW/DVD-RW/DVD-R のみ)

ディスクの内容をすべて消去して、空きディスクにする (DVD-R を除く)。確認画面で「はい」を選びます。

DVD-RW の場合は、用途に合わせて記録フォーマット (「VR モード」または「ビデオモード」) を選びます (44 ページ)。

DVD-R を VR モードで初期化するには、「VR モード」を選んでから「はい」を選びます。

④「ファイナライズ」

ディスクをファイナライズする。詳しくは 81 ページをご覧ください。

⑤「ディスク情報」

ディスクについて以下の情報を表示します。

- ディスク名
- ディスクの種類 (VR モードの DVD-RW/DVD-R では記録フォーマットも表示します)
- タイトル総数
- プロテクト設定
- タイトルの録画日時 (初回～最新)
- 各録画モードでの録画可能時間

DVD+RW ディスク情報 10:10 AM		
ディスク名	Disc 1	
メディア	DVD-RW	フォーマット VRモード
タイトル数	オリジナル6/プレイリスト	
プロテクト設定	切	
録画日	2006年4月5日 - 2006年4月30日	
残量	XP : 0H 57M XSP : 1H 26M SP : 1H 55M LSP : 2H 23M ESP : 2H 52M LP : 3H 50M EP : 5H 46M SLP : 7H 40M 4.4/4.7GB	

⑥「全消去」

(DVD+RW/DVD-RW/DVD-R (VR モード) のみ)

保護されているタイトル以外のすべてのタイトルを消去する。確認画面で「はい」を選びます。

DVD-RW (VR モード)/DVD-R (VR モード) の場合、保護されたタイトルで作成されたプレイリストのタイトルも消去されます。

1 つ前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

画面を終了するには

システムメニューボタンを押します。

🗨️ ちょっと一言

- タイトルごとには保護することもできます（70 ページ）。
- 初期化すると、DVD-RW の記録フォーマットを変更したり、ファイナライズした DVD-RW（ビデオモード）が再び録画できるようになります。

📌 ご注意

ディスク名として入力できる文字数は、29 文字までです。他機で再生した場合、ディスク名が表示されないことがあります。

ディスクをファイナライズする（他機で再生するには）

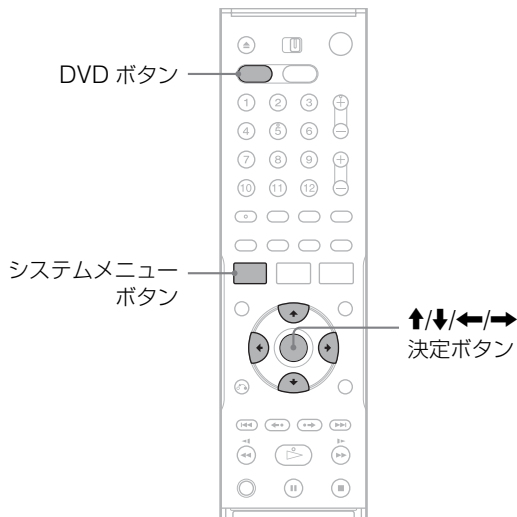
+RW **-RWVR** **-RWVideo** **+R** **-RVR** **-RVideo**

ファイナライズとは、本機で録画したディスクを他の DVD 機器で再生可能なデータ配列にすることです。DVD+RW や DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-R をファイナライズすると、自動的に DVD メニューが作られるので、他の DVD 機器で再生するときに表示することができます。

ファイナライズする前に、次の表でディスクの種類による違いをご確認ください。

ディスクの種類による違い

+RW	録画が終了する際に、自動的にファイナライズ処理されるため、手動でファイナライズをする必要はありません。 ディスクに記録されている全ての内容を消去する場合は、初期化してください（80 ページ）。
-RWVR	ディスクを VR モード再生対応の機器で再生するときはファイナライズは不要ですが、録画した時間が短いとファイナライズが必要になることがあります。ファイナライズした後は追加録画や編集をすることはできません。もう一度録画したいときは、初期化し直すか、またはファイナライズを解除してください。初期化した場合、すべての内容は消去されます（80 ページ）。
-RWVideo	本機以外で再生するときは、ファイナライズをする必要があります。 ファイナライズした後は追加録画や編集をすることはできません。 もう一度録画したいときは、初期化し直すか、またはファイナライズを解除してください。初期化した場合、すべての内容は消去されます（80 ページ）。
-RVR	本機以外で再生するときは、ファイナライズをする必要があります。 ファイナライズしたディスクは、VR モード対応他機で再生することができます。 ファイナライズした後は追加録画や編集をすることはできません。
+R -RVideo	本機以外で再生するときは、ファイナライズをする必要があります。 ファイナライズした後は追加録画や編集をすることはできません。



DVD-RW のファイナライズを解除するには

ファイナライズした DVD-RW は、録画や編集ができません（メッセージが表示されます）。この場合は、手順 6 で「ファイナライズ解除」を選んでください。

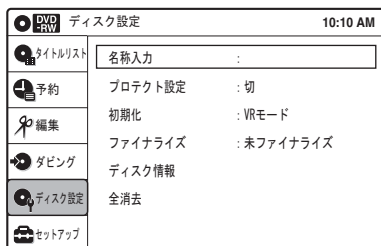
💡 ちょっと一言

ファイナライズされているかどうかは、ディスク設定画面で確認できます。手順 6 で「ファイナライズ」が選べる状態であれば、まだファイナライズされていません。

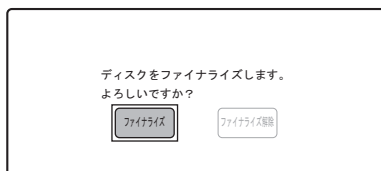
⚠️ ご注意

- DVD 機器によっては、正しくファイナライズしても再生できないことがあります。
- 他の DVD 機器で録画したディスクを本機でファイナライズすることはできません。

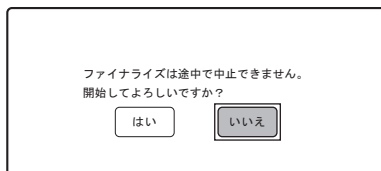
- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 2 ディスクを入れる。
- 3 停止中にシステムメニューボタンを押す。
- 4 「ディスク設定」を選び、決定ボタンを押す。
「ディスク設定」画面が表示されます。



- 5 「ファイナライズ」を選ぶ。
確認の画面が表示されます。



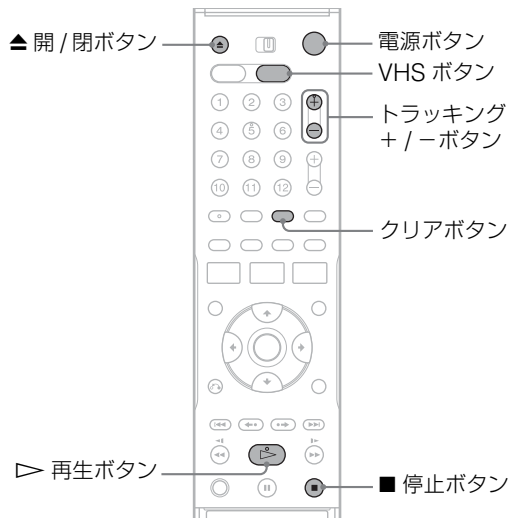
- 6 「ファイナライズ」を選び、決定ボタンを押す。
もう一度確認の画面が表示されます。



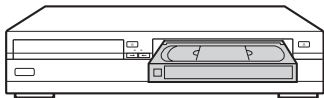
- 7 「はい」を選び、決定ボタンを押す。
ファイナライズが始まります。

VHS テープを再生する

VHS



- 1 テレビに本機の画像が映るようにテレビの入力を「ビデオ」などに切り換える。
- 2 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。
- 3 VHS テープを入れる。
ツメの折れたテープを入れると、自動的に再生が始まります。



- 4 ▷ 再生ボタンを押す。
本体表示窓に再生時間が表示されます。
VHS テープの最後まで再生すると、自動的にテープの最初まで巻き戻しされます。

再生を止めるには

■ 停止ボタンを押します。

カセットを取り出すには

▲ 開 / 閉ボタンを押します。

巻き戻し中に電源を切るには

テープを巻き戻し中に電源ボタンを押してください。電源は切れますが、テープは最後まで巻き戻しされます。

テープカウンターの使いかた

テープ再生中に、あとで見つけたい部分のところでクリアボタンを押します。本機の表示窓のテープカウンターが「0:00:00」になります。あとからテープカウンターを参考にして、見たい部分を探します。
0:00:00 の位置にテープを戻すには「テープカウンターが「0:00:00」のポイントをさがす」(86 ページ)をご覧ください。

ご注意

- テレビ画面でテープカウンターを見るには、画面表示ボタンを押してください。
- DVD 録画中は、テープカウンターはテレビ画面に表示されません。
- テープを入れるたびに、テープカウンターは「0:00:00」に戻ります。
- 録画されていない部分ではテープカウンターは動きません。
- 本体表示窓のテープカウンターは、10 時間を超えると「0:00:00」から再びカウントを開始します。
- ツメの折れたテープを入れても再生が自動的に始まらないときは、「セットアップ」の「フィーチャー」で「VHS 設定」を選び、「オートプレイ」を「入」にしてください。
- DVD 再生中に VHS に切り換わると、DVD の再生は止まります。
- 本機は VHS 方式です。録画済みテープの記録方式 (S-VHS/VHS) を自動判別して再生します。S-VHS 方式で録画したテープも再生できますが、S-VHS 本来の解像度は得られません (簡易再生)。また、S-VHS 方式で録画したテープをスローなどの特殊再生をすると画像が乱れることがあります。S-VHS 方式で録画することはできません。
- NTSC 方式以外のカラーテレビ方式 (PAL、SECAM) の外国製ビデオは再生できません。
- DVD と VHS の同時操作については 10 ページをご覧ください。
- 本機は録画済みテープの録画モード (標準/3 倍) を自動判別して再生します。LP モードで録画されたテープも本機で再生できますが、画質は保証できません。
- 本機の 3 倍 (EP) モードで録画したテープは、標準モード専用の VHS ビデオデッキでは再生できません。
- 3 倍モード付きの VHS ビデオデッキでも、他機では再生時にノイズが出ることがあります。
- 3 倍モードで録画された S-VHS テープの再生は保証できません。

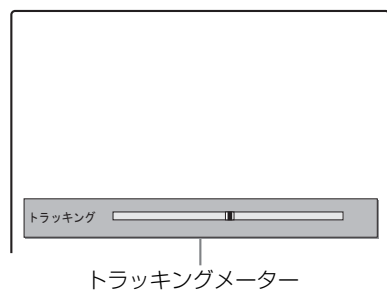
トラッキングを調整する

通常、再生中はトラッキングが自動調整されます (自動調整中はトラッキングメーターが表示されます)。別のビデオで録画された VHS テープなどを再生してノイズが出る場合は、手動でトラッキングを調整することができます。

トラッキング+ / - ボタンを押して画質を調整する

トラッキングメーターが表示されます。

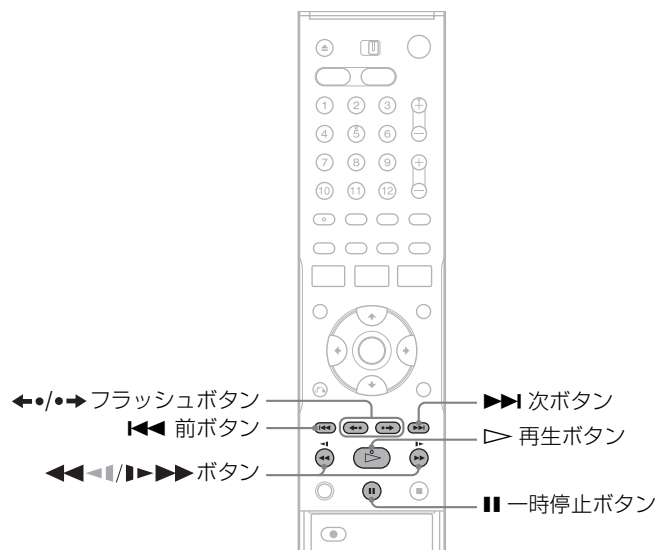
トラッキング+ / - ボタンを押し、ノイズが少なくなるように調整します。



自動調整に戻すには

本体のトラッキング+ボタンとトラッキング-ボタンを同時に約 10 秒間押すか、VHS テープを出し入れします。

再生中のいろいろな操作



ボタン	操作
◀◀◀/▶▶▶ (巻き戻し / 早送り)	停止中に押すと早送り / 巻き戻しします。早送り / 巻き戻し中にもう一度ボタンを押すと、押している間、画像が見られます。 再生中にボタンを短く押すと早送り再生、または巻き戻し再生します。再生中にボタンを押し続けると、押している間、高速再生が続きます。
◀◀◀/▶▶▶ (スロー)	一時停止中に押すと、スロー再生します。
▶▶ (フラッシュ+ / コマ送り)	<ul style="list-style-type: none"> 一時停止中に繰り返し押すと、押すたびに次のコマに移動します。 再生中に押すと、約 30 秒単位で場面を先に進めることができます^{*1}。
◀◀ (フラッシュー)	再生中に押すと、少し前の場面に戻ります ^{*2} 。
◀◀/▶▶ (前 / 次)	再生中に押すと、再生スピードは以下のように変わります。▶▶ 次ボタンを押すたびに右方向に、◀◀ 前ボタンでは左方向に進みます。 - × 7 ↔ - × 5 ↔ - × 3 ↔ 静止画 ↔ スロー ↔ 通常再生 ↔ × 2 ↔ × 3 ↔ × 5 ↔ × 7
⏸ 一時停止	一時停止します。 5 分以上たつと、再生に戻ります。

^{*1} 連続して 4 回まで ▶▶ フラッシュ+ ボタンを押して、約 2 分間の場面をとばせます。

^{*2} 標準 (SP) モードでは約 10 秒、3 倍 (EP) モードでは約 15 秒前の場面に戻ります。

通常の再生に戻すには ▷ 再生ボタンを押します。

ご注意

- 変速再生中は音声聞こえません。
- 巻き戻し再生中は、画像が乱れることがあります。

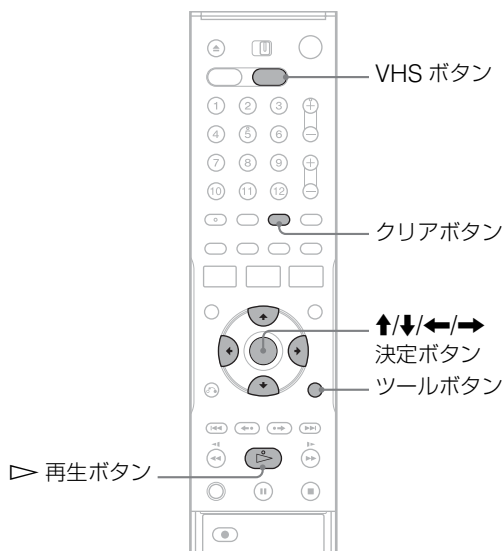
見たいところをさがす

VHS

複数の番組を録画した VHS テープから、見たい番組をすばやく探すことができます。本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号を自動書き込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。

ご注意

DVD 録画中にはこの機能は使用できません。



テープカウンターが「0:00:00」のポイントをさがす

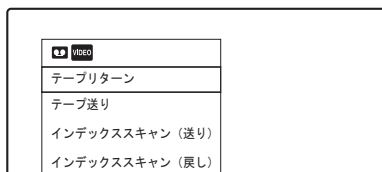
再生中にあとで見つけたい部分のところで、クリアボタンを押すと本機の表示窓のカウンターが「0:00:00」になります。

自動的に早送りまたは巻き戻しを行ない、カウンターが「0:00:00」のポイントをサーチします。

1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。

2 ツールボタンを押す。

ツールメニューが表示されます。



3 「テープリターン」を選んで、決定ボタンを押す。

早送りか巻き戻しが始まり、「0:00:00」のポイントで自動的に止まります。



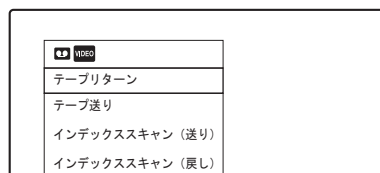
テープの録画されていない部分をさがす

テープの録画されていない部分を自動的にさがします。録画を開始するポイントを簡単に見つけることができます。

1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。

2 ツールボタンを押す。

ツールメニューが表示されます。



3 「テープ送り」を選び、決定ボタンを押す。

早送りか巻き戻しが始まり、テープの録画されていない部分の先頭で自動的に止まります。もし、録画されていない部分が見つからない場合には、テープの終わりで停止します。



ご注意

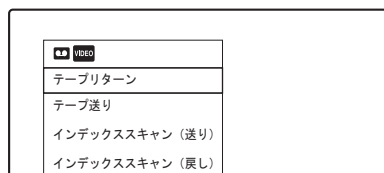
録画されていない部分が短いと、検出できないことがあります。

頭出し信号を使ってさがす

本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号を自動書き込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。

1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。

2 ツールボタンを押す。
ツールメニューが表示されます。



3 再生方向にさがすには「インデックススキャン (送り)」を、戻し方向にさがすには「インデックススキャン (戻し)」を選び、決定ボタンを押す。

見出し信号が入った箇所で、約 5 秒ずつ再生します。



4 ▷ 再生ボタンを押して再生する。

▷ 再生ボタンを押さないと、自動的に次の頭出しが行なわれ、テープが終わるまで頭出しが続きます。

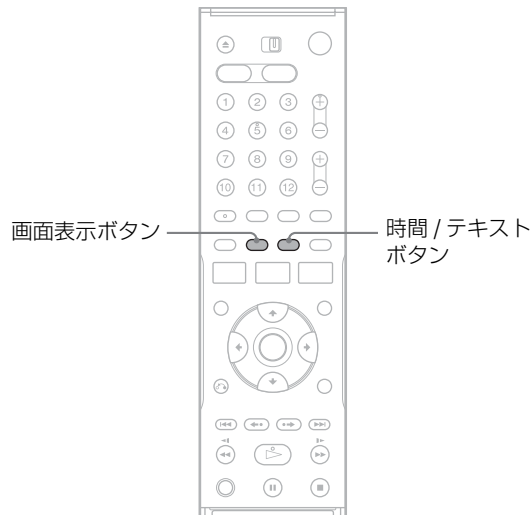
ご注意

録画一時停止状態から続けて同じチャンネルの録画を始めた場合、頭出し信号は付きません。

テープの情報や残り時間を見る

VHS

テープの経過時間や残り時間、録画モードなどの情報を見ることができます。



画面表示ボタンを押す。

情報画面が表示されます。

ボタンを繰り返し押すと、押すたびに表示内容は以下のように変わります。

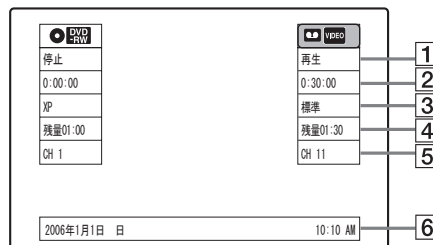
テープとディスクの情報 / 日付と時刻



テープの情報のみ



情報画面の終了



- 1 再生状態
- 2 テープカウンター
- 3 録画モード
- 4 テープの残量
- 5 チャンネルまたは外部入力
- 6 日付と時刻

本体表示窓で情報を確認する

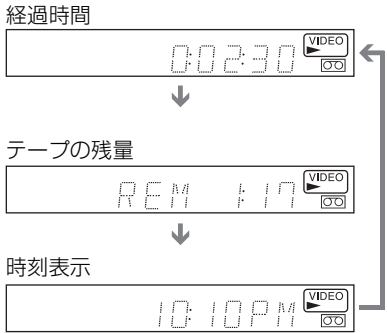
テープの情報を本体表示窓で確認することができます。

時間 / テキストボタンを繰り返し押す。

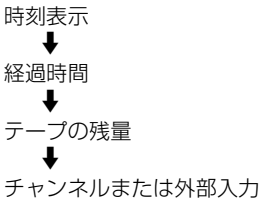
操作の状態によって表示内容は変わります。

◆本体表示窓

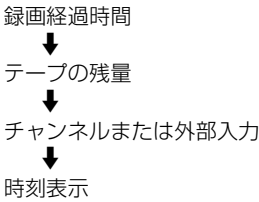
例：VHS 再生時



例：VHS 停止時



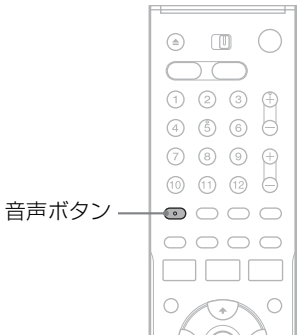
例：VHS 録画時*



* クイックタイマー中は表示されません。

音声を切り換える

VHS



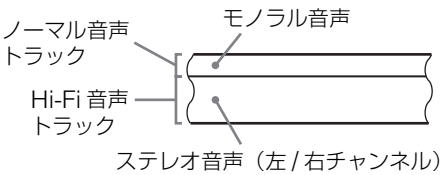
再生中に音声ボタンを繰り返し押す。

聞こえる音声	テレビ画面表示	本体表示窓
ステレオ	ステレオ	STEREO
左チャンネル	主／左	STEREO
右チャンネル	副／右	STEREO
モノラル	(表示なし)	STEREO*

* Hi-Fi 録画以外で録画された VHS テープを再生すると、本体表示窓には何も表示されません。

ビデオテープの音声記録のしくみ

2 つのトラックに音声を記録します。Hi-Fi 音声は映像とともにテープの主要部分に記録され、モノラル音声はノーマル音声トラックとしてテープの端に記録されます。



ご注意

- VHSテープをステレオ音声で再生するにはAV接続してください。
- モノラル音声で録音された VHS テープを再生すると、音声設定にかかわらずモノラルで再生されます。

VHS の録画・予約

録画・予約の前に必ずお読みください

録画を始める前に・・・

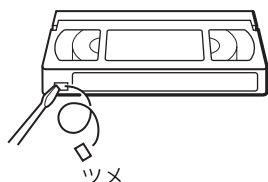
- 本機はVHS方式で録画します。S-VHS方式で録画することはできません。
- テープの残量と、録画可能時間を確認してください（91ページ）。

ご注意

- 本機では電源の入 / 切にかかわらず予約録画が始まります。予約録画中に電源を切ることはできません。予約録画が終了すると、自動的に電源が切れます。
- 本機はDVDレコーダーとVHSデッキで1つのチューナーを使い分けます。そのため、ディスクとVHSテープに別々のチャンネルの番組を同時に録画することはできません。
- DVDとVHSで同時に二カ国語放送を録画したときは、VHSにはDVDと同じ音声記録されます。DVD二重音声記録については107ページをご覧ください。
- 本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。コピーガードされた番組は、正しく録画できません。

録画を保存するには

録画した内容を消したくないときは、下図のようにカセットのツメを折って取ります。再び録画するときは、セロハンテープなどでふさいでください。



録画モード

VHSの録画モードは、標準（SP）と3倍（EP）があります。3倍の録画時間は、標準の3倍になりますが、標準の方が映像や音声はきれいに録画できます。録画したい時間と画質や音質に合わせて録画モードをお選びください。

録画可能時間

テープの長さ	標準（SP）	3倍（EP）
T-120 （120分）	2時間	6時間
T-160 （160分）	2時間40分	8時間
T-180 （180分）	3時間	9時間

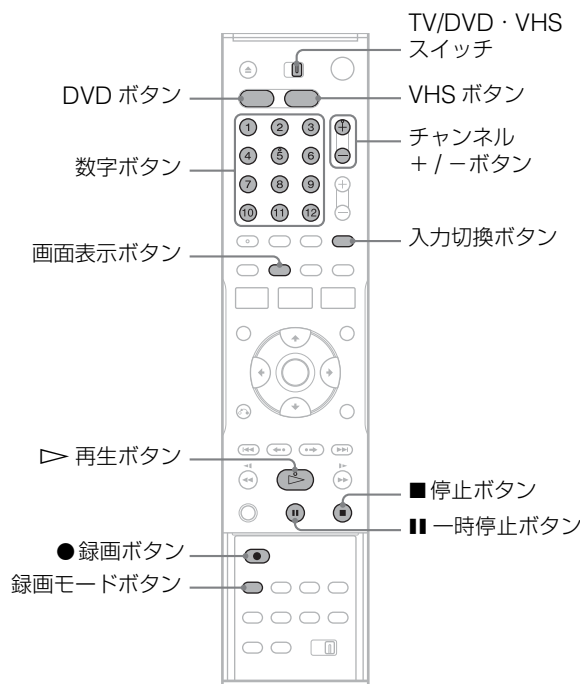
ご注意

本機の3倍（EP）モードで録画したテープは、標準（SP）モード専用のVHSデッキでは再生できません。また、3倍（EP）モード付きのVHSデッキでも、他機では再生時にノイズが出ることがあります。

見ている番組を VHS に録画する

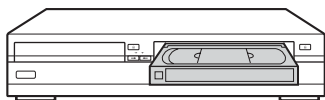
VHS

テレビで見ている番組を VHS テープに録画します。



1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。

2 VHS テープを入れる。



3 チャンネル+/-または入力切換ボタンを押して、チャンネルまたは外部入力を選ぶ。

数字ボタンでもチャンネルを選べます。

本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、入力切換ボタンを押して、接続している入力（「入力 1」または「入力 2」）を選びます。

4 録画モードボタンを繰り返し押して、録画モード（標準（SP）または 3 倍（EP））を選ぶ。

3 倍（EP）の録画時間は標準（SP）の 3 倍になりますが、標準の方が映像や音声はきれいに録画できます。

5 ● 録画ボタンを押す。

本体表示窓に「REC」が表示され、録画が始まります。

録画を止めるまで、またはテープの残量がなくなるまで録画が続きます。

ツメの折れたテープは、● 録画ボタンを押したときに自動的に取り出されます。

録画を止めるには

■ 停止ボタンを押します。

録画を一時停止するには

■ 一時停止ボタンを押します。

もう一度ボタンを押すと、録画を再開します。

5 分以上一時停止状態が続くと、自動的に録画が終了します。

録画中に DVD を見るには

DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換えます。ディスクを入れて、▷ 再生ボタンを押します。

決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）

録画を止めるまでの時間を 30 分単位で設定できます。

1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。

2 ● 録画ボタンを繰り返し押して、録画を止めるまでの時間を選ぶ。

ボタンを押すたびに 30 分ずつ、最長 6 時間まで録画時間が増えます。

0:30 → 1:00 → 5:30 → 6:00 → (通常の録画)

録画中は、本体表示窓に⊙が点灯し、「OTR」（One-touch Timer Recording）と録画残り時間が表示されます。

本体表示窓のカウンターが「0:00」になると自動的に録画が止まり、本機の電源が切れます。

クイックタイマーを解除するには

本体表示窓にカウンターの表示されるまで、● 録画ボタンを繰り返し押します。通常の録画に戻ります。

録画を止めるには

■ 停止ボタンを 2 回押します。

💡 ちょっと一言

- 録画中にテレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画には影響しません。ただし、CATV チューナーや、BS または CS チューナーの場合は、電源を切らないでください。

- 録画中にテープの情報が画面に表示されますが、録画はされません。

ご注意

- 録画中は、チャンネル+/-ボタン、数字ボタン、入力切換ボタンを使って本機のチャンネルや外部入力を切り換えることはできません。

- 録画中に録画モードを変えることはできません。

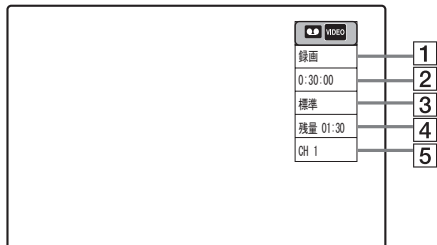
テープの残量を確認する

テープの残量や録画モードなどの情報を確認できます。

録画中に画面表示ボタンを押す。

情報画面が表示されます。

ボタンを繰り返し押すと、表示内容が切り換わります
(87 ページ)。



- 1 録画状態
- 2 テープカウンター
- 3 録画モード
- 4 テープの残量
- 5 チャンネルまたは外部入力

テープの残量は、録画モードとテープの長さにより異なります。「セットアップ」の「フィーチャー」で「VHS 設定」を選び、「テープ残量切換」の設定が現在お使いのテープと合っているか確認してください (107 ページ)。次の表は、「テープ残量切換」で設定したテープの長さ、録画モードによる録画可能時間を示します。

ちょっと一言

本体表示窓でも情報を確認できます (88 ページ)。

ご注意

- 20 分や 30 分など、録画時間の短いテープは、残量が正しく表示されないことがあります。
- 画面表示ボタンを押してから、テープ残量が表示されるまで約 1 分かかる場合があります。

日時を指定して VHS に予約する・G コード®で予約する

VHS

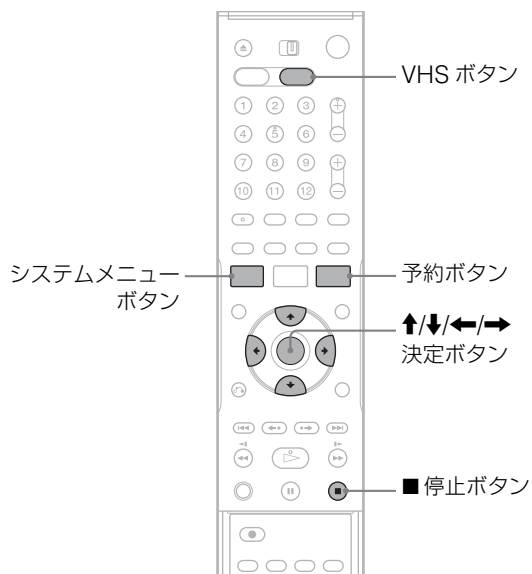
1ヵ月先までの番組や、毎日または毎週放送される番組を、DVD と VHS 合わせて 12 番組まで予約できます。予約録画には以下の方法があります。

- 日時指定予約：日時、チャンネル番号などを手動で設定します。
- G コード予約：新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている G コード番号を入力して設定します。

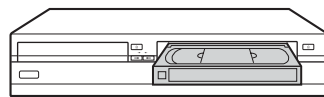
ご注意

CATV チューナーや、BS または CS チューナーの番組を予約録画する場合は、録画が始まる前、または録画中にチューナーを操作しないでください。予約録画が正しく行われなかったことがあります。

日時を指定して予約する（日時指定予約）

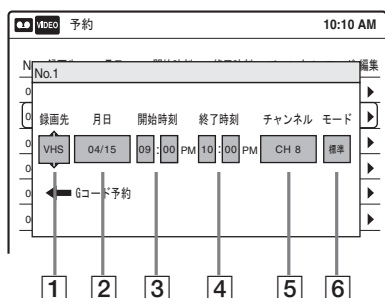


- 1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。
- 2 VHS テープを入れる。



→ 次のページへつづく

3 予約ボタンを押す。



「録画予約設定－Gコード予約」画面が表示されたら、
←を押して画面を切り換えます。

4 ←/→ で項目をえらび、↑/↓ で設定する。

- 1 「録画先」
「VHS」を選ぶ。
- 2 「月日」
↑で日付を選ぶ。
毎日や毎週放送される番組を毎回録画するときは、↓を繰り返し押して以下から選ぶ。
例：2006年4月17日に予約を行った場合
今日 ↔ 毎日 ↔ 月－土 ↔ 月－金
↔ 毎（日） ↔ 毎（月） ↔ ……毎（金） ↔ 毎（土） ↔ 05/16（1ヵ月後） ……04/18（翌日の日付）
↔ 今日
- 3 「開始時刻」
開始時刻を設定する。
- 4 「終了時刻」
終了時刻を設定する。
- 5 「チャンネル」
チャンネルまたは外部入力を選ぶ。
- 6 「モード」
録画モード、「標準（SP）」または「3倍（EP）」（89ページ）を選ぶ。
録画モードの自動調整機能を使う場合は、「自動」を選びます。
録画モードの自動調整については、92ページをご覧ください。
間違えたときは、変更したい項目を選び、設定し直します。

5 決定ボタンを押す。

予約リスト（96ページ）が表示されます。
本体表示窓に⑨が点灯し、本機が予約待機になります（本機の電源の入/切にかかわらず、予約録画は行われます）。⑨が点滅したときは、テープの残量が不足していないか、ツメが折れていないかを確認してください。
予約が重なったときは、予約重複確認の画面が表示されます。「VHSの予約録画を変更・取り消す（予約リスト）」（96ページ）をご覧ください。

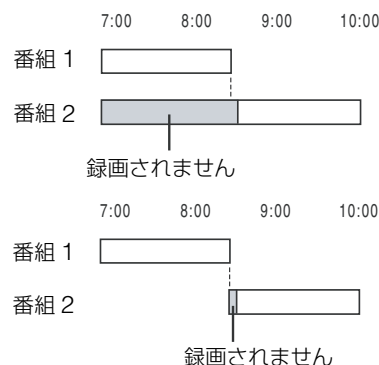
6 システムメニューボタンを押して画面を終了する。

録画を止めるには

- 停止ボタンを2回押します。

予約が重なっているときは

先に始まる予約を優先して録画します。あとから始まる予約録画は、先の予約録画が終了してから始まります。開始時刻が同じときは、予約リストの上位にあるものが優先されます。
終了時刻と開始時刻が同じ場合、次に始まる予約の冒頭は録画されません。



予約録画を変更・取り消すには

「VHSの予約録画を変更・取り消す（予約リスト）」（96ページ）をご覧ください。

録画モードの自動調整について

テープの残量が足りなくなると、本機は残量に合わせて自動的に「3倍（EP）」モードを選びます。この機能を使うには、録画予約設定の「モード」で「自動」を選びます。また、「セットアップ」の「フィーチャー」で「VHS設定」を選び、「テープ残量切換」の設定を確認してください（107ページ）。
録画モードを変えるとノイズが出る場合があります。録画モードを変えないようにするには、「モード」で「標準（SP）」または「3倍（EP）」を選んでください。

♪ ちょっと一言

- 同じ番組または外部入力の映像信号を、ディスクとVHSテープの両方に予約したいときは、録画予約設定で、「録画先」を「DVD」と「VHS」にそれぞれ設定します。
- 以下の方法でも録画予約設定画面を表示できます。
 - 1 システムメニューボタンを押して、システムメニューを表示する。
 - 2 「予約」を選び、決定ボタンを押す。
 - 3 「録画予約設定－日時指定予約」を選び、決定ボタンを押す。

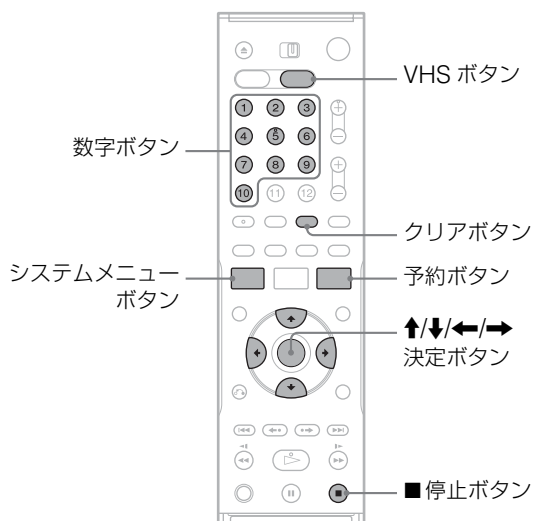
ご注意

- CATV チューナーや、BS または CS チューナーの番組を予約録画する場合は、チューナーの電源を入れ、予約したい番組を選びます。予約録画が終了するまでチューナーの電源を切らないでください。
- 予約してあっても、優先順位の高い予約録画や通常の録画中には他の予約は行われません。
- ツメの折れたテープには録画できません。
- 予約録画が始まる前に、本体表示窓に「TIMER REC」が点滅します。
- 本機の電源が入っている状態で予約録画が始まった場合でも、録画が終了すると自動的に電源が切れます。
- 30 分以上の停電により時計が "--:--" と表示された場合は、予約は行われません。その場合は、本機の時計を設定し直してから、もう一度予約を設定し直してください。

G コード番号で予約する

新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている G コード番号を使って予約します。予約したい番組の日時とチャンネルを自動的に設定できます。

予約する前に、「セットアップ」の「地上波設定」で「手動チャンネル設定」を選び、「ガイドチャンネル」が正しく設定されていることをご確認ください（41 ページ）。

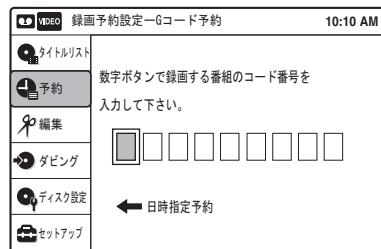


- 1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。
- 2 VHS テープを入れる。
- 3 予約ボタンを押す。

「録画予約設定－日時指定予約」画面が表示されます。

4 ← を押す。

「録画予約設定－G コード予約」画面が表示されます。

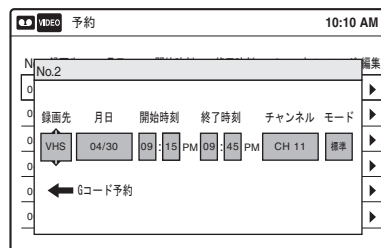


「録画予約設定－日時指定予約」画面が表示されたら、もう一度 ← を押して「録画予約設定－G コード予約」画面に切り換えます。

- 5 数字ボタンを押して G コード番号を入力する。
間違えたときは ← またはクリアボタンを押して、正しい番号を入れ直します。

6 決定ボタンを押す。

予約内容（日付、開始 / 終了時刻、チャンネル、録画モードなど）が表示されます。



- 7 ←/→ で「録画先」を選び、↑/↓ で「VHS」を選んで、決定ボタンを押す。

設定を変更するには、変更したい項目を ←/→ で選び、↑/↓ で設定を変更します。

本体表示窓に ⊙ が点灯し、本機が予約待機になります（本機の電源の入 / 切にかかわらず、予約録画は行われます）。⊙ が点滅したときは、録画できるツメのついたテープが正しく入っているかを確認してください。

- 8 システムメニューボタンを押して画面を終了する。

録画を止めるには

- 停止ボタンを 2 回押します。

予約が重なっているときは

92 ページをご覧ください。

予約録画を変更・取り消すには

「VHS の予約録画を変更・取り消す（予約リスト）」（96 ページ）をご覧ください。

→ 次のページへつづく

💡 ちょっと一言

以下の方法でも録画予約設定画面を表示できます。

- 1 システムメニューボタンを押してシステムメニューを表示する。
- 2 「予約」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 「録画予約設定－Gコード予約」を選び、決定ボタンを押す。

⚠️ ご注意

- Gコード番号が間違っているときは、画面にメッセージが表示されます。もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。
- 予約してあっても、優先順位の高い予約録画や通常の録画中は他の予約は行われません。
- ツメの折れたテープには録画できません。
- 予約録画が始まる前に、本体表示窓に「TIMER REC」が点滅します。
- 本機の電源が入っている状態で予約録画が始まった場合でも、録画が終了すると自動的に電源が切れます。
- 30分以上の停電により時計が"--:--"と表示された場合は、予約は行われません。その場合は、本機の時計を設定し直してから、もう一度予約を設定し直してください。

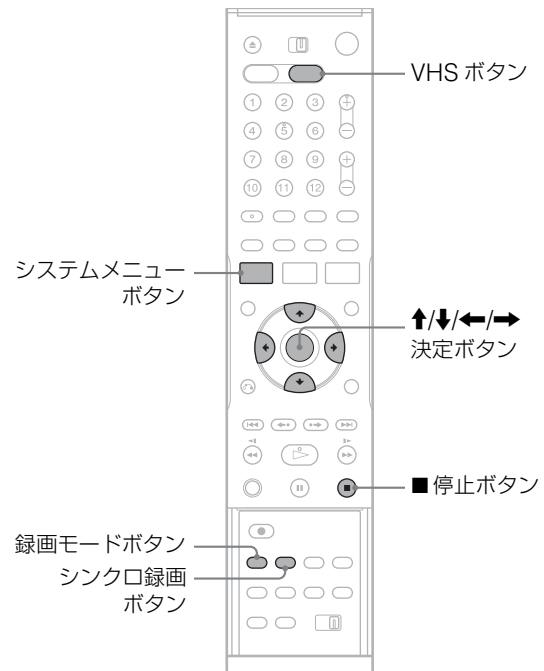
本機につないだ機器から VHSに予約録画する（シンクロ録画）

VHS

番組予約機能の付いた機器（BS/CSチューナーなど）を本機後面の入力端子に接続すれば、機器の予約設定に連動して録画することができます。

つないだ機器の電源が入ると、本機が入力端子からの信号を受信して、録画を始めます。

接続については20ページをご覧ください。



- 1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。
- 2 VHS テープを入れる。
- 3 録画モードボタンを繰り返し押して、録画モード（標準（SP）または3倍（EP））を選ぶ。
3倍（EP）の録画時間は標準（SP）の3倍になりますが、映像や音声は標準の方がきれいに録画できます。
- 4 停止中にシステムメニューボタンを押す。
- 5 「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。
- 6 「フィーチャー」を選び、決定ボタンを押す。
「フィーチャー」画面が表示されます。
- 7 「シンクロ録画」を選び、決定ボタンを押す。
- 8 「VHS へ録画」を選び、決定ボタンを押す。
- 9 システムメニューボタンを押して画面を終了する。

10 つないだ機器で予約を設定し、機器の電源を切る。

11 シンクロ録画ボタンを押す。

本体のシンクロ録画ランプが点灯し、シンクロ録画予約待機になります（本機の電源の入 / 切にかかわらず、シンクロ録画は行われます）。

機器の電源が入ると、録画が自動的に始まります。機器の電源が切れると、録画が終了します。

- シンクロ録画終了後は、本機の入力は入力 1 に切り換わっています。電源を入れた後で入力切換ボタン、またはチャンネル+ / - ボタンを押して、ご覧になりたいチャンネルに合わせてください。

録画を止めるには

- 停止ボタンを 2 回押します。

シンクロ録画予約待機を解除するには

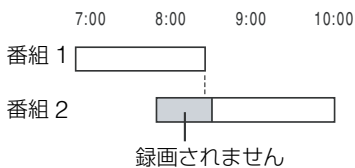
録画が始まる前に、シンクロ録画ボタンを押します。本体のシンクロ録画ランプが消えます。

録画中にシンクロ録画ボタンを押すと、録画が終了して本体のシンクロ録画ランプが消え、本機の電源が切れます。

シンクロ録画と本機の予約が重なったときは

先に始まる予約を優先して録画します。あとから始まる予約は、先の予約の録画が終了してから録画が始まりません。

終了時刻と開始時刻が同じ場合、次に始まる予約の冒頭は録画されません。



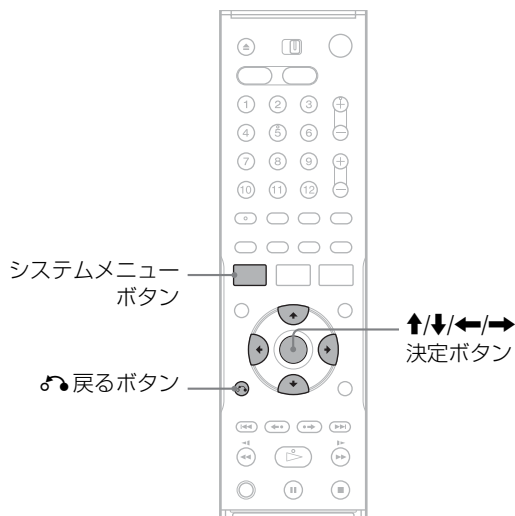
ご注意

- シンクロ録画は、入力端子につないだ機器からの映像信号を本機が確認してから始まります。そのため、本機の電源の入 / 切にかかわらず番組の冒頭は録画されないことがあります。
- シンクロ録画中は、通常の録画など、他の操作はできません。
- シンクロ録画予約待機中（シンクロ録画ランプが点灯中）に、つないだ機器を使う場合は、シンクロ録画ボタンを押してシンクロ録画予約待機を解除してください。予約した番組が始まる前に、機器の電源を切り、もう一度シンクロ録画ボタンを押して、本機をシンクロ録画待機に戻してください。
- チューナーによっては、シンクロ録画できないことがあります。詳しくは、チューナーの取扱説明書をご覧ください。
- シンクロ録画予約待機中は、時計の自動補正（104 ページ）は行われません。
- ツメの折れたテープには録画できません。
- 本機の電源が入っている状態でシンクロ録画が始まった場合でも、録画が終了すると自動的に電源が切れます。

VHS の予約録画を変更・取り消す（予約リスト）

VHS

予約リストを使って、予約の変更や取り消しができます。



- 1 システムメニューボタンを押す。
システムメニューが表示されます。
- 2 「予約」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 「予約リスト」を選び、決定ボタンを押す。

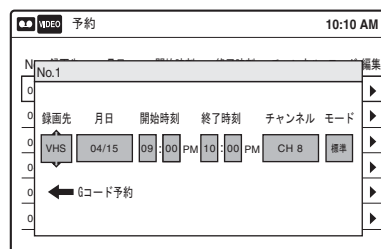
No	録画先	月日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	モード	編集
01	VHS	04/15	09:00PM	10:00PM	CH8	標準	▶
02	VHS	04/30	09:15PM	09:45PM	CH11	標準	▶
03	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
04	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
05	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
06	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶

予約内容（日付、開始 / 終了時刻、チャンネル番号、録画モードなど）が表示されます。7 番目以降の予約を表示するときは、↓を押します。

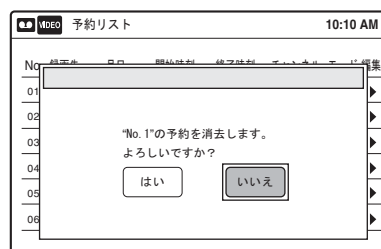
- 4 変更・取り消したい予約を選び、決定ボタンを押す。
サブメニューが表示されます。

No	録画先	月日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	モード	編集
01	VHS	04/15	09:00PM	10:00PM	CH8	標準	▶
02	VHS	04/30	09:15PM	09:45PM	CH11	標準	▶
03	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
04	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
05	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶
06	---	--/--	--:--	--:--	----	----	▶

- 5 サブメニューから項目を選び、決定ボタンを押す。
 - 「予約編集」
予約を変更する。
←/→ で項目を選び、↑/↓ で設定を変更し、決定ボタンを押します。



- 「予約消去」
予約を取り消す。
確認画面で「はい」を選びます。



- 6 システムメニューボタンを押して、予約リストを終了する。

前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

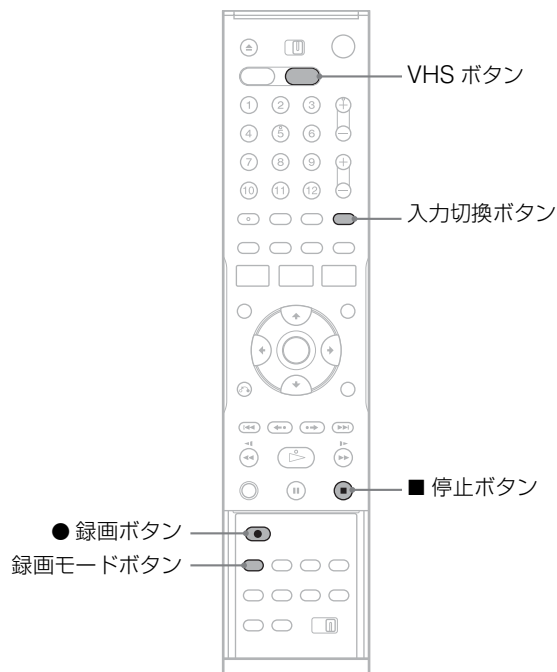
ご注意

- 予約してあっても、優先順位の高い予約録画や通常の録画中は他の予約は行われません（92 ページ）。
- 現在録画中の録画予約は、設定を変更することはできません。
- 予約リストには、DVD と VHS の両方の予約が表示されます。

他機から VHS に録画する

VHS

本体後面の入力端子、または本体前面の入力 2 端子につないだビデオなどの機器から録画できます。接続については 20 ページをご覧ください。



ご注意

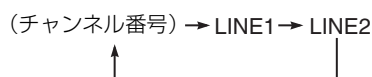
- ゲームの画面を録画すると、画像が乱れることがあります。
- ツメの折れたテープには録画できません。
- 録画中は、チャンネル+ / - ボタン、数字ボタン、入力切換ボタンを使って本機のチャンネルや外部入力を切り換えることはできません。
- 録画中に録画モードを変えることはできません。

1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。

2 VHS テープを入れる。

3 入力切換ボタンを押して、接続した外部入力に切り換える。

ボタンを押すたびに本体表示窓が以下のように切り換わります。



4 録画モードボタンを繰り返し押して、録画モード（標準（SP）または 3 倍（EP））を選ぶ。

3 倍（EP）の録画時間は標準（SP）の 3 倍になりますが、映像や音声は標準の方がきれいに録画できます。

5 本機の入力端子につないだ機器にテープを入れて、再生一時停止にする。

6 本機の ● 録画ボタンと、他機の一時停止または再生ボタンを同時に押す。

録画が始まります。

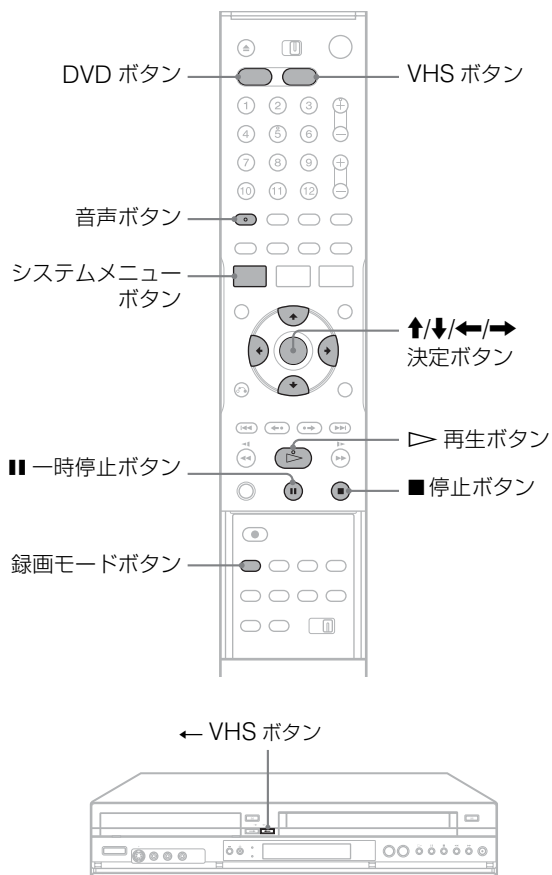
録画を止めるには、本機の ■ 停止ボタンを押します。

ダビング

VHS テープをディスクにダビングする

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo VHS

VHS テープの映像、音声をディスクに記録することができます（ダビング）。音声については、VHS テープとディスクで音声切替、音声設定が必要です。



- 1 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換えたあとに録画用のディスクを入れる。
ディスクの残量を確認し、録画モードを選びます（59 ページ）。
- 2 ダビング元の VHS テープを入れる。
- 3 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換える。
- 4 再生を始め、ダビングを始めたい位置で ■ 停止ボタンか || 一時停止ボタンを押す。
録音したい音声を選びます（88 ページ）。
- 5 本体の ← VHS ボタンを押す。
ダビングが始まります。

ダビングを止めるには

■ 停止ボタンを押します。

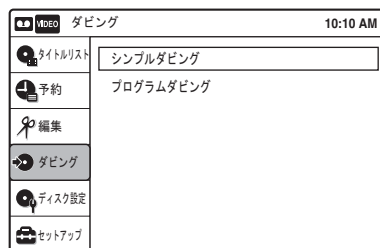
ダビングが止まるまで、数秒かかることがあります。

ディスクを他機で再生するときは

ディスクをファイナライズしてください。詳しくは、81 ページをご覧ください。

テレビ画面を使ってダビングする

- 1 上記手順 4 の後で、システムメニューボタンを押す。
- 2 「ダビング」を選び、決定ボタンを押す。



- 3 「シンプルダビング」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 「VHS → DVD」を選び、決定ボタンを押す。
確認の画面が表示されます。
- 5 「はい」を選び、決定ボタンを押す。
ダビングが始まります。

※ ちょっと一言

- VHS テープの録画の区切りごとにタイトルが作られます。さらに「フィーチャー」の「DVD 自動チャプターマーク」の設定にしたがい、チャプターで区切られます（107 ページ）。
- ダビングしたディスクの最後に黒い画面が記録されますが故障ではありません。停止する際、VHS テープとディスクに時間差が生じることがあります。その場合、黒い（信号のない）画面を記録するようになっています。
- VHS テープをディスクにダビングしているとき、VHS テープのカウンター値とディスクの録画時間が多少ずれることがあります。
- 音声出力は、VHS の再生音声が出力されます。
- ダビングは等速（1 倍速）で行われます。
- ダビングしたディスクを他機で再生するには、ディスクのファイナライズを行ってください（81 ページ）。

ご注意

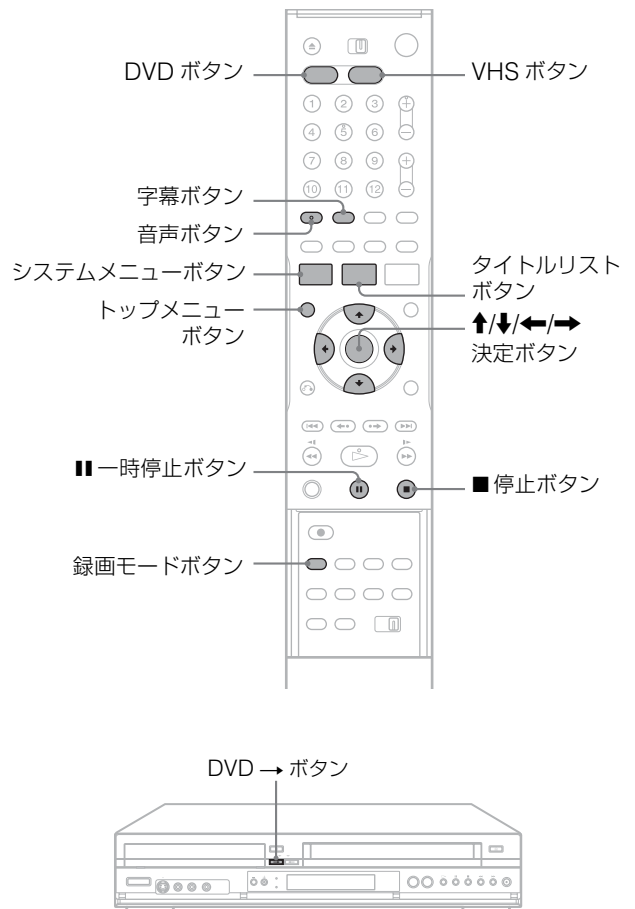
- 次のような場合は、ダビングできません。
 - 録画できないディスクがセットされているとき
 - コピーガード対応の VHS ソフトのとき
- 次のような場合、ダビングを停止します。
 - VHS テープが最後まで再生され、停止したとき
 - VHS または DVD を停止したとき
 - ディスクの残量がなくなったとき
- ダビング中はシステムメニュー、ツールメニュー、情報画面は表示されません。その他のボタン操作によっては、画面の表示が録画される場合があります。
- ダビング中に再生している VHS テープの音声を切り換えられます。
- 著作権について
 - VHS テープ等の著作物から録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
 - 著作物を編集することは著作権法上、権利者に無断で行うことはできません。

ディスクを VHS テープにダビングする

+RW -RWVR -RWVideo +R -RVR -RVideo DVD VHS

ディスクの映像、音声を VHS テープにダビングできます。ただし、コピー防止機能のついたディスクなどをテープに記録すると、テープを再生したときに映像が乱れます。

タイトルやシーンを選んでまとめてダビングすることもできます。「タイトルやシーンを選んでダビングする（プログラムダビング）」（100 ページ）をご覧ください。音声については、VHS テープとディスクで音声切替、音声設定が必要です。



- 1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換えたとに録画用の VHS テープを入れる。
テープの残量を確認し、録画モードを選びます（89 ページ）。
- 2 ダビング元のディスクを入れる。
- 3 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換える。
- 4 トップメニューボタンかタイトルリストボタンを押して、タイトルを選ぶ。

→ 次のページへつづく

5 再生を始め、ダビングを始めた位置で ■ 停止ボタンか ■ 一時停止ボタンを押す。

再生中に音声ボタンを押して録音したい音声を選んでおきます（49 ページ）。

6 本体の DVD → ボタンを押す。

ダビングが始まります。

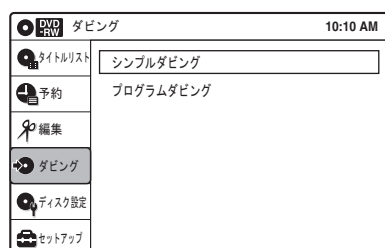
ダビングを止めるには

■ 停止ボタンを押します。

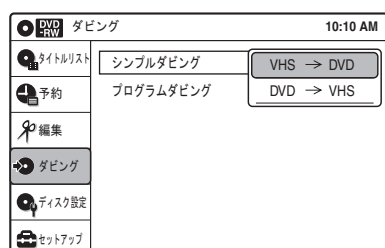
ダビングが止まるまで、数秒かかることがあります。

テレビ画面を使ってダビングする

- 1 上記の手順 5 の後で、システムメニューボタンを押す。
- 2 「ダビング」を選び、決定ボタンを押す。



- 3 「シンプルダビング」を選び、決定ボタンを押す。



- 4 「DVD → VHS」を選び、決定ボタンを押す。
確認の画面が表示されます。

- 5 「はい」を選び、決定ボタンを押す。

ダビングが始まります。

ディスクによっては、再生が終わるとメニュー画面が表示されることがあります。■ 停止ボタンを押してダビングを停止してください。停止しない場合、ディスクのメニュー画面が VHS テープの最後まで録画されます。

💡 ちょっと一言

- 再生する映像の明るさは、通常の DVD 再生時の明るさと異なることがあります。
- DVD の再生時間は VHS テープのカウンター表示と若干異なることがあります。
- 再生される音声（主音声、副音声など）はダビングされた音声です。
- ダビングは等速（1 倍速）で行われます。

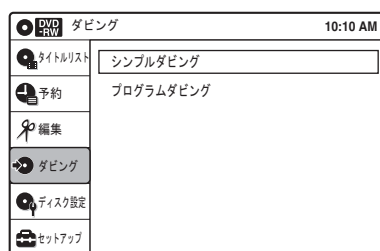
❗ ご注意

- 「セットアップ」の「映像設定」で「プログレッシブ設定」が「入」に設定されているときは、ダビングはできません。
- 次のような場合、ダビングを停止します。
 - DVD が最後まで再生され、停止したとき
 - VHS または DVD を停止したとき
 - VHS テープの残量がなくなったとき
 - タイトルリストボタンを押したとき
- ダビング中はシステムメニュー、ツールメニュー、情報画面は表示されません。その他のボタン操作によっては、画面の表示が録画される場合があります。
- 著作権について
 - ディスク等の著作物から録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
 - 著作物を編集することは著作権法上、権利者に無断で行うことはできません。

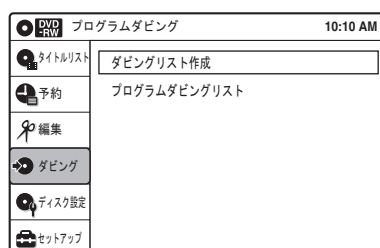
タイトルやシーンを選んでダビングする（プログラムダビング）

DVD からタイトルやシーンを選んで、まとめて VHS テープにダビングします。

- 1 VHS ボタンを押して、VHS 操作モードに切り換えたあとに録画用の VHS テープを入れる。
テープの残量を確認し、録画モードを選びます（89 ページ）。
- 2 DVD ボタンを押して、DVD 操作モードに切り換えたあとにダビング元のディスクを入れる。
DVD の音声を選ぶときは、再生中に音声ボタンを押して切り換えます（49 ページ）。
- 3 システムメニューボタンを押す。
システムメニューが表示されます。
- 4 「ダビング」を選び、決定ボタンを押す。

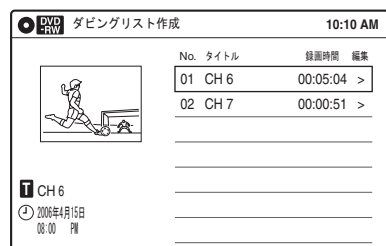


- 5 「プログラムダビング」を選び、決定ボタンを押す。



6 「ダビングリスト作成」を選び、決定ボタンを押す。

以前にプログラムダビングを行ったときは、確認メッセージが表示されます。操作を続ける場合は、「はい」を選び、決定ボタンを押します。タイトル選択画面が表示されます。



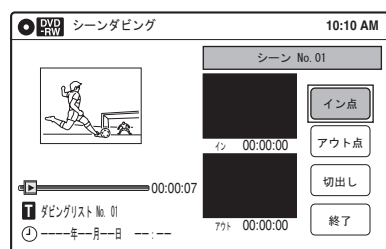
7 ダビングしたいタイトルを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

選んだタイトルをすべてダビングしたい時は、「タイトルダビング」を選び、決定ボタンを押します。選んだタイトルがプログラムダビングリストに表示されるので、手順 13 に進んでください。ダビングするシーンを選ぶときは、手順 8 に進んでください。

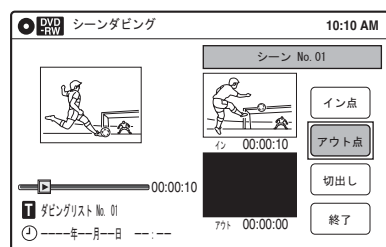
8 「シーンダビング」を選び、決定ボタンを押す。

シーンダビング画面が表示されます。「イン点」が選択されています。



9 シーン開始場面（イン点）で決定ボタンを押す。

▷ 再生、◀◀◀/▶▶▶ (早送り/早戻し)、◀◀/▶▶前/次、■ 停止、|| 一時停止ボタンを使って、場面を探すことができます。「アウト点」が選択されます。



10 シーン終了場面（アウト点）で決定ボタンを押す。

「切出し」が選択されます。

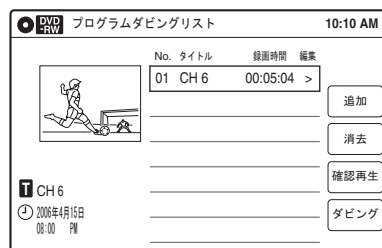
設定し直すときは、「イン点」または「アウト点」を選び、手順 9 または 10 を繰り返します。

11 決定ボタンを押す。

他のシーンも選ぶ場合は、手順 9 から繰り返します。

12 「終了」を選び、決定ボタンを押す。

選んだシーンがプログラムダビングリストに表示されます。



13 必要に応じてオプションを選び、決定ボタンを押す。

他のタイトルやシーンを追加するときは、「追加」を選んで決定ボタンを押し、手順 7 から繰り返します。選んだタイトルやシーンを消去したいときは、「消去」を選び決定ボタンを押します。確認メッセージが表示されたら、「はい」を選んで決定ボタンを押します。選んだタイトルやシーンを見たいときは、「確認再生」を選び決定ボタンを押します。解除したいときは、↺ 戻るボタンを押します。

14 「ダビング」を選び、決定ボタンを押す。

ダビングが始まります。

💡 ちょっと一言

- 再生する映像の明るさは、通常の DVD 再生時の明るさと異なることがあります。
- DVD の再生時間は VHS テープのカウンター表示と若干異なることがあります。
- 再生される音声（主音声、副音声など）はダビングされた音声です。
- ダビングは等速（1 倍速）で行われます。

📌 ご注意

- 「セットアップ」の「映像設定」で「プログレッシブ設定」が「入」に設定されているときは、ダビングはできません。
- 次のような場合、ダビングを停止します。
 - DVD が最後まで再生され、停止したとき
 - VHS または DVD を停止したとき
 - VHS テープの残量がなくなったとき
 - タイトルリストボタンを押したとき
- ダビング中はシステムメニュー、ツールメニュー、情報画面は表示されません。その他のボタン操作によっては、画面の表示が録画される場合があります。
- 著作権について
 - ディスク等の著作物から録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
 - 著作物を編集することは著作権法上、権利者に無断で行うことはできません。

「セットアップ」画面について

「セットアップ」画面は、チャンネルの変更や、画質や音声、DVD の字幕の言語など、いろいろな設定を行うときに使います。

「セットアップ」画面には以下の項目が表示されます。目的に合った項目を選んで操作してください。

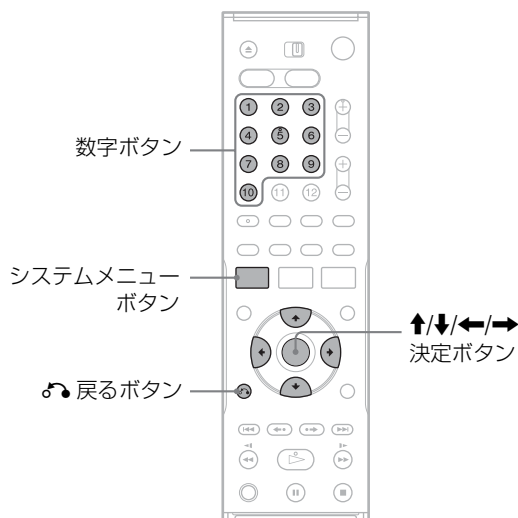
- 「地上波設定」
チャンネルの設定をする。「チャンネルの設定を変更する」(38 ページ) をご覧ください。
- 「日付・時刻設定」
本機の時計を設定する (103 ページ)。
- 「映像設定」
映像に関する設定をする (104 ページ)。
- 「音声設定」
音声に関する設定をする (106 ページ)。
- 「フィーチャー」
録画や VHS に関する設定をする (107 ページ)。
- 「オプション」
視聴制限、言語などの設定をする、また工場出荷時の設定に戻す (108 ページ)。
- 「かんたん設定」
かんたん設定をやり直す (110 ページ)。

ご注意

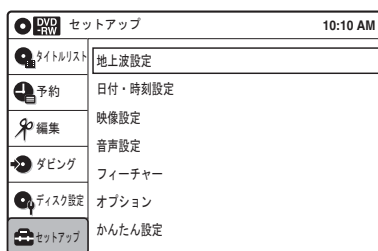
ディスクに含まれている再生時の設定は、「セットアップ」画面を使って行った設定よりも優先され、設定しても機能が働かないことがあります。

「セットアップ」画面の使いかた

「セットアップ」画面の基本的な使いかたを説明します。

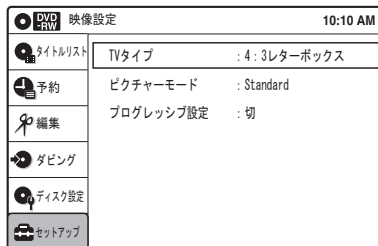


- 1 停止中にシステムメニューボタンを押す。
- 2 「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。
「セットアップ」画面が表示されます。



- 3 「地上波設定」、「日付・時刻設定」、「映像設定」、「音声設定」、「フィーチャー」、「オプション」、「かんたん設定」から、設定したい項目を選び、決定ボタンを押す。
選択した設定の画面が表示されます。

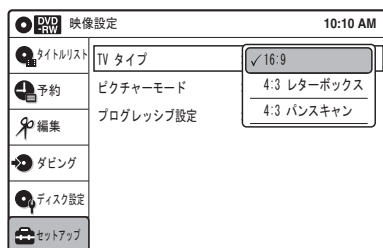
例：「映像設定」



4 設定したい項目を選び、決定ボタンを押す。

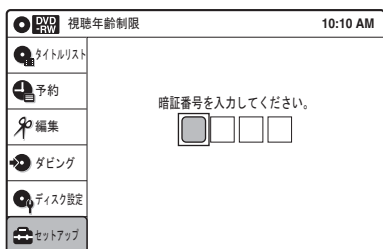
設定内容が表示されます。

例：「TV タイプ」



設定項目によっては、新たに設定画面が表示されることがあります。

例：「オプション」の「視聴年齢制限」を選んだ場合

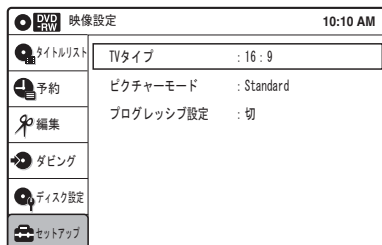


この場合は、数字ボタンを押して番号を入力します。「視聴制限、言語などの設定 / 工場出荷設定（オプション）」（108 ページ）をご覧ください。

5 設定内容を選び、決定ボタンを押す。

設定項目の右横に設定した内容が表示されます。

例：「16:9」を選んだ場合



1 つ前の画面に戻るには

⏮ 戻るボタンを押します。

画面を終了するには

システムメニューボタンを押します。

時計の設定（日付・時刻設定）

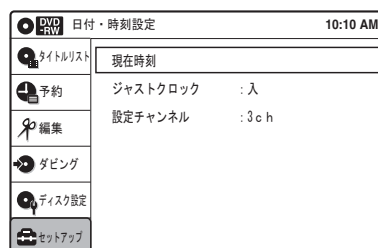
予約などを正しく行うには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正することができます（104 ページ）。かんたん設定（28 ページ）を行った場合は、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません。

1 「セットアップ」画面を表示する。

「セットアップ」画面の使いかたは、102 ページをご覧ください。

2 「日付・時刻設定」を選び、決定ボタンを押す。

「日付・時刻設定」画面が表示されます。



時計を合わせる（現在時刻）

日付や時刻を手動で設定します。設定した日時に予約録画を行うには、本機の時計を正しく設定しておく必要があります。

1 「日付・時刻設定」画面で「現在時刻」を選び、決定ボタンを押す。



2 ⬅️/➡️ で項目を選び、⬆️/⬆️ で設定する。

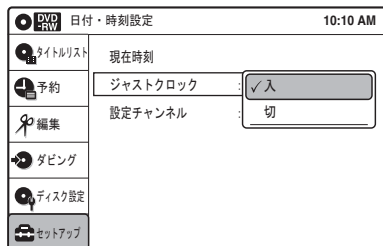
年、月、日、時、分、AM/PM の設定を順に行います。曜日は自動的に設定されます。

3 時報と同時に決定ボタンを押す。

時計を自動補正する（ジャストクロック）

「かんたん設定」（28 ページ）を行って、「ジャストクロック」を「入」に設定すると、時計が自動的に補正されます。もし自動補正が行われない場合は、次の操作を行って「入」に設定します。お買い上げ時の設定は、「入」になっています。

- 1 「日付・時刻設定」画面で「ジャストクロック」を選び、決定ボタンを押す。

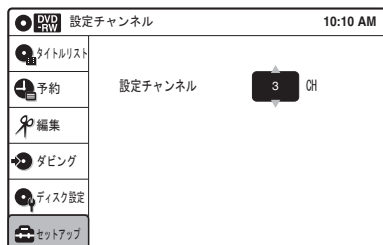


- 2 「入」を選び、決定ボタンを押す。

自動補正のチャンネル設定を変更する（設定チャンネル）

NHK 教育テレビの表示チャンネルが正しく設定されていないと、「ジャストクロック」が「入」になっていても時計の自動補正は行われません。NHK 教育テレビの表示チャンネルを変更した場合は、次の操作を行って設定し直します。

- 1 「日付・時刻設定」画面で「設定チャンネル」を選び、決定ボタンを押す。



- 2 ↑/↓ で NHK 教育テレビの表示チャンネルを選び、決定ボタンを押す。

ご注意

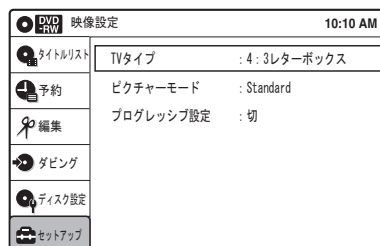
- ・正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません。
- ・正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
 - 本機の電源が入っている（5 分前までに電源を切る）
 - 録画中
 - 時計が 2 分以上ずれている
 - NHK 教育テレビのチャンネルをとばしている（41 ページ）

映像に関する設定（映像設定）

テレビやチューナー、デコーダーなどの接続の条件に合わせて、画面の表示サイズや色など映像に関する設定を行います。

- 1 「セットアップ」画面を表示する。
「セットアップ」画面の使いかたは、102 ページをご覧ください。

- 2 「映像設定」を選び、決定ボタンを押す。
「映像設定」画面が表示されます。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。



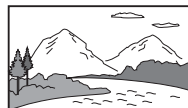
TV タイプ

映像が 16:9 サイズのタイトルや市販の DVD ビデオを再生するときの、画面サイズを設定します。

接続するテレビの画面の種類（ワイドテレビまたは従来の 4:3 画面テレビ）に合わせ、再生時の画面サイズを選んでください。

16:9	ワイドテレビまたは、ワイドモードのあるテレビとつながるときに選ぶ。
<u>4:3 レターボックス</u>	4:3 画面のテレビとつながるときに選ぶ。ワイド画像の場合は横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示する。
4:3 パンスキャン	4:3 画面のテレビとつながるときに選ぶ。ワイド画像の場合は映像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に表示する。

16:9



4:3 レターボックス



4:3 パンスキャン



ご注意

DVD によっては「4:3 レターボックス」あるいは「4:3 パンスキャン」に設定していても、自動的にどちらかで再生されるものがあります。

ピクチャーモード

DVD や、PBC 機能のないビデオ CD の再生時の画質を調整します。見ている映像に合った設定を選んでください。

Dynamic 1	コントラストを強くし、色を濃くする。はっきりとした色鮮やかな映像になる。
Dynamic 2	「Dynamic 1」よりもコントラストを強くし、色も濃くする。よりはっきりとした色鮮やかな映像になる。
Standard	コントラストや色、明るさなどを標準にする。
Cinema 1	白と黒を際立たせ、コントラストを強くする。
Cinema 2	黒のレベルを上げ、暗い部分をはっきりさせる。
Custom	↑/↓/←/→ で「コントラスト」、「明るさ」、「色の濃さ」、「色合い」のレベルをそれぞれ設定する。

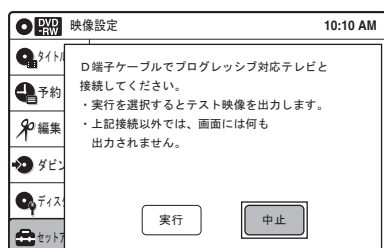
💡 ちょっと一言

映画を見るときは、「Cinema 1」または「Cinema 2」を選ぶことをお勧めします。

プログレッシブ設定

プログレッシブ方式（525p）に対応しているテレビを本機の D1/D2 映像出力端子につないでいる場合の設定を行います。高品質な映像を再現できます。

- 1 「映像設定」画面で「プログレッシブ設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 「入」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 画面の指示にしたがって操作する。



- 1 テレビがプログレッシブ方式（525p）に対応していることを確認する。
- 2 本機の D1/D2 映像出力端子にプログレッシブ対応（525p）のテレビをつなぐ（19 ページ）。
- 3 「実行」を選び、決定ボタンを押して映像のテストを行なう。
- 4 映像が正しく表示されるか確認する。

- 4 テスト映像が正しく表示されたら、決定ボタンを押す。

本体のプログレッシブランプが点灯します。

映像が乱れた場合は、🔄 戻るボタンを押して、接続を確認してください。

接続については、19 ページをご覧ください。

💡 ちょっと一言

プログレッシブ設定を解除するには、手順 2 で「切」を選ぶか、DVD ボタンを押して DVD 操作モードに切り換えたあとに本体の **■一時停止ボタン** を 5 秒以上押してプログレッシブランプを消します。

ご注意

プログレッシブ方式（525p）に対応していないテレビにつないでいるときに「プログレッシブ設定」を「入」にすると、映像が乱れるなどの問題が生じます。この場合は「切」に設定してください。

音声に関する設定（音声設定）

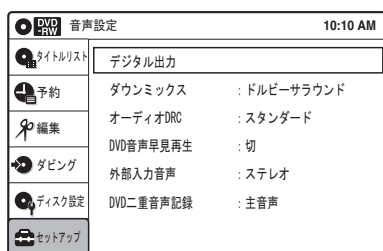
再生や接続などの条件に合わせて、再生するときの音の設定を行います。

1 「セットアップ」画面を表示する。

「セットアップ」画面の使いかたは、102 ページをご覧ください。

2 「音声設定」を選び、決定ボタンを押す。

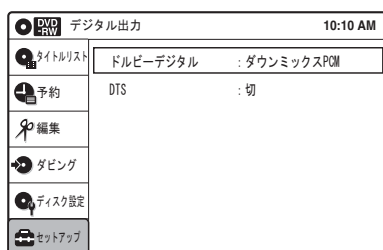
「音声設定」画面が表示されます。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。



デジタル出力

デジタル音声出力同軸または光端子に、デジタル入力端子のある AV アンプなどの機器をつないだときの、音声信号の出力方式を設定します。接続については、23 ページをご覧ください。

決定ボタンを押して、「ドルビーデジタル」または「DTS」を選びます。



設定した音声信号の出力方式に対応していない機器をつないでいると、音が出なくなったり、異音が出て耳に悪影響を及ぼしたり、スピーカーを破損したりすることがあります。

•ドルビーデジタル（DVD のみ）

ドルビーデジタル信号のデジタル出力方式を選びます。

ダウンミックス PCM	ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。出力される信号のサラウンド効果の有無は「音声設定」の「ダウンミックス」の設定（下記）によって決まる。
ドルビーデジタル	ドルビーデジタルデコーダー内蔵のオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。

•DTS（DVD ビデオのみ）

DTS 信号のデジタル出力方式を選びます。

入	DTS デコーダー内蔵のオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。
切	DTS デコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続したときに選ぶ。

ダウンミックス（DVD のみ）

リアスピーカーの音声成分（チャンネル）を含むドルビーデジタルで記録されている DVD を、2 チャンネルに変換して再生するとき、この設定を切り換えます（24 ページ）。

この設定は、次の端子からの出力に効果があります。

- 出力（音声左右）端子 / 音声出力（左右）端子
- 「ドルビーデジタル」を「ダウンミックス PCM」に設定したときのデジタル音声出力同軸 / 光端子（上記）

ドルビーサラウンド	通常はこの設定にする。サラウンド音声を処理してサラウンドシステム用に 2ch で出力する。
ノーマル	ステレオ用にマルチチャンネル音声をミックスした 2ch で出力する。

オーディオ DRC（Dynamic Range Control）（DVD のみ）

オーディオ DRC 対応の DVD を再生するときの、ダイナミックレンジ（小さい音から大きな音までの差）の設定を選びます。この機能は、次の端子からの出力に効果があります。

- 出力（音声左右）端子 / 音声出力（左右）端子
- 「ドルビーデジタル」を「ダウンミックス PCM」に設定したときのデジタル音声出力同軸 / 光端子（左記）

スタンダード	通常はこの設定にする。
テレビ	小さい音までよく聞こえるようにする。
ワイドレンジ	迫力のある音になる。

DVD 音声早見再生（DVD のみ）

ドルビーデジタルの DVD を早送り 1 で早送りするときに、音声付きにするかどうかを選びます。

入	音声付き早送り再生にする。
切	無音のまま早送りする。

ご注意

音声付き早送り再生中は音が途切れます。

外部入力音声

本体後面の入力端子、または本体前面の入力 2 端子につないだ機器から DVD に録画するときの音声を設定します。

ステレオ	DVD-RW（VR モード）以外のディスクに録画するときを選ぶ。ステレオ音声のみが記録される。
二重音声	DVD-RW（VR モード）に録画するとき、主音声と副音声の両方を記録する。再生するとき音声を選ぶことができる。

💡 ちょっと一言

DVD-RW（VR モード）、DVD-R（VR モード）以外のディスクの場合は、「二重音声」に設定すると、「DVD 二重音声記録」（107 ページ）で設定した音声（主音声または副音声）が記録されます。

DVD 二重音声記録（DVD-RW（VR モード）、DVD-R（VR モード）以外の録画可能な DVD）

音声多重放送の番組を DVD に録画するときの音声を設定します。DVD-RW（VR モード）、DVD-R（VR モード）に録画するときは、主音声と副音声の両方を記録することができるので、設定する必要はありません。

主音声	主音声で録音する。
副音声	副音声で録音する。

録画や VHS に関する設定（フィーチャー）

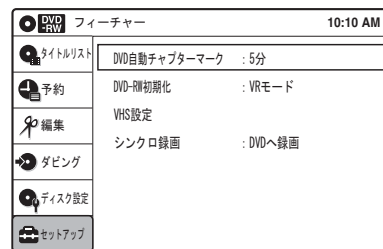
VHS テープの長さや再生方法などの設定の他に、シンクロ録画や DVD の自動チャプターの設定を行います。

1 「セットアップ」画面を表示する。

「セットアップ」画面の使いかたは、102 ページをご覧ください。

2 「フィーチャー」を選び、決定ボタンを押す。

「フィーチャー」画面が表示されます。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。



DVD 自動チャプターマーク

DVD へ録画中に、自動的にタイトルをチャプターで区切るかどうかを選びます。また区切る場合は、チャプターの間隔を設定します。

切	チャプターで区切らない。
<u>5 分</u>	約 5 分経過ごとにチャプターで区切る。
15 分	約 15 分経過ごとにチャプターで区切る。

ご注意

録画する動画の情報量によっては、実際に区切られるチャプターの間隔は設定と異なることがあります。上記の設定は目安としてください。

DVD-RW 初期化

DVD-RW を入れると自動的に行われる初期化時の記録フォーマットを選ぶ。

<u>VR モード</u>	VR モードで初期化する。
ビデオモード	ビデオモードで初期化する。

VHS 設定

VHS テープの設定を行います。決定ボタンを押して、「テープ残量切換」、「オートブレイ」、「オートリピート」を選びます。

◆テープ残量切換

<u>T120</u>	120 分以内の VHS テープを使うときに選ぶ。
T160	160 分の VHS テープを使うときに選ぶ。
T180	180 分以上の VHS テープを使うときに選ぶ。

→ 次のページへつづく

◆オートプレイ

入	ツメの折れた VHS テープを入れたときに、自動的に再生を始める。
切	ツメの折れた VHS テープを入れたときに、 ▶ 再生ボタンを押すと再生を始める。

◆オートリピート

入	VHS テープが終わりまで行くと自動的にテープの始めまで巻き戻し、繰り返し再生する。
切	繰り返し再生しない。

シンクロ録画

シンクロ録画時の録画先を選びます。(65、94 ページ)。

DVD へ録画	本機につないだ予約機能のあるチューナーなどの機器から、DVD に予約録画する。
VHS へ録画	本機につないだ予約機能のあるチューナーなどの機器から、VHS に予約録画する。

視聴制限、言語などの設定 / 工場出荷設定 (オプション)

言語や視聴制限、リモコンモードなどを設定したり、本機をお買い上げ時の設定に戻します。

1 「セットアップ」画面を表示する。

「セットアップ」画面の使いかたは、102 ページをご覧ください。

2 「オプション」を選び、決定ボタンを押す。

「オプション」画面が表示されます。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。



言語設定 (DVD ビデオのみ)

◆ DVD メニュー言語

DVD のメニューの言語を切り換える。

◆ 音声言語

音声の言語を切り換える。

「オリジナル」を選ぶと、DVD 内の優先されている言語が選ばれます。

◆ 字幕言語

字幕の言語を切り換える。

「音声連動」を選ぶと、音声の言語に合わせて字幕の言語が切り換わります。

ご注意

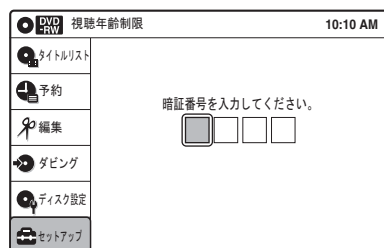
- 「DVD メニュー言語」または「音声言語」、「字幕言語」で選んだ言語が DVD ビデオに記録されていないときは、記録されている言語のいずれかが選ばれます。
- ディスクを入れた状態で「言語設定」の設定を変更した場合、変更を有効にするには ▲ 開 / 閉ボタンを押し、ディスクトレイを開閉させてください。

視聴年齢制限 (DVD ビデオのみ)

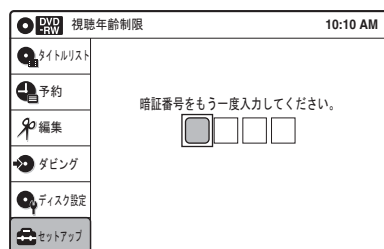
DVD ビデオには、地域ごとに設けられたレベル（見る人の年齢など）によって、シーンの視聴を制限できるものがあります。制限されたシーンをカットしたり、別のシーンに差し換えて再生します。

- 1 「オプション」画面で「視聴年齢制限」を選び、決定ボタンを押す。

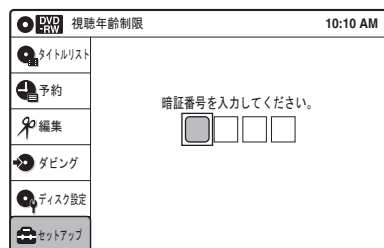
- 暗証番号が登録されていないときは、暗証番号を設定する画面が表示されます。数字ボタンで 4 桁の暗証番号を入力します。



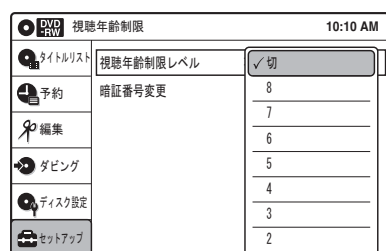
暗証番号の確認画面が表示されます。
もう一度暗証番号を入力します。



- 暗証番号を登録している場合は、暗証番号を入力する画面が表示されます。
数字ボタンで 4 桁の暗証番号を入力します。



- 2 「視聴年齢制限レベル」を選び、決定ボタンを押す。
視聴年齢制限レベルの一覧が表示されます。



レベルの数字が小さいほど制限が厳しくなります。
選んだ設定により、DVD の再生が制限されます。

- 3 レベルを選び、決定ボタンを押す。
視聴年齢制限の設定が終了します。

- 視聴年齢制限を解除するときは、手順 3 で「切」を選びます。
- 暗証番号を変更するときは、手順 2 で「暗証番号変更」を選びます。暗証番号の設定画面で新しい番号を入力します。

ご注意

- 登録した暗証番号を忘れてしまったときは、「オプション」画面で「工場出荷設定」を選んでください（109 ページ）。
- 視聴制限機能がないディスクを再生するときは、本機で視聴制限をしても再生は制限できません。
- ディスクによっては、再生中に視聴設定の変更を要求される場合があります。その場合、暗証番号を入力し、レベルを変更してください。

表示窓の明るさ

本体表示窓の明るさを切り換えます。

自動	自動で調整する。
標準	明るくする。
節電	暗くする。
切	表示を消す。

リモコンモード

他のソニー製 DVD 機器が同じリモコンモードを使っている場合は、本機のリモコンモードを変更できます。選んだ項目にリモコンのリモコンモードスイッチを合わせます。詳しくは「リモコンで複数のソニー製 DVD 機器を操作する」（27 ページ）をご覧ください。

DVD1	お買い上げ時の設定と他の DVD 機器の本体のリモコンモードが同じときに選ぶ。
DVD2	お買い上げ時の設定と他の DVD 機器の本体のリモコンモードが同じときに選ぶ。
DVD3	お買い上げ時の設定。

工場出荷設定

各設定ごとに、出荷時の状態（お買い上げ時の設定）に戻します。選んだ設定のすべての項目がお買い上げ時の設定に戻るので、ご注意ください。

- 1 「オプション」画面で「工場出荷設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 「実行」を選び、決定ボタンを押す。
設定のすべての項目がお買い上げ時の設定に戻ります。
- 3 「終了」が表示されたら、決定ボタンを押す。
画面がいったん暗くなり、「かんたん設定」が始まります。「実行」が表示されたら決定ボタンを押し、「準備 8：かんたん設定をする」の手順 5（28 ページ）から操作してください。

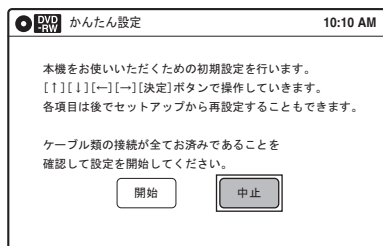
かんたん設定

「かんたん設定」をやり直します。

1 「セットアップ」画面を表示する。

「セットアップ」画面の使いかたは、102 ページをご覧ください。

2 「かんたん設定」を選び、決定ボタンを押す。



3 「開始」を選び、決定ボタンを押す。

「かんたん設定」が始まります。

「準備 8：かんたん設定をする」の手順 5（28 ページ）から操作してください。

故障かな？と思ったら

修理に出す前にもう 1 度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

電源

電源が入らない

- ➔ 電源コードがしっかり差し込まれているか確認する。

画像

画像が映らない。

- ➔ 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認する。
- ➔ 接続コードが断線している。
- ➔ テレビとの接続を確認する（18 ページ）。
- ➔ テレビを本機に接続している入力（「ビデオ」など）に切り換える。

画像が乱れる。

- ➔ テレビとの接続を確認する（18 ページ）。
- ➔ テレビを本機に接続している入力（「ビデオ」など）に切り換える。
- ➔ 本機の映像出力をビデオデッキ経由でテレビに接続したり、ビデオ一体型テレビに接続したりしていると、一部の DVD プログラムに使用されているコピー制御信号が画質に悪影響を及ぼすことがある。本機をテレビに直接接続していても画質に問題が生じる場合は、テレビの S 映像入力端子へ接続する（18 ページ）。
- ➔ プログレッシブ（525P）方式に対応していないテレビとつないでいるときに、本機をプログレッシブ（525P）方式に設定している（プログレッシブランプが点灯している）。「映像設定」で「プログレッシブ設定」を「切」にする（105 ページ）。
- ➔ プログレッシブ（525p）方式に対応しているテレビでも、プログレッシブを設定していると画像が乱れることがある。「映像設定」で「プログレッシブ設定」を「切」にする（105 ページ）。

本機で受信しているテレビ放送が映らない。

- ➔ 「地上波設定」の「手動チャンネル設定」で、チャンネルを手動で合わせる（38 ページ）。
- ➔ 入力切換ボタンで正しい外部入力を選ぶ。または、チャンネル＋／－ボタンで他のテレビ局を選ぶ。
- ➔ 地上波デジタルテレビジョン放送の開始にともない、「アナログ周波数変更」が行われた地域では、変更前のチャンネルは停波され、番組が見られない。変更後のチャンネルに手動で合わせる（38 ページ）。

本機で受信しているテレビ放送の画像が汚い。

- ➔ アンテナの向きを調節する。
- ➔ 画像を手動微調整する（42 ページ）。
- ➔ 本機とテレビを離して設置する。
- ➔ たばねたアンテナ線をテレビから離す。
- ➔ アンテナ線が、本機の VHF/UHF 出力端子につながれている。VHF/UHF 入力端子につなぎ直す。
- ➔ 電波が弱い。別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。

テレビのチャンネルを変えられない。

- ➔ テレビの入力切換で見たいチャンネルに切り換える。
- ➔ チャンネルをとばすよう設定している（41 ページ）。
- ➔ 予約録画が始まってチャンネルが切り換わった（62、91 ページ）。

本機の入力端子につないだ機器からの画像が映らない。

- ➔ 入力切換ボタンを押して、本体後面の入力端子につないでいるときは「LINE1」を、本体前面の入力 2 端子につないでいるときは「LINE2」を本体表示窓に出す（68、97 ページ）。

本機につないだ機器で再生・受信している画像がゆがむ。

- ➔ DVD プレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、別売りのチューナーなどで受信している信号に、著作権保護の為に信号が含まれている。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つなぐ。

画像の横縦比がおかしい。

- ➔ つないだテレビに合わせて「映像設定」の「TV タイプ」を設定する（104 ページ）。

「映像設定」の「TV タイプ」で設定した画像の形で再生できない。

- ➔ 画像の形が固定されているディスクを再生している。

音声

音が出ない。

- ➔ 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認する。
- ➔ 接続コードが断線している。
- ➔ AV アンプへの接続や AV アンプの入力切換設定を確認する。
- ➔ 巻き戻し再生、早送り、スロー再生、または一時停止になっている。
- ➔ デジタル音声出力（光または同軸）端子から音が出ないときは、「音声設定」を確認する（106 ページ）。

外部入力の音声が片方のチャンネルしか聞こえない。

- ➔ VR モード以外のディスクに録画するときは、「音声設定」の「外部入力音声」の設定を「ステレオ」にする（107 ページ）。

➔ 次のページへつづく

音がひずむ。

- ➡ CD の DTS 音声を再生しているとき、アナログ出力音声端子からはノイズが出る（51 ページ）。

音が小さい。

- ➡ DVD によっては、再生時の音量が小さい場合がある。「音声設定」で「オーディオ DRC」を「ワイドレンジ」に設定する（106 ページ）。

音声多重放送の音声切り換えられない。

- ➡ 録画した番組に副音声が含まれていない。
- ➡ 音声多重放送（主音声および副音声）の音声を DVD+RW や DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-R（ビデオモード）に記録することはできない。録画する前に、「音声設定」の「DVD 二重音声記録」を「主音声」または「副音声」に設定する（107 ページ）。主音声と副音声の両方を記録するには、VR モードの DVD-RW や DVD-R に録画する。
- ➡ デジタル音声出力（同軸または光）端子にアンプをつないでいる場合、DVD-RW（VR モード）で音声を切り換えるには、「音声設定」で「ドルビーデジタル」を「ダウンミックス PCM」に設定する（106 ページ）。

DVD 再生

再生が始まらない。

- ➡ ディスクが裏返しに入っている。再生面を下にする。
- ➡ ディスクが正しく入っていない。
- ➡ 結露している。ディスクを取り出し、電源を入れたままの状態で約 2 時間、乾燥するまで放置する（115 ページ）。
- ➡ 他機で録画されたディスクを本機で再生する場合、ファイナライズされていないディスクは再生することができない（81 ページ）。

再生がディスクの最初から始まらない。

- ➡ つづき再生になっている（51 ページ）。
- ➡ 自動的にタイトルメニュー、DVD メニューの画面が出るディスクを入れている。メニューから再生を始める。

再生が自動的に始まる。

- ➡ 自動的に再生が始まる DVD を入れている。

再生が自動的に止まる。

- ➡ ディスクによってはオートポーズ信号が記録されているものがある。このようなディスクを再生すると、オートポーズ信号のところで自動的に再生が止まる。

停止、早送り / 早戻し、スロー再生などの操作ができない。

- ➡ 操作を禁止しているディスクを再生している。ディスクに付属の説明書もあわせて見る。
- ➡ 本機が DVD の情報を読み込んでいる間は、リモコンのボタンを押しても動作しない。


音声言語を変更できない。

- ➡ 再生している DVD に複数の音声言語が記録されていない。
- ➡ 音声言語の切り換えを禁止している DVD を再生している。
- ➡ DVD メニューから操作してみる。

字幕を変更できない。

- ➡ 再生している DVD に複数の字幕が記録されていない。
- ➡ 字幕の変更や、消すことを禁止している DVD を再生している。
- ➡ DVD メニューから操作してみる。
- ➡ 本機で録画したタイトルでは字幕を切り換えることができない。

アングルを変えて見ることはできない。

- ➡ 再生している DVD に複数のアングルが記録されていない。
- ➡ 本体表示窓に  が表示されていない場面で、アングルを切り換えている（49 ページ）。
- ➡ アングルの切り換えを禁止している DVD を再生している。
- ➡ DVD メニューから操作してみる。
- ➡ 本機で録画したタイトルではアングルを変えることができない。

MP3 音声トラックが再生できない。

- ➡ 再生しているデータ CD が、ISO9660 レベル 1 / レベル 2 準拠の MP3 フォーマットで記録されていない。
- ➡ MP3 音声トラックに「.MP3」の拡張子がついていない。
- ➡ 「.MP3」の拡張子はあるが、MP3 フォーマットで記録されていない。
- ➡ データが「MPEG1 Audio Layer 3」ではない。
- ➡ 本機では MP3PRO フォーマットの音声トラックは再生できない。
- ➡ ディスクに JPEG 画像が含まれていて、「フォトアルバム」が選ばれている（55 ページ）。

JPEG 画像ファイルが再生できない。

- ➡ 再生しているデータ CD が、ISO9660 レベル 1 / レベル 2 準拠の JPEG フォーマットで記録されていない。
- ➡ JPEG 画像ファイルに「.JPG」、または「.JPEG」の拡張子がついていない。
- ➡ 「.JPG」、または「.JPEG」の拡張子はあるが、JPEG フォーマットで記録されていない。
- ➡ 画像の縦または横幅が 4,720 ドットを超えている。
- ➡ ディスクに MP3 音声トラックが含まれていて、「ミュージックアルバム」が選ばれている（55 ページ）。

MP3 音声トラックやアルバム、JPEG 画像ファイルやフォルダのタイトルが正しく表示されない。

- ➡ 本機は数字とアルファベットを表示する。他の文字はアスタリスクに置き換わる。

DVD 録画 / 予約録画 / 編集

裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。

→ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。

● 録画ボタンを押しても、すぐに録画が始まらない。

→ 本機を操作する前に「LOAD」、「FORMAT」、「INF WRITE」が消えるのを待つ。

予約したのに録画されていない。

- 録画中に停電があった。
- 電源プラグをコンセントからはずし、もう一度差し込む。
- コピー制御信号が含まれている映像を録画しようとしていた。
- 予約録画が重なった場合は録画開始時刻が早い番組が優先され、遅い番組は先の録画が終わってから録画が始まる。同時刻に始まる場合は予約リストで上位に表示される番組が優先される（67 ページ）。
- 本機にディスクが入っていなかった。
- 録画に必要なディスク容量が残っていなかった。

録画中に ■ 停止ボタンを押してもすぐに止まらない。

→ 録画が止まる前にディスクにデータを記録するため、数十秒かかる。

予約した内容が途中で切れている、または初めから録画されていない。

- 録画中に 30 分以上の停電があった。復旧したら本機の時計を合わせ直す（103 ページ）。
- 予約録画が重なった場合は録画開始時刻が早い番組が優先され、遅い番組は先の録画が終わってから録画が始まる。同時刻に始まる場合は予約リストで上位に表示される番組が優先される（67 ページ）。
- 録画に必要なディスク容量が残っていなかった。

予約録画設定後に本体表示窓の⑥が点滅する。

- 録画可能なディスクを入れる。
- 録画に必要な容量のあるディスクを入れる。
- 99 タイトル以上記録されているディスクには録画できない。
- 保護されているディスクには録画できない（80 ページ）。

シンクロ録画設定後にシンクロ録画ランプが点滅する。

- 録画可能なディスクを入れる。
- 録画に必要な容量のあるディスクを入れる。
- 99 タイトル以上記録されているディスクには録画できない。
- 保護されているディスクには録画できない（80 ページ）。

以前に録画した内容がなくなっている。

→ パソコンで録画したDVDのデータのうち本機で読み込みができないものは、ディスクを本機に入れたときに消去されることがある。

VHS 再生

再生画像が画面に映らない。

→ テレビやモニターを本機に接続している入力（「ビデオ」など）に切り換える。

画像が乱れている。

- トラッキング＋／－ボタンで調整する。
- ビデオヘッドが汚れている（116 ページ）。別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングする。（市販の液状タイプのクリーニングカセットを使うと、ビデオヘッドを傷めることがあります。）
- ビデオヘッドを交換する。裏表紙のソニーサービス窓口に問い合わせる。
- VHS テープが傷んでいる。

サーチ中に画像が垂直に流れる。

→ テレビやモニターの垂直コントロールで調整する。

音が出ない。

- VHS テープが傷んでいる。
- 音声コードの接続を確認する。
- デジタル音声出力端子で AV アンプなどに接続した状態では、DVD 録画中は VHS に切り換えても音が出ない。

VHS 録画

裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。

→ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。

テレビ番組が画面に映らない。

- テレビやモニターを本機に接続している入力（「ビデオ」など）に切り換える。
- 入力切換ボタンで正しい外部入力を選ぶ。またはチャンネル＋／－ボタンで他のテレビ局を選ぶ。テレビ番組を録画するときはチャンネルを、他の機器から録画しているときは「LINE1」、または「LINE2」を選ぶ。

テレビを受信しない。

→ アンテナを調整する。

VHS テープを入れるとすぐに再生が始まる。

→ ツメの折れたテープを入れている。同じテープに録画する場合は、セロハンテープなどでふさぐ。

● 録画ボタンを押すと VHS テープが出てくる。

→ ツメが折れていないか確認する。

● 録画ボタンを押しても録画が始まらない。

➡ VHS テープが終わっているかを確認する。

VHS の予約録画

予約録画が働かない。

- ➡ 時計が合っているか確認する。
- ➡ VHS テープが入っているか確認する。
- ➡ ツメが折れていないか確認する。
- ➡ VHS テープが終わっていないか確認する。
- ➡ 予約録画が設定されているか確認する。
- ➡ 予約の開始時刻が現在時刻以降に設定されているか確認する。
- ➡ ケーブルボックスの電源が入っているか確認する。
- ➡ 停電や電源コードを抜いて電源が切れた状態で30分以上放置すると、本機の時計が「--：--」と表示される場合がある。時計を合わせ直してから予約を設定し直す。
- ➡ 電源を切って電源プラグを外す。
- ➡ 予約録画が重なった場合は録画開始時刻が早い番組が優先され、遅い番組は先の録画が終わってから録画が始まる。同時刻に始まる場合は予約リストで上位に表示される番組が優先される（96 ページ）。

予約録画設定後に本体表示窓の④が点滅する。

- ➡ ツメが折れていないか確認する。

予約録画設定後に本体のシンクロ録画ランプが点滅する。

- ➡ ツメが折れていないか確認する。

その他（VHS）

VHS テープが入らない。

- ➡すでに他の VHS テープが入っていないか確認する。

表示

メニューや設定画面表示が画面に出ない。

- ➡ 本機が DVD の情報を読み込んでいる間は、システムメニューボタンなどを押しても動作しない。

本体表示窓に「--：--」と表示される。

- ➡ 時計を合わせる（103 ページ）。

本体表示窓の④が点滅している。

- ➡ 録画に必要な容量のあるディスクを入れる。
- ➡ 本機に録画可能なディスクを入れる。またはツメの折れていない VHS テープを入れる。

スクリーンセーバーが表示される

- ➡ システムメニューボタンなどを押して解除する。

リモコン

リモコンが働かない。

- ➡ 乾電池が消耗している（25 ページ）。
- ➡ リモコンを本体から遠いところで操作している。
- ➡ 乾電池を交換すると、テレビのメーカー番号の設定はお買い上げ時の設定に戻る場合がある。リモコンのメーカー番号を合わせ直す（26 ページ）。
- ➡ 本機の電源が入っていない。
- ➡ リモコンを本体に向けて操作する。
- ➡ 本体とリモコンのリモコンモードが違っている。リモコンのコマンドモードを合わせ直す（27 ページ）。
- ➡ TV/DVD・VHS スイッチを「VHS」側にする（121 ページ）。

リモコンに本機と他のソニーの DVD 機器が反応する。

- ➡ 本機と他機のリモコンモードが同じになっている。本機のリモコンモードを変える（27 ページ）。

その他

正常に動作しない。

- ➡ 本機を再起動する。本体の電源ボタンを 10 秒以上、表示窓に「SONY DVD」と表示されるまで押し続ける。
- ➡ 静電気などの影響で正常に動作しなくなったときは、電源を切って本体表示窓に時計が表示されてから電源コードを抜く。しばらく置いてから再び電源コードをつなぎ、電源を入れる。

▲ 開 / 閉ボタンを押してもディスクトレイが開かない。

- ➡ DVD に録画や編集をしたとき、ディスクトレイが開くのに数秒かかることがある。これは、本機が DVD にディスク情報を追加しているため。

「CHILD LOCK」が本体表示窓に出ている。

- ➡ ロックを解除する（52 ページ）。

使用上のご注意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。

- 振動の多い所。
- 直射日光が当る所、湿度が高い所。
- 極端に寒い所。
- チューナーやテレビ、ビデオデッキから近い所。
(チューナーやテレビ、ビデオデッキといっしょに使用するとき、近くに置くと、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。)

また、本機の上に花瓶など水の入った容器を置いたり、水のかかる場所で使用しないでください。本機に水がかかると故障の原因となります。

本機の設置のしかた

本機の底面を下にして、安定した平らな場所に設置してください。

底面以外の面を下にしないでください。また、本機の上に直接テレビなどをのせて設置しないでください。

設置場所を変えるときは

DVD や CD を入れたまま本機を動かさないでください。DVD や CD を傷めることがあります。

結露（露つき）について

結露とは空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋で、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きた場合、結露がなくなるまで、そのまま放置してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込んでいない場合
電源プラグをコンセントに差し込まないで、そのまま放置してください。
- 電源を入れていない場合
電源を入れなくて、そのまま放置してください。
- 電源を入れている場合
電源を入れたまま放置してください。

結露がある時に、ご使用になると故障の原因になります。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

VHS デッキについて

- 磁石を近づけないでください。
磁気を帯びているものを近づけると、大切な記録が損なわれることがあります。
- 約 1,000 時間のご使用を目安に点検をしてください。
VHS デッキは非常に高い精度を必要とする機械です。長く使う間には、ヘッドやテープの駆動部分が汚れたり磨耗したりして、美しい画像が映りにくくなります。使用環境（温度、湿度、ほこりなど）によって異なりますが、約 1,000 時間使ったら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて点検（清掃、注油、一部部品交換）についてご相談ください。

音量を調節するときは

再生を始める前には、音量を必ず小さくしておきましょう。始めから音量を上げていると思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。

ステレオで聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞かせください。

特に、夜は小さな音でも周囲にはよく通るものです。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。



クリーニングディスクについて

市販の CD/DVD レンズ用のクリーニングディスクは、本機では使わないでください。故障するおそれがあります。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

DVD や CD の取り扱い上のご注意

- 再生、録画面に手を触れないように持ちます。



- 直射日光が当たるところなど温度の高い所、湿度の高い所には置かないでください。
- ケースに入れて保存してください。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、画像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- 柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。



→ 次のページへつづく

- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
- 次のようなディスクを使用すると本機の故障の原因となることがあります。
 - 円形以外の特殊な形状（カード型、ハート型、星型など）をしたディスク
 - 紙やシールの貼られたディスク
 - セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡のあるディスク

VHS テープのヘッドのお手入れ

- きれいな画像にするために
- 次のような症状が出たら、ヘッドが汚れています。すぐに別売りの乾式クリーニングカセット（T-25CLD、T-25CLDR など）で、ヘッドを連続 1 分間クリーニングしてください。クリーニングカセットは、お買い上げ店やお近くのソニーショップでお求めください。
- 画像がザラついたり、不鮮明になる。



VHS テープのヘッドを良い状態で維持するには

- 使用頻度の少ない VHS テープは、テープにカビやゴミなどが付着しないようにしてください。
 - 密閉したビニール袋などに入れて保管してください。
 - 3～4 月に 1 回程度、テープの初めから終わりまで早送り / 巻き戻しをしてください。
- 古いテープや傷んだテープを使用しないでください。
- レンタルテープをお使いのときは、テープにカビや傷がないか確認してください。使用後はクリーニングカセットを使ってヘッドを約 10 秒間クリーニングしてください。
- 約 20 時間使ったら、ヘッドを 10 秒間クリーニングしてください。

💡 ちょっと一言

- クリーニングカセットをすぐに手に入れないときは、比較的新しい正常なテープを使って次の操作をすると、画像の乱れが軽減することがあります。
- 再生 ▶ ボタンを押します。次に早送り ►► ボタンと巻き戻し ◀◀ ボタンを交互に 10 秒ずつ、4～5 回繰り返して押します。
- 画像が出るクリーニングカセットをお使いになると、10 数秒で終了のメッセージが出ることがあります。連続 1 分間クリーニングするには、停止せずに、そのままクリーニングを続けてください。

ご注意

- クリーニングしても正常な画像に戻らないときは、ヘッドを繰り返しクリーニングします。ただし、3 回以上繰り返さないでください。それでも正常にならないときは、テープの録画状態がよくないか、ヘッドの摩耗が考えられます。別のテープを再生しても、正常な画像が出ないときは、ヘッド交換が必要なため、お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- ソニー製湿式クリーニングカセット（T-25CLW）以外の湿式のクリーニングカセットは使わないでください。故障の原因になることがあります。
- ソニー製湿式クリーニングカセット（T-25CLW）は、定期的なクリーニングでのご使用をおすすめします。お使いになるときは、クリーニングカセットの取扱説明書をご覧ください。
- 落としたり、強い振動、ショックを与えないでください。
- ご使用後のテープは、ムラなく巻き取り、ケースに入れて立てて保管してください。
- ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿、磁気、直射日光、熱器具の近く、チリ、ホコリの多い場所およびカビの発生しやすい場所をさけて保管してください。
- 磁気を持ったものを近づけないでください。大切な記録が損なわれることがあります。
- 冷えた場所から暖かい場所に移すと、テープに水滴がつくことがあります。カビが生えたり、ビデオヘッドを傷める原因になりますので、乾燥するまで使用しないでください。

主な仕様

システム

形式：VHS ビデオ一体型 DVD レコーダー
信号方式：JEITA 標準、NTSC カラー方式

[DVD]

記録可能ディスク：DVD-ReRecordable（リレコーダブル）：DVD-RW/+RW（片面/両面 1 層、片面 2 層）/DVD-Recordable（レコーダブル）：DVD-R/+R（片面/両面 1 層、片面 2 層）

記録フォーマット：DVD-VideoRecording：VR モード /DVD-VIDEO：ビデオモード

映像サンプリング周波数：13.5MHz

映像圧縮方式：MPEG

音声サンプリング周波数：48kHz

音声圧縮方式：Dolby Digital ステレオ

録画時間（片面 1 層 4.7GB ディスク使用時）：XP：約 60 分/XSP：約 90 分/SP：約 120 分/LSP：約 150 分/ESP：約 180 分/LP：約 240 分/EP：約 360 分/SLP：約 480 分

[ビデオ]

録画方法：輝度信号：FM 変調方式 / カラー信号：低域変換直接記録方式

テープ速度：標準（SP）モード時：33.5mm/秒/3 倍（EP）モード時：11.12mm/秒

使用可能テープ：VHS 方式の VHS カセットテープ

録画再生時間：最大 9 時間（T-180 使用時）

巻き戻し / 早送り時間：約 60 秒（T-120 使用時、当社測定条件での所要時間）

[チューナー]

受信チャンネル：VHF：1～12 チャンネル /UHF：13～62 チャンネル /CATV：C13～C63 チャンネル

[タイマー]

プログラム数：1ヵ月 12 プログラム

時計方式：クォーツロック、12 時間デジタル表示

停電補償時間：30 分

アンテナ端子

アンテナ入出力：VHF/UHF1 軸、75Ω F 型コネクター

入出力端子

映像入力：入力/入力 2（フロント）の 2 系統、ピンジャック、1Vp-p（75Ω）

映像出力：出力 1 系統、ピンジャック、1Vp-p（75Ω）

S 映像入力：4 ピンミニ DIN、Y=1Vp-p（75Ω）/C=0.286Vp-p（75Ω）

S 映像出力：4 ピンミニ DIN、Y = 1Vp-p（75Ω）/C = 0.286Vp-p（75Ω）

音声入力：入力/入力 2（フロント）の 2 系統、ピンジャック、入力レベル：327mVrms（入力インピーダンス：47kΩ 以上）

音声出力：出力 2 系統、ピンジャック、出力レベル：327mVrms（負荷インピーダンス：47kΩ、出力インピーダンス：10kΩ 以下）

D 映像出力（D1/D2）：Y：1.0Vp-p（75Ω）/C_B、C_R：0.7Vp-p（75Ω）

デジタル音声出力*：光：角型光ジャック 1 系統、-18dBm（発光波長 660nm）/同軸：ピンジャック 1 系統、0.5Vp-p（75Ω）

* 96kHz PCM 音声は、デジタル音声出力端子から 48kHz に変換されて出力されます。

電源部・その他

電源部：AC100V、50/60Hz

消費電力：34W

待機消費電力：2.1W（時刻表示点灯時）

許容動作温度：5℃～35℃

許容動作湿度：25%～80%（結露のないこと）

最大外形寸法：幅 430 × 高さ 82 × 奥行き 334mm（最大突起含む）

本体質量：約 4.8kg

付属品

14 ページをご覧ください。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

◆調子が悪いときはまずチェックとご相談を

この説明書の「故障かな?と思ったら」の項を参考にし、故障かどうかを点検してください。
症状が改善されないときは、お客様ご相談センターへお問い合わせください（裏表紙）。

◆保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

◆保証期間の経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

◆部品の保有期間について

当社では、DVD レコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 8 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間を経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますのでお買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

◆部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

- 型名：RDR-VX35
- ディスクの種類：DVD ビデオ、DVD-RW、DVD-R など
- 接続しているアンテナ：VHF/UHF、VHF/UHF/BS 混合、CATV
- つないでいるテレビやアンプのメーカーと型名：
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日：

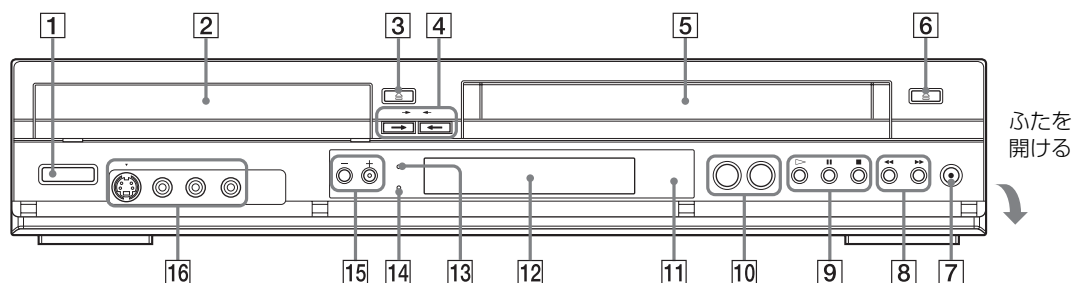
今後とも、ソニー製品をご愛用くださいますようお願い申し上げます。

各部のなまえ

各部の説明は（ ）内のページをご覧ください。

本体前面

本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ働きをします。

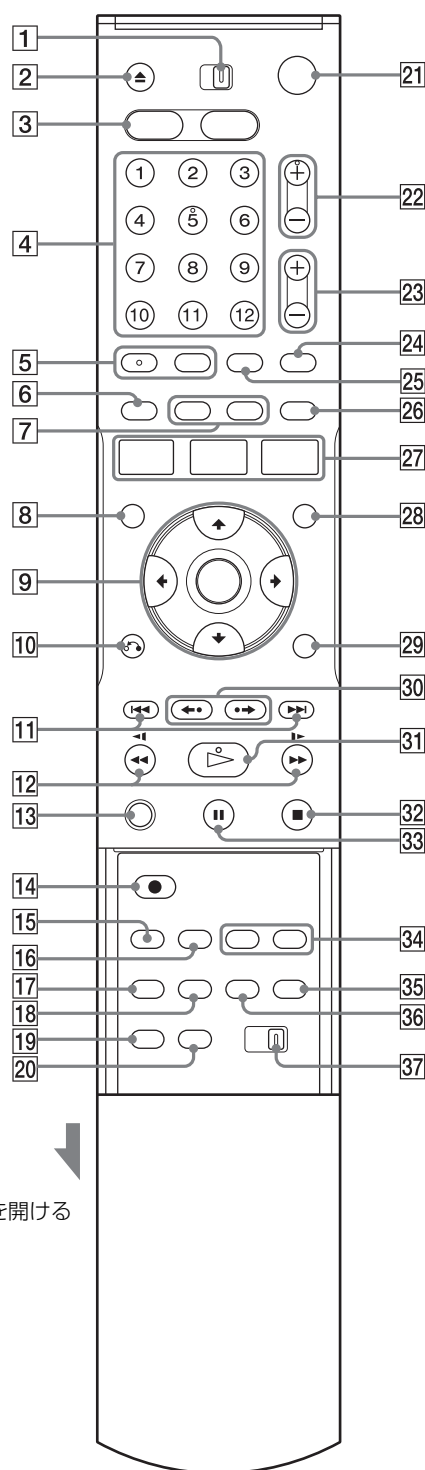


- | | |
|---|---|
| 1 電源ボタン (26、28) | 10 DVD ボタン (48、60)
VHS ボタン (83、90) |
| 2 ディスクトレイ (48、60) | 11 (リモコン受光部) (25) |
| 3 合 (開 / 閉) ボタン (48、60) | 12 本体表示窓 (58、88) |
| 4 DVD → ボタン (99)
← VHS ボタン (98) | 13 プログレッシブランプ (19、105) |
| 5 VHS テープ挿入口 (83、90) | 14 シンクロ録画ランプ (65、94) |
| 6 合 (テープ取出し) ボタン (83) | 15 チャンネル / トラッキング + / - ボタン * (38、60、83、90) |
| 7 ● 録画ボタン (60、68、90、97) | 16 入力 2 (S 映像 / 映像 / 音声左 (モノ) / 音声右) 端子 (22) |
| 8 ◀▶ (早送り / 早戻し) ボタン (49、85) | |
| 9 ▷ (再生) ボタン (48、83)
⏸ (一時停止) ボタン (49、60、85、90)
■ (停止) ボタン (48、60、83、90) | |

* チャンネル+ボタンには凸 (突起) がついています。操作の目印としてお使いください。

リモコン (DVD 操作時)

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。リモコンの上に・の目印がついているボタンは、TV/DVD・VHSスイッチを「TV」に切り換えているときにテレビの操作にも使えます。

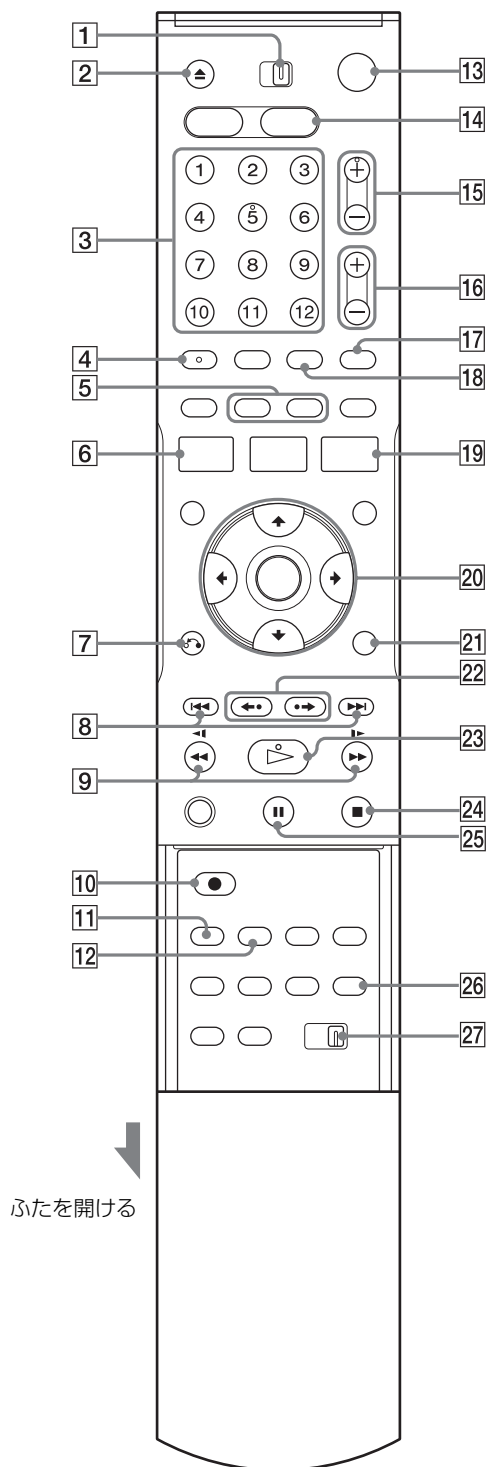


- 1 TV/DVD・VHS スイッチ (26)
- 2 ▲ 開 / 閉ボタン (48、60)
- 3 DVD ボタン (48、60)
- 4 数字ボタン* (26、54、64)
- 5 音声ボタン* (49)
字幕ボタン (49)
- 6 オリジナル / プレイリストボタン (70)
- 7 画面表示ボタン (58、61)
時間 / テキストボタン (58)
- 8 トップメニューボタン (48、55)
- 9 ↑/↓/←/→ / 決定ボタン (28)
- 10 ↶ 戻るボタン (28)
- 11 ◀◀/▶▶ 前 / 次ボタン (49)
- 12 ◀◀◀/▶▶▶ (早送り / 早戻し、スロー) ボタン (49)
- 13 ズームボタン (49)
- 14 ● 録画ボタン (60、68)
- 15 録画モードボタン (59、60、68)
- 16 シンクロ録画ボタン (65)
- 17 アングルボタン (49)
- 18 リピートボタン (49)
- 19 マーカーボタン (54)
- 20 サーチボタン (54)
- 21 電源ボタン (26)
- 22 チャンネル+ / - ボタン* (38、60)
- 23 音量+ / - ボタン (26)
- 24 入力切換ボタン (60、68)
- 25 クリアボタン (54、64)
- 26 サラウンドボタン (49)
- 27 システムメニューボタン (12)
タイトルリストボタン (53、70)
予約ボタン (62)
- 28 メニューボタン (48)
- 29 ツールボタン (13)
- 30 ◀•/▶• フラッシュボタン (49)
- 31 ▷ 再生ボタン* (48)
- 32 ■ 停止ボタン (48、60)
- 33 || 一時停止ボタン (49、60)
- 34 チャプターマーク書込み / 消去ボタン (73)
- 35 ワイド切換ボタン (26)
- 36 シャッフルボタン (49)
- 37 リモコンモードスイッチ (DVD1/DVD2/DVD3) (27)

* 音声ボタン、数字ボタン、チャンネル+、▷ 再生ボタンには凸 (突起) がついています (数字ボタンは「5」のみ)。操作の目印としてお使いください。

リモコン (VHS 操作時)

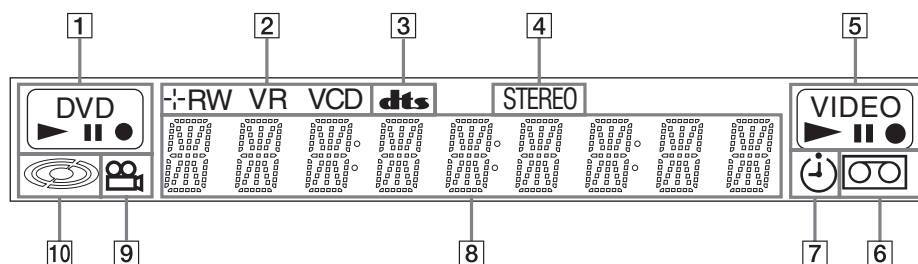
リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。リモコンの上に・の目印がついているボタンは、TV/DVD・VHSスイッチを「TV」に切り換えているときにテレビの操作にも使えます。



- 1 TV/DVD・VHS スイッチ (26)
- 2 ▲ (VHS テープ取出し) ボタン (83)
- 3 数字ボタン* (26、93)
- 4 音声ボタン* (88)
- 5 画面表示ボタン (87、91)
時間 / テキストボタン (87)
- 6 システムメニューボタン (12)
- 7 ⏮ 戻るボタン (28)
- 8 ⏮/⏭ 前 / 次ボタン (85)
- 9 ⏮⏭/⏭⏭ (早送り / 早戻し、スロー) ボタン (85)
- 10 ● 録画ボタン (90、97)
- 11 録画モードボタン (89、90、97)
- 12 シンクロ録画ボタン (94)
- 13 電源ボタン (26)
- 14 VHS ボタン (83、90)
- 15 チャンネル (トラッキング) + / - ボタン* (83、90)
- 16 音量 + / - ボタン (26)
- 17 入力切換ボタン (90、97)
- 18 クリアボタン (83、93)
- 19 予約ボタン (91)
- 20 ⬆/⬆/⬆/⬆ / 決定ボタン (28)
- 21 ツールボタン (86)
- 22 ⏮/⏭ フラッシュボタン (85)
- 23 ▷ 再生ボタン* (83)
- 24 ■ 停止ボタン (83、90)
- 25 || 一時停止ボタン (85、90)
- 26 ワイド切換ボタン (26)
- 27 リモコンモードスイッチ (DVD1/DVD2/DVD3) (27)

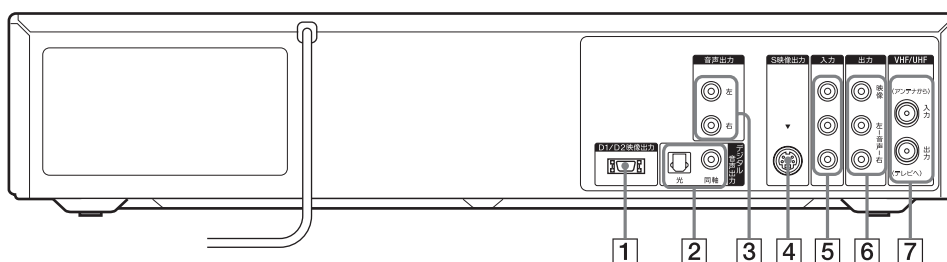
* 数字ボタン、音声ボタン、チャンネル+ボタン、▷ 再生ボタンには凸 (突起) が付いています (数字ボタンは「5」のみ)。操作の目印としてお使いください。

本体表示窓



- | | |
|--|---|
| <p>① DVD 表示
再生 / 録画動作を表示します。</p> <p>② CD/DVD 表示
ディスクの種類 / 記録フォーマットを表示します。</p> <p>③ 音声信号表示</p> <p>④ ステレオ表示 (49、88)</p> <p>⑤ VHS 表示
再生 / 録画動作を表示します。</p> | <p>⑥ VHS テープ表示</p> <p>⑦ 録画予約表示</p> <p>⑧ 主に以下の情報を表示します。(58、87)</p> <ul style="list-style-type: none"> •再生経過時間 / 残量時間表示 •タイトル / チャプター / トラック番号表示 •録画経過時間 / 録画モード表示 •現在時刻表示 •チャンネル表示 <p>⑨ アングル表示 (49)</p> <p>⑩ ディスク表示</p> |
|--|---|

本体後面



- | | |
|--|---|
| <p>① D1/D2 映像出力端子 (19)</p> <p>② デジタル音声出力 光 / 同軸端子 (23)</p> <p>③ 音声出力左右端子 (23)</p> <p>④ S 映像出力端子 (18)</p> | <p>⑤ 入力 映像 / 音声左右端子 (20)</p> <p>⑥ 出力 映像 / 音声左右端子 (18)</p> <p>⑦ VHF/UHF 入力 / 出力端子 (15)</p> |
|--|---|

用語解説

インターレース（飛び越し走査）

映像の 1 フレーム（コマ）を 2 つのフィールド画像で半分ずつ表示する方式で、従来のテレビの表示方法。奇数フィールドでは奇数番号の走査線、偶数フィールドでは偶数番号の走査線を交互に表示するようになっている。

オリジナル

DVD-RW（VR モード）や DVD-R（VR モード）に実際に録画したそのままのタイトル。DVD-RW ではオリジナルのタイトルを消去すると DVD の空きが増える。

コピー防止信号

複製防止機能のこと。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトや放送番組を録画することができない。

タイトル

DVD に記録されている映像や曲のいちばん大きな単位。通常は映像ソフトでは映画 1 作品、音楽ソフトではアルバム 1 枚（または 1 曲）にあたる。本機で録画された番組などの映像のこともタイトルと呼んでいる。

チャプター

DVD に記録されている映像や曲の区切りで、タイトルよりも小さい単位。
1 つのタイトルはいくつかのチャプターで構成される。
チャプターが記録されていないタイトルもある。

トラック

ビデオ CD や CD に記録されている映像や曲の区切り（1 曲分）。

ドルビーデジタル

ドルビーラボラトリーズの開発した音声の圧縮技術。マルチチャンネル・サラウンドに対応している。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力される。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができる。

プレイリスト

DVD-RW（VR モード）や DVD-R（VR モード）に録画したタイトルをもとに作る仮想映像。オリジナルのタイトルはそのまま、再生順をコントロールするための情報のみを持つ。プレイリストを消去してもオリジナルに影響はなく、DVD の残量が少ないときでも新しくタイトルを作って、編集を楽しむことができる。

プログレッシブ（順次走査）

映像の 1 フレーム（コマ）を 2 つのフィールド画像で半分ずつ表示するインターレース方式に対して、1 フレームを 1 つの画像で表示する方法。従来のインターレース方式が 1 秒を 30 フレーム（60 フィールド）で構成するのに対して、はじめから 1 秒を 60 フレームで構成することで高品質な映像を再現できる。

D 映像信号

D 端子付きデジタルテレビと 1 本のケーブルで簡単にコンポーネント映像信号を接続できるため、より高画質な画像となる。D 端子には対応する信号フォーマットによって D1、D2、D3、D4 端子がある。

- D1 端子：525i（480i）の信号
- D2 端子：525i（480i）と 525p（480p）の信号
- D3 端子：525i（480i）と 525p（480p）と 1125i（1080i）の信号
- D4 端子：525i（480i）と 525p（480p）と 1125i（1080i）と 750p（720p）の信号

* i はインターレース、p はプログレッシブの略。カッコ内の数字は有効走査線数で数えたときの別称。

DTS

デジタルシアターシステムズ社の開発した音声のデジタル圧縮技術。マルチチャンネル・サラウンドに対応している。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力される。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができる。

DVD ビデオ

CD と同じ直径で最大 8 時間までの動画が記録できるディスク。

片面 1 層で 4.7GB（^{ギガ} ^{バイト} Giga Byte）と CD の 7 倍の情報が記録でき、片面 2 層で 8.5GB、両面 1 層では 9.4GB、両面 2 層では 17GB が記録できる。

画像の記録はデジタル圧縮技術の世界標準規格のひとつ、「^{MPEG} MPEG2」を採用し、映像データを約 1/40（平均）に圧縮して記録する。また画像の状態に合わせて割り当てる情報量を変化させる可変レート符号化技術も採用されている。音声情報は PCM の他、ドルビーデジタルを用いて記録でき、より臨場感のある音声が楽しめる。またマルチアングル、マルチランゲージ、視聴年齢制限などさまざまな付加機能も用意され、より高度な楽しみかたができる。

DVD-R

DVD-R は、DVD ビデオと同じサイズで、一回だけ記録できるディスク。DVD-R は、DVD ビデオフォーマットと同じ記録方式を採用している。DVD-R には、ビデオモード、VR モードという 2 つの記録モードがある。

ビデオモードは、DVD ビデオフォーマットと互換性があるモード。

VR（ビデオレコーディング）モードは、ビデオモードではできない様々な編集や録画が可能。

DVD+R

DVD+R は、DVD ビデオと同じサイズで、一回だけ記録できるディスク。

DVD+R は、DVD ビデオフォーマットと同じ記録方式を採用している。

DVD-RW

DVD-RW は、DVD ビデオと同じサイズで、記録や書き換えができるディスク。DVD-RW には、ビデオモード、VR モードという 2 つの記録モードがある。

ビデオモードは、DVD ビデオフォーマットと互換性があるモード。

VR（ビデオレコーディング）モードは、ビデオモードではできない様々な編集や録画が可能。

DVD+RW

DVD+RW は、DVD ビデオと同じサイズで、記録や書き換えができるディスク。

DVD+RW は、DVD ビデオフォーマットと互換性のとれる記録方式を採用している。

DVD 音声 / 字幕言語対応表

詳しくは 49 ページをご覧ください。

略称	言語
ARA	アラビア語
BUL	ブルガリア語
CHI	中国語
CRO	クロアチア語
CZE	チェコ語
DAN	デンマーク語
DEU	ドイツ語
ESP	スペイン語
FIN	フィンランド語
FRA	フランス語
GRE	ギリシア語
HUN	ハンガリー語
IDN	インドネシア語
IND	ヒンディー語
ISL	アイスランド語
ITA	イタリア語
IWR	ヘブライ語
KOR	韓国語
MAL	マレー語
NLD	オランダ語
NOR	ノルウェー語
POL	ポーランド語
POR	ポルトガル語
RUS	ロシア語
SVE	スウェーデン語
THA	タイ語
TUR	トルコ語
VIE	ベトナム語
ZAF	アフリカーンス語
英語	英語
日本語	日本語

索引

ア行

頭出し 50
アングル 49
アンテナ 15
「移動」 77, 78
インターレース 123
映像設定 104
「オーディオ DRC」 106
「オートプレイ」 108
「オートリピート」 108
オプション 108
オリジナル 53, 69, 123
音声 49, 88
「音声言語」 108
音声コード 18
音声設定 106

カ行

回転 56
ガイドチャンネル 41
「外部入力音声」 65, 68, 107
各部のなまえ 119
画面表示
「セットアップ」画面 102
かんたん設定 28, 110
乾電池 25
クイックタイマー 61, 90
クリーニングカセット 116
クリーニングディスク 115
ケーブルテレビ 20
「言語設定」 108
言語対応表 124
「現在時刻」 103
「工場出荷設定」 109
コピー防止信号 59, 123
コマ送り 85

サ行

再生 48, 83
スロー再生 50, 85
タイトルリストから再生 53
つづき再生 51
早戻し/早送り 50, 85
プレイバックコントロール機能 51
プレイリストの再生 75
リピート再生 50
A-B リピート機能 52
JPEG 画像ファイル 55
MP3 音声トラック 55
再生状態 58, 87

再生できるディスク 44, 46
「再編集」 77, 78

探す

頭出し信号 87
経過時間 54
タイトル 54
チャプター 54
テープカウンター 86
トラック 54
ブックマーク 54
録画されていない部分 86

サラウンド 49

残量 58, 61, 88, 91

「シーン編集」 77, 78

視聴年齢制限 52, 108

字幕 49

「字幕言語」 108

「ジャストクロック」 104

「手動チャンネル設定」 38, 39

「消去」 71, 77, 78

「初期化」 80

シンクロ録画 65, 94, 108

シンプルダビング 98

ズーム 49, 56

スロー再生 50, 85

接続

アンテナ 15
チューナー 20
テレビ 18
AV アンプ 23

設定 102

「設定チャンネル」 104

「セットアップ」画面 102

「全消去」 80

タ行

タイトル 123
「タイトル結合」 77
「タイトル消去」 71, 77
「タイトル分割」 71, 72, 77
「タイトル名変更」 71, 74, 77
タイトルリスト 53, 70
「ダウンミックス」 106
チャイルドロック 52
チャプター 123
チャプター作成 62, 73
チャプターマーク書込み 73
チャプターマーク消去 73
「チャプター消去」 71, 77
「チャンネルスキップ」 41
チャンネル設定 37, 38
「追加」 77, 79
つづき再生 51

ツメ 89
ディスク一覧 44
「ディスク設定」 80, 82
ディスクの初期化 80
ディスクの取り扱い 115
テープカウンター 83, 86
「テープ残量切替」 107
「デジタル出力」 106
電源コード 25
トップメニュー 48, 55
トラッキング 83
トラック 123
ドルビーデジタル 29, 106, 123

ナ行

入力切替 68, 90, 97
入力端子 20, 21
入力2端子 22

ハ行

早送り 50, 85
早戻し 50, 85
「ピクチャーモード」 105
「微調整」 42
日付・時刻設定 103
ビデオモード 44
「表示窓の明るさ」 109
「ファイナライズ」 80, 81
「ファイナライズ解除」 82
フィーチャー 107
「複製」 77, 79
ブックマーク 54
プレイバックコントロール機能 (PBC 再生) 51
プレイリスト 53, 69, 123
「プレイリスト作成」 75
「プレイリスト編集」 76
プログレッシブ 123
「プログレッシブ設定」 105
「プロテクト設定」 71, 80
編集 69
本体後面 122
本体前面 119
本体表示窓 58, 88, 122

マ行

「名称入力」 80
メニュー
トップメニュー 48
文字入力 74

ヤ行

「予約消去」 67, 96
「予約編集」 67, 96
予約リスト 67, 96
予約録画 62, 91
 日時指定予約 62, 91
 予約重複 63, 92
 予約取り消し 67, 96
 予約リスト 67, 96
 G コード番号 64, 93

ラ行

リージョンコード 47
リピート再生 50
リモコン 25, 120, 121
 テレビの操作 26
 AV アンプの操作 26
リモコンモード 27, 109
録画 59, 89
 記録フォーマット 44
 録画できるディスク 44
 録画モード 59, 89
録画可能時間 59, 89
録画禁止 59
録画自由 59
録画できない映像 59
録画ボタン 61, 90
録画モード 59, 89

数字／アルファベット

1 回だけ録画可能 59
「16:9」 29, 104
「4:3 パンスキャン」 29, 104
「4:3 レターボックス」 29, 104
「A-B 消去」 71, 72, 77
A-B リピート機能 52
BS/CS チューナー 21
CPRM 44, 59
D 映像信号 123
D1/D2 映像出力端子 19
DTS 29, 51, 106, 123
「DVD 音声早見再生」 51, 106
「DVD 自動チャプターマーク」 107
「DVD 二重音声記録」 59, 107
DVD ビデオ 123
「DVD メニュー言語」 108
DVD-R 44, 124
DVD-RW 44, 124
「DVD-RW 初期化」 107
DVD+R 44, 124
DVD+RW 44, 124
EP (3 倍) 89
G コード地域番号・放送局表 30
JPEG 画像ファイル 55
MP3 音声トラック 55
PBC 再生 51
SP (標準) 89
「TV タイプ」 104
「VHS 設定」 107
VR モード 44

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*..... 0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は*..... 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX.....0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし、内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

- 1：修理受付
- 2：使用方法や故障と思われるご相談
- 3：お買物相談
- 4：その他のご相談

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35